

新型コロナウイルスワクチン接種に
関する取組について

～総集編～

相模原市
令和6年7月

目次

I	はじめに	1
1	ワクチンの接種状況等	2
2	本市における接種に関する取組等の概要	3
II	接種に関する取組（全体に共通すること）	9
1	接種体制	9
2	クーポン券（接種券）等の発送	10
3	問合せ・予約対応等	12
4	広報・情報発信	13
5	ワクチンの配送・管理	13
6	アナフィラキシーが危惧される接種希望者への対応	14
7	矯正施設の被収容者等に対する接種	15
8	住民登録地以外での接種の取扱いについて	15
	【取組に対する評価】	15
III	12歳以上の初回接種（1・2回目接種）から第1期追加接種開始までの取組	18
1	初回接種の接種体制と実績	18
2	予約の受付	20
3	クーポン券（接種券）等の発送	21
4	余剰ワクチンの取扱い	21
5	接種推進のための取組	22
	【取組に対する評価】	31
IV	12歳以上の第1期追加接種から第2期追加接種開始までの取組	33
1	第1期追加接種の対象者	33
2	第1期追加接種の接種順位	33
3	予約開始日等	33
4	接種体制と実績	33
5	予約の受付	34
6	クーポン券（接種券）等の発送	34
7	接種推進のための取組	36
	【取組に対する評価】	42
V	12歳以上の第2期追加接種から令和4年秋開始接種開始までの取組	43
1	第2期追加接種の対象者	43
2	予約開始日等	43
3	接種体制と実績	43
4	クーポン券（接種券）等の発送	44
5	接種推進のための取組	45
6	3回目接種促進の取組	47
	【取組に対する評価】	50
VI	12歳以上の令和4年秋開始接種から令和5年春開始接種開始までの取組	51
1	令和4年秋開始接種の対象者	51
2	予約開始日等	51
3	接種体制と実績	51
4	クーポン券（接種券）等の発送時期	52
5	ワクチン切替えへの対応	54

6	接種推進のための取組	54
	【取組に対する評価】	57
Ⅶ	12歳以上の令和5年春開始接種から令和5年秋開始接種開始までの取組	58
1	令和5年春開始接種の対象者	58
2	予約開始日等	58
3	接種体制と実績	58
4	クーポン券（接種券）等の発送	59
5	接種推進のための取組	59
	【取組に対する評価】	61
Ⅷ	12歳以上の令和5年秋開始接種から令和6年3月までの取組	62
1	令和5年秋開始接種の対象者	62
2	予約開始日等	62
3	接種体制	62
4	クーポン券（接種券）等の発送	63
5	接種推進のための取組	63
	【取組に対する評価】	65
Ⅸ	小児の接種の取組	66
1	初回接種（1・2回目接種）	66
2	第1期追加接種（3回目接種）	67
3	令和4年秋開始接種	68
4	令和5年春開始接種	69
5	令和5年秋開始接種	69
6	追加接種の接種体制及び接種者数	70
	【取組に対する評価】	71
X	乳幼児の接種の取組	72
1	初回接種（1・2・3回目接種）	72
2	令和5年秋開始接種	73
	【取組に対する評価】	74
XI	ワクチン接種の実施体制等	75
1	実施体制の変遷	75
2	庁内動員体制	76
3	接種費用の支払い及び接種記録の管理	77
4	実費の徴収	81
5	ワクチンの保管・使用並びに接種に必要な物品に関する取組	81
6	予防接種証明書（ワクチンパスポート）の発行	82
7	協力医療機関への支援金	84
8	副反応	88
9	国への要望活動	90
10	陳情・住民監査請求	92
XII	資料編	94
1	医療関係団体との連携	94
2	本市で使用したワクチンの種類	97
3	相模原市民のワクチン種類別接種状況	99
4	ワクチン比較表	100
5	ワクチンの供給量	103

6	ワクチンの自治体間での融通	109
7	ワクチンの廃棄状況	110
8	クーポン券（接種券）の随時発送（一斉発送以外の対応）	110
9	ワクチン接種コールセンター	110
10	個別接種協力医療機関一覧	112
11	集団接種会場一覧	119
12	基礎疾患の定義	120
13	医療従事者等の定義	121
14	高齢者施設等従事者の定義	122
15	報道発表資料及び議会提供資料一覧	123

I はじめに

令和元年12月に中国湖北省武漢市において原因不明の肺炎として報告された新型コロナウイルス感染症は、令和2年1月に国内で最初の患者が確認され、同年2月に感染症法に基づく指定感染症に指定された。その後、国内でも感染が拡大し、同年4月16日、国は全都道府県に対し緊急事態宣言を発令し、外出の自粛、休業要請等により感染の拡大を抑制した。

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化の抑制効果が認められている新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種は、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止する切り札として期待され、令和2年12月9日施行の予防接種法及び検疫法の一部を改正する法律（令和2年法律第75号）において、予防接種法（昭和23年法律第68号）の臨時接種に関する特例として位置付けられた。

本市では、国の方針に基づき、令和3年1月から初回接種（1・2回目接種）の実施に向けた準備を計画的に進め、同年4月からワクチンの接種を開始した。

71万人以上の市民を対象とした前例のない規模の予防接種事業であったため、開始当初は多くの市民から予約や問合せが殺到したほか、不安定なワクチン供給下において、国の急な方針転換により、その都度、計画の見直しを余儀なくされ、大きな混乱をきたした。

また、感染拡大している最中であったため、感染防止対策を徹底しながら事業を実施する必要があり、例えばコールセンターは閉鎖的かつ多くのスタッフが常駐するため、クラスターが発生することのないよう細心の注意を払いながら毎日運営する必要があるなど、困難な局面での対応が求められた。

安定的な接種体制を構築するためには、医療関係団体との連携強化が必須であることから、令和3年1月に「新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る会議」を設置し、以来3年1か月の間、計23回にわたり開催し協議を重ねた。

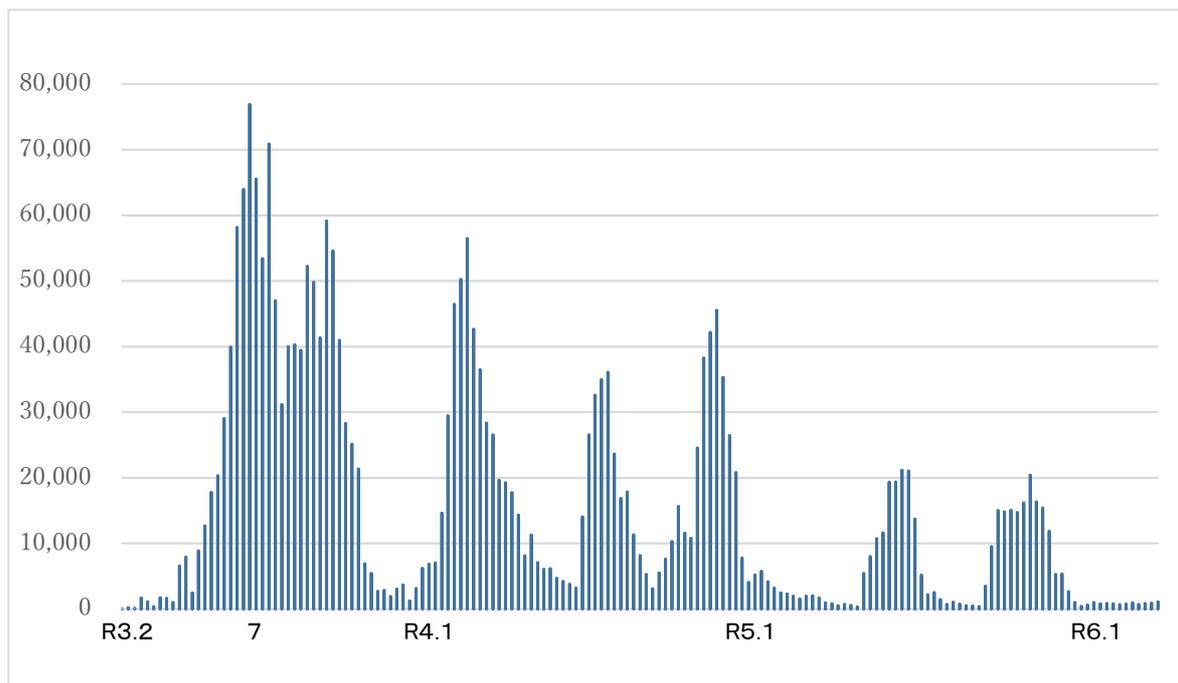
さらに、各政令市や周辺自治体等と多くの情報共有を図ったほか、全庁を挙げた動員体制により様々な取組を行い、安全かつ円滑な事業実施を目指した。特に課題であった高齢者の予約については、「日時・会場指定方式」を導入し、集団接種会場の運営においては、医療従事者の確保も含め包括委託化とするなど、事業の効率性・迅速性・安定性の視点から常に有効策を模索し、改善を重ねた。

結果として、回を追うごとに事業の安定性は増し、追加接種の接種率が全国平均より高水準となるなど、希望する方全員が安心して接種を受けていただく環境を構築するという目標に対し、一定の成果を達成することができた。

本報告書は、これまでのワクチン接種に係る本市の取組について、接種時期や対象者ごとに分けてまとめ、今後の新興・再興感染症が発生した際の一助となるよう、記録するものである。

1 ワクチンの接種状況等

(1) ワクチンの接種回数の推移 (回/週)



(2) 接種回数別

(令和6年3月31日時点)

区分	12歳以上		5～11歳	6か月～4歳
		うち65歳以上		
対象者数	655,968人	189,146人	39,559人	21,625人
1回目	580,658人 (88.5%)	177,876人 (94.0%)	10,663人 (26.9%)	1,414人 (6.5%)
2回目	577,793人 (88.0%)	177,550人 (93.8%)	10,391人 (26.2%)	1,250人 (5.7%)
3回目	494,369人 (75.3%)	173,329人 (91.6%)	4,439人 (11.2%)	861人 (3.9%)
4回目	338,268人 (51.5%)	162,494人 (85.9%)	1,472人 (3.7%)	323人 (1.4%)
5回目	227,070人 (34.6%)	147,481人 (77.9%)	569人 (1.4%)	
6回目	155,358人 (23.6%)	124,099人 (65.6%)	4人 (0.0%)	
7回目	114,387人 (17.4%)	100,401人 (53.0%)		

※ワクチン接種記録システム (以下「VRS」という。) より算出

(3) 令和4年秋開始接種以降

(令和6年3月31日時点)

区分	12歳以上		5～11歳	6か月～4歳
		うち65歳以上		
対象者数	655,968人	189,146人	39,559人	21,625人
令和4年秋開始	330,584人(50.3%)	151,586人(80.1%)	4,058人(10.2%)	
令和5年春開始	144,884人(22.0%)	118,560人(62.6%)	1,366人(3.4%)	
令和5年秋開始	175,869人(26.8%)	116,020人(61.3%)	1,060人(2.6%)	323人(1.4%)

※ 初回接種は含まない。

※ 武田社ワクチン（ノババックス）による接種は含まない。

※ 5～11歳については、12歳以上と同じ時期で区切り、接種数を計上した。

2 本市における接種に関する取組等の概要

令和2年12月9日、予防接種法及び検疫法の一部を改正する法律（令和2年法律第75号）により、新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種が予防接種法（昭和23年法律第68号）の臨時接種に関する特例に位置付けられた。また、令和3年2月14日、国がワクチン（ファイザー社のコミナティ筋注）を国内で初めて特例承認した。

本項では、国による方針決定及び本市の取組等の概要を時系列に従って示す。

（国：○、県：◇、市：●）

(1) 令和2年度

年 月 日	概 要
令和2年12月 9日	○新型コロナウイルスワクチンの接種を予防接種法の臨時接種に関する特例に位置付ける
令和3年 2月14日	○ファイザー社ワクチン（コミナティ筋注）を国内初の特例承認
2月16日	○16歳以上の方へのワクチン接種の実施を大臣指示 （令和3年2月17日から令和4年3月31日まで）
2月18日	○接種優先順位が最も高い医療従事者への初回接種を、独立行政法人国立病院機構相模原病院で開始
3月 1日	●ワクチン接種コールセンターを設置

(2) 令和3年度

年 月 日	概 要
令和3年 4月12日	●高齢者施設入所者を対象に初回接種（1・2回目接種）を開始
4月28日	●75歳以上の方（約104,000人）へクーポン券（接種券）を発送
4月30日	○高齢者への2回目接種終了時期を令和3年7月末とする方針を決定
5月13日	●75歳以上の方を対象に集団接種の予約受付を開始 開始から約50分で受付を終了（予約人数：10,260人）
5月16日	●75歳以上の方を対象に3会場で集団接種を開始
5月20日	●75歳以上の方を対象に個別接種の予約受付を開始 開始から約1時間で受付を終了（予約人数：14,151人）
5月21日	○モデルナ社ワクチンによるワクチン接種の実施を大臣指示（5月22日開始）

	●国が設置する「大規模接種センター」での接種を希望する高齢者を対象に、クーポン券（接種券）の発行申請受付を開始
5月24日	●75歳以上の方の個別接種を開始 ○国が設置する「大規模接種センター」にて接種を開始
5月27日	●ワクチン接種コールセンターの電話番号を1つ増設（計2つ）
5月31日	○12歳以上の方へのワクチン接種の実施を大臣指示
6月17日	●市内4会場で「さがみはら予約すけだち隊」によるインターネット予約支援を実施 ●「新型コロナウイルスワクチン接種申込みお助け隊」によるインターネット予約代行を実施
6月18日	○希望する全ての対象者への接種を11月までに終わることを目指す方針を閣議決定
6月21日	◇企業や大学等における職域接種開始 ●保育士・教職員・児童クラブ職員等を対象とした優先接種を開始
6月23日	●高齢者以外の方へ順次クーポン券（接種券）を発送
6月27日	●集団接種会場の設置数が13か所となる（1日当たり最多） ※7月18日・7月25日も13会場で実施
6月30日	●高齢者以外の方の予約受付を開始（12歳以上の基礎疾患を有する方及び61歳以上の方から順次予約受付）
7月 3日	●1日当たりの接種回数が最多となる（9,613回/日）
7月 5日	●集団接種会場である国民生活センター及び津久井中央公民館への無料送迎シャトルバスの運行を開始（7月末まで）
7月 8日	●ワクチン未接種の75歳以上の方へワクチン接種に係る周知のハガキを送付
7月12日	●12歳以上の基礎疾患を有する方及び61歳以上の方への接種開始
7月17日	◇大規模接種会場による接種を開始
7月26日	●ワクチン予防接種証明書（ワクチンパスポート）の発行受付開始
8月 2日	○アストラゼネカ社ワクチンによるワクチン接種の実施を大臣指示（8月3日開始）
9月 4日	●妊婦の方及びその家族の方等を対象とした優先接種を開始
9月 8日	●障害者を対象とした専用接種会場による接種を実施
9月 9日	●集団接種会場の一部で夜間接種（20時まで）を実施
9月25日	●受験生を対象とした優先接種を実施
9月27日	●「ワクチンロスふせぎ隊」による接種を実施
10月11日	●集団接種会場ですべて予約無し接種を実施
10月24日	●個別接種による初回接種を終了
11月16日	○18歳以上の方を対象とした3回目接種の実施を大臣指示
11月18日	●接種対象者（2回目接種から8か月を経過する方）に対し、順次3回目接種に係るクーポン券（接種券）の発送を開始
12月 4日	●医療従事者を対象に3回目接種を開始
12月17日	○追加接種を実施する期間（接種間隔）を次のとおり短縮 <8か月から6か月になる者> 医療従事者等、高齢者施設等の入所者及び従事者等

	<p><8 か月から7 か月になる者> 前述の対象者以外の高齢者</p>
12月20日	●スマートフォン用アプリによるワクチン予防接種証明書の電子申請・電子交付を開始
12月23日	●高齢者施設等入所者を対象に3回目接種を開始
令和4年 1月 6日	●ワクチン接種コールセンターの電話番号を新たに3つ増設(計5つ)
1月13日	○追加接種を実施する期間(接種間隔)を次のとおり短縮 <7 か月から6 か月となる者> 全ての高齢者 <8 か月から7 か月になる者> 高齢者以外の方(医療従事者等及び高齢者施設等入所者を除く)
1月14日	●「日時・会場指定方式」を希望した方に対し、順次3回目接種における指定決定通知書の送付を開始
1月21日	○5歳~11歳(以下「小児」という。)用ワクチン(ファイザー社)を特例承認
1月22日	●市内9会場で3回目接種のインターネット予約支援を実施
1月29日	●3回目接種の予約受付を開始
1月31日	○全ての対象者の追加接種の接種間隔を6か月に短縮
2月 1日	●集団接種による3回目接種を開始
2月 3日	●集団接種会場において「日時・会場指定方式」による接種を開始
2月12日	●個別接種による3回目接種を開始 ●集団接種会場モデルナ社ワクチンによる接種を開始
2月21日	○5歳以上の方へのワクチン接種の実施を大臣指示 なお、小児への接種は努力義務の適用除外となる。
2月28日	●小児の初回接種(1・2回目接種)のクーポン券を発送
3月 5日	●小児の初回接種の予約受付を開始
3月 9日	●個別接種による小児の初回接種を開始
3月19日	●小児の初回接種における集団接種の予約受付を開始
3月25日	○3回目接種の対象者に12歳以上の方を追加する旨の大臣指示

(3) 令和4年度

年 月 日	概 要
令和4年 4月 2日	●集団接種による小児の初回接種を開始
4月 7日	●集団接種会場の一部で夜間接種を実施
4月10日	●障害のある小児を対象とした専用接種会場による1・2回目接種を実施
4月13日	●12歳以上の障害者を対象とした専用接種会場による3回目接種を実施
4月15日	●企業・大学等を対象とした団体接種を集団接種会場にて実施
5月25日	○60歳以上の方及び18歳以上の基礎疾患を有する方を対象とした4回目接種の実施を大臣指示 なお、4回目接種については、60歳未満の方は努力義務の適用除外となる。 ○武田社ワクチン(ノババックス)による接種の実施を大臣指示

	○追加接種の接種間隔を6か月から5か月に短縮
5月27日	●接種対象者（60歳以上又は18歳以上60歳未満で初回接種時に基礎疾患があると申出をした方）に対し、順次4回目接種に係るクーポン券（接種券）を発送 ●18歳以上60歳未満の方にクーポン券（接種券）の発送に係る通知を送付（基礎疾患のある方は事前に申請が必要となる旨を案内）
5月30日	●4回目接種における集団接種の予約受付を開始 ●18歳以上60歳未満で基礎疾患がある方のクーポン券（接種券）の発行申請の受付を開始
6月 3日	●4回目接種を開始
6月 8日 他	●市内の大学、短期大学及び専門学校14校と連携し、3回目接種に係るポスターを校内で掲示及び学生向けのポータルサイトへ案内を掲載
6月10日	●3回目接種を終えた高齢者へ4回目接種における指定決定通知書の送付を開始 ●ホームタウンチームと連携し3回目接種促進に関する取組を実施
6月18日	●市内9会場で4回目接種のインターネット予約及びクーポン券（接種券）発行に伴う電子申請の支援を実施
7月 9日	●18歳以上で、武田社ワクチン（ノババックス）の1～3回目接種を希望される方の予約受付を開始
7月19日	●武田社ワクチン（ノババックス）での接種を開始
7月22日	○4回目接種の対象者に医療従事者等及び高齢者施設等の従事者を追加する旨の大臣指示
8月 5日・18日	●3回目接種の促進のため、40歳未満の市 LINE 予約システム登録者に夜間接種の実施についてメッセージ配信
8月 8日	●市内企業と連携し、デジタルサイネージ（電子広告看板）を活用した情報発信を実施
8月17日	●コンビニエンスストアの多機能端末（マルチコピー機）にて予防接種証明書の交付を開始
8月19日・26日	●集団接種会場（小田急ホテルセンチュリー相模大野）で夜間接種を実施
8月20日	●相模原納涼花火大会会場において、3回目接種に係るポスターの掲示及び場内放送（アナウンス）での周知啓発を実施
9月 6日	○小児を対象とした3回目接種の実施を大臣指示 ○小児への接種について努力義務を適用
9月12日	○ファイザー社及びモデルナ社のオミクロン株対応2価ワクチン（従来株/BA.1）の追加接種を薬事承認
9月16日	●小児の3回目接種のクーポン券（接種券）を発送 ○令和4年秋開始接種（オミクロン株対応ワクチン）の実施を大臣指示 ○60歳未満の方への接種について、接種回数に関係なく努力義務が適用
9月21日	●12歳以上の障害者を対象とした専用接種会場による4回目接種を実施

9月23日	<ul style="list-style-type: none"> ●令和4年秋開始接種（オミクロン株対応ワクチン）を開始（最大5回目接種） ●小児の3回目接種の予約受付を開始
9月30日	●初回接種を完了した方で、追加接種を未接種の方を対象に、オミクロン株対応ワクチン接種の案内ハガキを発送
10月 1日	●個別接種による小児への3回目接種を開始
10月 5日	<ul style="list-style-type: none"> ○ファイザー社のオミクロン株対応2価ワクチン（従来株/BA.4-5）による追加接種を薬事承認 ○生後6か月～4歳（以下「乳幼児」という。）のファイザー社ワクチンを薬事承認
10月13日	○12歳以上のオミクロン株対応2価ワクチン（従来株/BA.4-5）接種の実施を大臣指示
10月20日	○オミクロン株対応ワクチンの前回接種からの接種間隔を5か月から3か月に短縮
10月22日	●追加接種の予約を前回接種からの接種間隔を5か月から3か月に短縮し受付開始
10月24日	○乳幼児への初回接種（1～3回目）の実施を大臣指示
10月28日	<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児接種の案内ハガキを送付（希望者はクーポン券（接種券）を発行申請） ●オミクロン株対応ワクチン接種対象者にクーポン券（接種券）を順次発送（3～5回目接種） ●令和4年秋開始接種における指定決定通知を発送
11月 1日	<ul style="list-style-type: none"> ●12歳以上のオミクロン株対応2価ワクチン（従来株/BA.4-5）の接種を開始（ファイザー社ワクチン） ●乳幼児接種（初回接種）のクーポン券（接種券）発行申請を受付開始 ○モデルナ社のオミクロン株対応2価ワクチン（従来株/BA.4-5）による追加接種を薬事承認
11月 5日	●市内9会場で令和4年秋開始接種のインターネット予約支援を実施
11月12日	●乳幼児の初回接種の予約受付を開始
11月15日	●個別接種による乳幼児への初回接種を開始
11月27日	●障害者を対象とした専用接種会場での令和4年秋開始接種を実施
12月16日	●これまで申請に基づき発行していた乳幼児向けクーポン券（接種券）を対象者全員へ送付
12月19日	●一部の集団接種会場で夜間接種を実施
12月28日	●一部の集団接種会場で年末接種を実施（30日まで）
令和5年 2月 2日	●市 LINE 予約システム登録者全員にオミクロン株対応ワクチンの接種促進のメッセージを配信
2月28日	○ファイザー社の小児用オミクロン株対応2価ワクチン（従来株/BA.4-5）を薬事承認
3月 7日	○小児用オミクロン株対応2価ワクチン（従来株/BA.4-5）の接種（令和4年秋開始接種）の実施を大臣指示
3月 8日	○令和5年春開始接種の実施を大臣指示

3月15日	●小児へのオミクロン株対応ワクチン接種（令和4年秋開始接種）に係るクーポン券（接種券）の発送を開始
3月18日	●小児へのオミクロン株対応ワクチン接種（令和4年秋開始接種）を開始

(4) 令和5年度

年 月 日	概 要
令和5年 4月26日	●オミクロン株対応ワクチンを接種した全ての方（令和4年11月8日以降にノババックスを接種した方を含む）へクーポン券（接種券）を順次発送
4月29日	●令和5年春開始接種の予約受付を開始
5月 8日	○新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更 ○高齢者及び65歳未満の基礎疾患を有する方以外の接種は、努力義務の適用除外 ●令和5年春開始接種を開始（最大6回目接種）
5月13日	●市内9会場で令和5年春開始接種のインターネット予約支援を実施
8月 2日	○初回接種にオミクロン株対応2価ワクチンの使用を大臣指示
8月 7日	●オミクロン株対応2価ワクチンによる初回接種を開始
9月 1日	○ファイザー社のオミクロン株対応1価ワクチン（XBB.1.5）の接種を薬事承認
9月12日	●令和5年秋開始接種に係るクーポン券（接種券）を順次発送 ●令和5年秋開始接種の予約受付を開始 ○モデルナ社のオミクロン株対応1価ワクチン（XBB.1.5）による接種を薬事承認
9月13日	○令和5年秋開始接種の実施を大臣指示
9月16日	●市内9会場で令和5年秋開始接種のインターネット予約支援を実施
9月20日	●令和5年秋開始接種を開始（最大7回目接種）
11月27日	○第一三共社のオミクロン株対応1価ワクチン（XBB.1.5）を薬事承認
12月 4日	○第一三共社のオミクロン株対応1価ワクチン（XBB.1.5）による接種を大臣指示
12月16日	●集団接種による令和5年秋開始接種を終了（特例臨時接種期間における集団接種の全日程を終了）
令和6年 1月 9日	●第一三共社のオミクロン株対応1価ワクチン（XBB.1.5）による接種を開始
3月31日	●個別接種による令和5年秋開始接種を終了（特例臨時接種期間における個別接種の全日程を終了）

(5) 令和6年度

年 月 日	概 要
令和6年 4月 1日	○予防接種法の改正により、新型コロナウイルス感染症をB類疾病に位置付け（定期接種化）

II 接種に関する取組（全体に共通すること）

1 接種体制

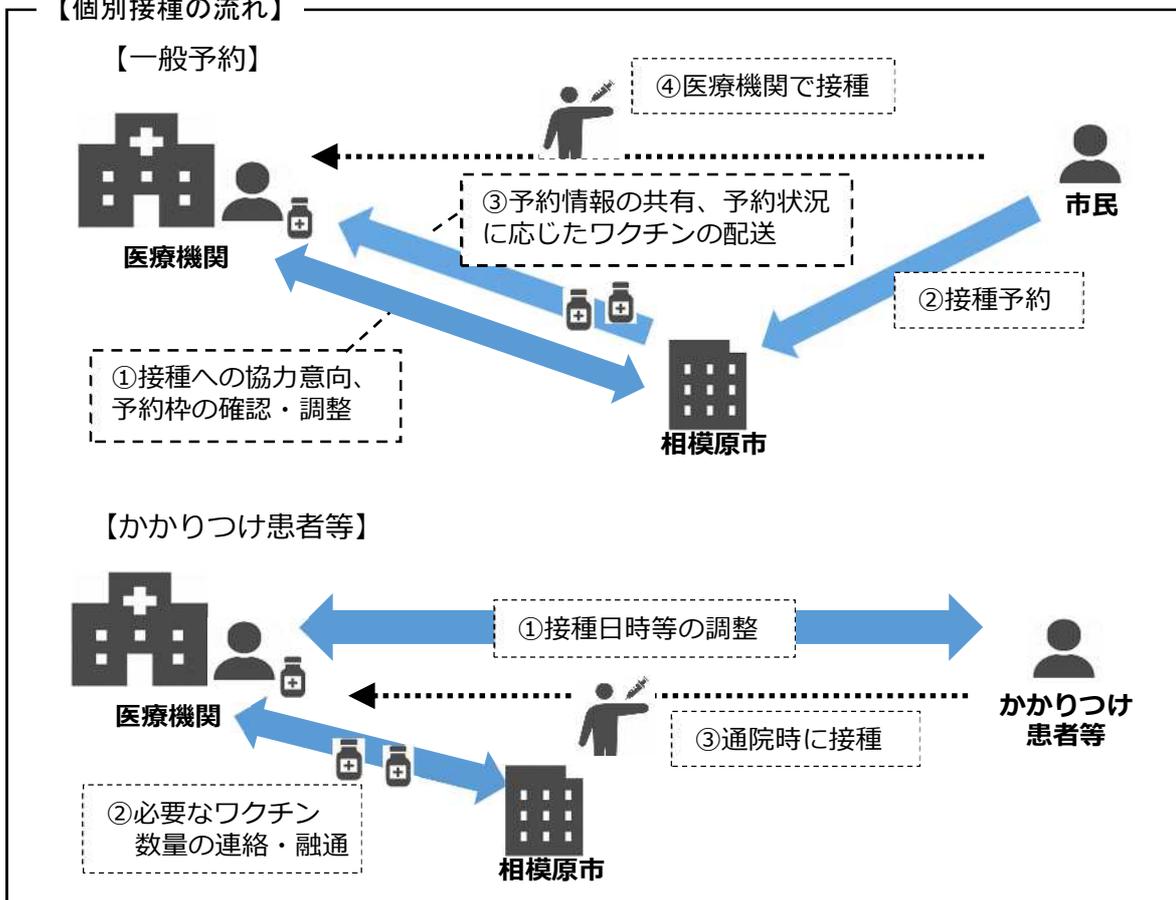
希望する全ての対象者に、安全・安心かつ確実に接種できる体制を構築するため、個別接種、集団接種及び訪問接種による方法で接種を行った。接種開始後はワクチンの供給量や接種時期、接種率を踏まえ、その都度、接種体制の見直しを行った。また、ワクチン接種を円滑に実施するために、相模原市医師会（以下「市医師会」という。）、相模原市病院協会（以下「市病院協会」という。）及び相模原市薬剤師会（以下「市薬剤師会」という。）と協力体制を構築し、「新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る会議」を通じて協議した。

（1）個別接種

かかりつけ医や身近な医療機関で接種を受けられるよう、市医師会会員に限らず、多くの医療機関を確保するとともに、各地域への協力医療機関の配置バランスを考慮した体制とし、主に次に掲げる取組を行った。

- 協力医療機関へのアンケートを実施し、事前に接種能力を把握した。
- 市が一括して接種予約の受付を行うことにより、必要なワクチン数を一元管理し、協力医療機関の個別事情に応じた、きめ細かなワクチン配送を行った。また、接種状況を常に注視し、協力医療機関におけるワクチンの適正な在庫管理を行った。
- 市が一括して予約管理・相談対応等を行うことにより、協力医療機関の予約事務や問合せ対応等の負担軽減を図った。
- 予約枠とは別に必要数のワクチンを協力医療機関へ供給することにより、当該協力医療機関の入院患者やかかりつけ患者の接種機会を確保し、効率的にワクチンを使用した。
- ワクチンの個別接種実績に応じて「相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金」を交付し、協力医療機関の拡充を図った。

【個別接種の流れ】



(2) 集団接種

多くの方が効率的に接種を受けられるよう、大規模な接種体制を構築するとともに、高齢者や働き世代など接種対象者の特性に応じた利便性を考慮した。

- 地域特性を考慮した上で、安全に接種ができる一定規模（広さ・交通利便性・空調・バリアフリー等）を満たすことを条件に、公共施設をはじめ、商業施設やホテル、大学等も含めて検討し、接種会場として適した施設を活用した。
- 実績を重ね得られたノウハウをもとに、効率よく会場を運営できるよう、実施体制の見直し・改善を行った。
- 接種時期によって接種対象者の世代が大きく変わったため、ワクチンの供給量を常に考慮しながら、開場する時間帯や会場レイアウトを適宜変更し、希望者が接種しやすい環境を整えた。
- 障害特性等により、個別接種や多くの人が集まる集団接種会場では接種が難しい障害者を対象に、専用の接種会場を設置し、安心して接種できる環境を整えた。
- 外国人や聴覚障害者への配慮として、外国語の通訳者や手話通訳者とビデオ通話が可能なタブレットを各会場に配置した。
- 休日や時間外に集団接種会場へ医療従事者を派遣した医療機関に対し「集団接種会場への時間外・休日の医療従事者派遣支援金」を交付し、接種体制の確保を図った（令和5年度除く）。

(3) 訪問接種

接種会場への移動が困難な高齢者施設等の入所者や在宅療養者の接種機会を確保するため、施設の嘱託医や協力医療機関等が施設や自宅等に訪問して接種を実施する体制とし、主に次に掲げる取組を行った。

- 高齢者施設等のクラスターの発生を未然に防止する観点から、施設従事者にも接種を実施した。
- 訪問接種を実施するかかりつけ医がない在宅療養者については、訪問接種に協力する意向のある協力医療機関と市が調整の上、接種を実施した。
- 高齢者施設等の入所者のうち、クーポン券（接種券）が手元にない入所者も同時期に接種できるよう、施設と調整の上、券を直接発送した。
- 矯正施設の被収容者については、市職員が施設に訪問し、接種を実施した。
- ワクチンの訪問接種実績に応じた「相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金」を協力医療機関に対して交付し、接種体制の推進を図った。

2 クーポン券（接種券）等の発送

(1) クーポン券（接種券）等の一斉発送

ワクチン接種の対象者には、協力医療機関等が接種対象者であることを確認できるクーポン券（接種券）を発行し、ワクチン接種までの流れや接種場所を記載した案内、予診票、ワクチン説明書を同封して、住民登録地へ発送した。

なお、発送に当たっては、主に次に掲げる取組を行った。

- 発送の時期に応じて、同封の案内等を最新の内容に更新した。
- 外国人向けに、3か国語でワクチン接種の通知であることを封筒に表記するとともに、同封の案内にワクチン接種コールセンターの外国人専用ダイヤルを掲載した。
- 視覚障害者向けに、案内の点字版や録音による案内CDを作成し、「点字版広報さがみはら」や「声の広報さがみはら」の送付対象者へ送付した。
- 訪問接種により施設において接種する高齢者施設等の入所者については、施設からの依頼に基づき、通常の発送日前に随時発送した。

(2) クーポン券（接種券）の随時発送

一斉発送の対象とならない次の方に対して、随時クーポン券（接種券）を送付した。

ア 転入者への発送

令和3年7月から11月までは、市で定期的に転入者を抽出し、クーポン券（接種券）を送付した。令和3年12月以降、追加接種の開始に伴い、転入前の自治体での接種歴の確認に時間を要することから、本人申請方式に変更し、転入者本人からの申請に基づきクーポン券（接種券）を送付した。転入届受理時、チラシ配布によりクーポン券（接種券）発行申請が必要であることを周知した。

イ 住民登録の無い市内居住者への発送

仮放免中又は短期滞在の外国人や、その他何らかの事情により住民登録を有しない市内居住者について、本人からの申請に基づきクーポン券（接種券）を送付した。

ウ 前回の接種記録が確認できない方への発送（初回接種を除く）

海外や転入前市町村で接種した場合等、前回の接種記録が本市で確認できない方は、本人からの申請に基づきクーポン券（接種券）を送付した。

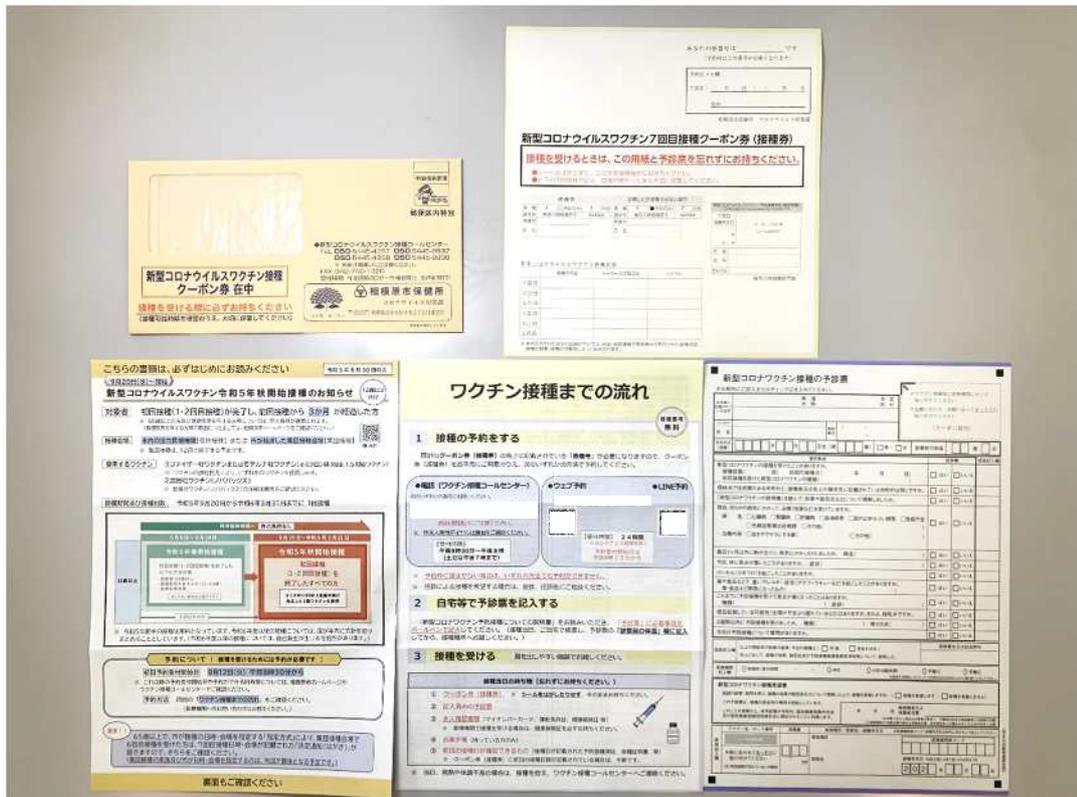
エ 米軍基地内で接種した方への発送（4回目の接種券まで）

基地内で接種を受け、接種記録カードの写しを防衛事務所に提出した方は、防衛省から本市へ提供された接種記録に基づきクーポン券（接種券）を送付した。

(3) クーポン券（接種券）の再発行

クーポン券（接種券）の紛失、破損及び不着等による再発行の申請は、ワクチン接種コールセンター及び電子申請（相模原市電子申請システム）で発行申請の受付を行った。

【基本の送付物イメージ】



▲写真は令和5年秋開始接種開始時の送付物セット。時期によって、上記セットにワクチン説明書や予約支援のチラシ、注意喚起のメモ等を同封して発送

3 問合せ・予約対応等

(1) 予約システム（予約受付専用 Web サイト・市 LINE 予約システム）

ワクチンを無駄なく使用し、効率的にワクチン接種を実施するためには、予約制により各会場の接種者数を事前に把握することが必要不可欠である。

円滑な予約受付を目的として、膨大な量の予約管理と 24 時間受付可能な予約システムを導入し、専用 Web サイトにおいてインターネット予約受付を行ったほか、次の取組を行った。

- 接種券番号による本人確認を実施した。
- 利便性を高めるため、普及率の高い LINE のトーク機能を活用した市 LINE 予約システムを導入した。市 LINE 予約システムは、最大 26 万人以上の方が登録した。
- 予約システムの情報を基に集団接種会場の受付処理を行った。また、各協力医療機関には、接種日ごとに最新の予約者リストを送付した。
- 予約受付専用 Web サイトでメールアドレスを登録した予約者に、接種日のリマインドメールや緊急のお知らせメールを一斉発信した。
- 初回接種の際は、予約が殺到しシステムが繋がりにくくなったことから、1 回目接種の予約を取ると自動的に 3 週間後の同一会場・時刻に 2 回目予約が入る方法（自動予約システム）を採用し、接種希望者の負担軽減を図った。
- 前回の接種記録を予約システムに反映させることで、接種回数とワクチンごとの適正な接種間隔の管理を行った。

(2) ワクチン接種コールセンターでの問合せ・予約等

令和 3 年 3 月 1 日から、接種に関する相談窓口、協力医療機関からの連絡窓口及びワクチン接種に関する様々な手続の受付を一元化するため、ワクチン接種コールセンターを設置した。また、インターネット予約が困難な方のために、令和 3 年 5 月 13 日からワクチン接種コールセンターにおいて電話による予約受付を行った。

- コールセンターで予約受付をした際、オペレーターが予約システムへの登録を行う運用とし、予約者全体を一括管理した。
- 令和 3 年 5 月に自動音声応答システムを導入し、予約受付終了時の自動アナウンスを行うとともに、その後、電話集中時には保留対応とするなど随時運用を改善し、利便性の向上及びオペレーターの負担軽減を図った。
- 電話回線数は当初 60 回線に対応していたが、予約開始日等は、長時間にわたり電話が繋がらない状況が発生したことから、令和 3 年 6 月 17 日から回線数を最大 100 回線に増設した。また、令和 5 年以降は受電数が減少したため、令和 5 年 1 月から最大 70 回線とし、これ以降は、予約開始日で入電件数の多くなる土曜日の回線数を増やし、比較的に入電件数の少ない日曜日の回線数を減らすなど、状況に応じた体制を整備した。
- 回線数の増減に併せ必要な人員を確保した。
- 個別接種において、医療従事者の罹患等により急きょ接種を中止しなければいけない場合においては、コールセンターから予約者に連絡を行うなど、市民への連絡発信の役割も担った。
- 協力医療機関向けに専用受付電話番号を設け、協力医療機関からの連絡を円滑に受付できる体制とした。
- 聴覚障害者向けに専用 FAX 番号を設けた。
- 外国人向けに専用受付電話番号を設け、中国語、英語、韓国語の 3 か国語に対応できるオペレーター人員を配備した。
- コールセンターへの問合せ件数は令和 3 年 6 月の 92,804 件をピークに減少した。

(3) 情報提供

ワクチン接種に関する情報は、相談・問合せの対応に協力いただけるよう、民生委員、地域包括支援センターや市自治会連合会等へ提供を行った。

また、本事業は部局を問わず多くの職員の協力体制のもと実施しており、全庁をあげて取組んでいたため、随時庁内へ情報共有を図った。

4 広報・情報発信

正確で分かりやすい情報を適時・適切に提供するため、主に次の取組を行った。

媒体	実施方法	概要
電子	市ホームページ	特設ページにおいてワクチン接種に係る全体的な情報提供を行うとともに随時最新情報を更新
	予約受付専用 Web サイト	予約情報等に関する情報提供
	保健所メール	未接種者に対して接種促進に係るメールを配信
	SNS	市公式 SNS (LINE、Facebook、X (旧 Twitter))、各区役所の Facebook で予約情報等に関する情報提供
	アプリ	子育てアプリ「さがプリコ」にて、妊婦及び同居の配偶者・親族を対象とした優先接種、ワクチン接種における一時保育及び乳幼児の初回接種について周知
	市 LINE 予約システム	未接種者に対して接種促進に係るメッセージを配信
紙	広報さがみはら	ワクチン接種に係る全体的な情報提供
	チラシ等	各区役所、各まちづくりセンター、各公民館、各地域包括支援センター、青少年学習センター等へワクチンの接種方法に関するチラシの配架・ポスターの掲示 ※ 相模湖地区及び藤野地区のみ、同内容を自治会回覧板及び掲示板により周知 (令和3年度のみ)
	地域情報紙 (タウンニュース)	予約情報等に関する情報提供及び記事掲載
その他	エフエムさがみ	予約情報等に関する情報提供
	tvk 自治体データ放送	予約情報等に関する情報提供、日時・会場指定方式の希望調査に係る周知

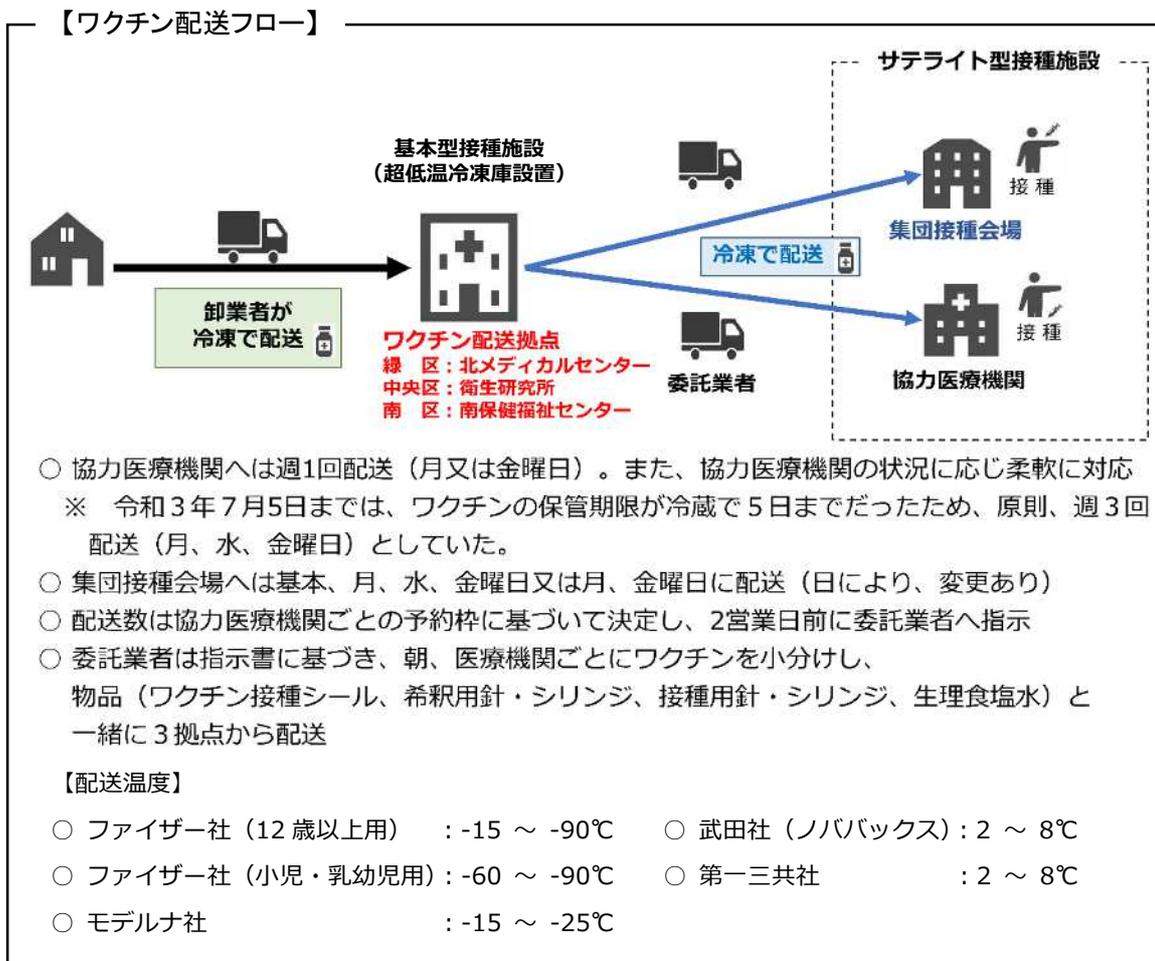
5 ワクチンの配送・管理

ワクチンの供給量は、国が各都道府県の接種状況に応じて配分数を決定し、都道府県が市町村の接種状況や地域の実情を加味した上で配分数を決定した。

当初、ワクチンは冷蔵で3時間以内に配送するよう示されたことから、市内全域に配送できるよう各区に配送拠点を設置した。配送拠点には非常用電源や蓄電池を設置し、停電時も電源を確保できるようにしたほか、24時間警備又は遠隔警備できる体制を整えた。

国から供給されたワクチンは、予約枠に基づき、市が接種場所ごとの配送数を決定し、集団接種会場や個別接種を実施する協力医療機関へ配送した。

また、ワクチンの品質管理のために適正な温度管理が重要となることから、ワクチン配送拠点にはマイナス60℃からマイナス90℃までの温度管理が可能な超低温冷凍庫を、集団接種会場には2℃から8℃までの厳密な温度管理が可能な薬用保冷庫を配置するとともに、保管温度の記録計を設置した。



6 アナフィラキシーが危惧される接種希望者への対応

アレルギー反応や副反応が出る可能性がある接種希望者（接種要注意者）は、一般的な協力医療機関では緊急時に対応できない場合があるため、独立行政法人国立病院機構相模原病院（以下「相模原病院」という。）を指定して実施体制を整えた。

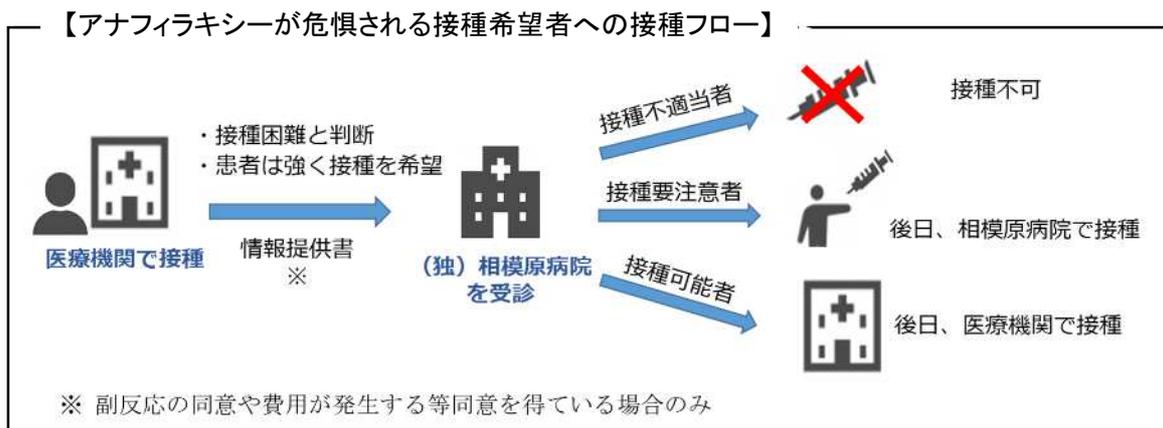
(1) 接種までの流れ

アレルギー反応や副反応が発生する可能性があっても接種を希望する方で、協力医療機関において接種することが困難な方を対象とした。

- ① 協力医療機関から相模原病院に対し紹介可能か確認
- ② 当該対象者が、相模原病院の外来受診を予約し受診
- ③ 相模原病院における接種可否の判断に基づき、後日、相模原病院又は協力医療機関でワクチンを接種

(2) 接種実績

10名（延べ実施数20回）



7 矯正施設の被収容者等に対する接種

矯正施設の被収容者への接種は、医療機関や集団接種会場での接種が困難なため、市職員の医師、薬剤師及び事務職員による訪問接種を実施した。

(1) 接種までの流れ

- ① ワクチンロス防止のため、接種希望者数の合計が1バイアル当たりの最大接種可能数になってから矯正施設と保健所で接種日等を調整
- ② 事前に接種希望者のクーポン券（接種券）を矯正施設が手配
- ③ 接種当日、矯正施設内でワクチンを調製し接種

(2) 接種場所 横浜刑務所相模原拘置支所

(3) 接種実績

実施年度	実施日	実施人数
令和3年度	10月21日、11月17日、12月2日・23日	46人
令和4年度	6月7日・28日	12人

8 住民登録地以外での接種の取扱いについて

住民接種が開始した当初は、原則、住民登録のある市町村において接種することとされ、住民登録地以外における接種については、単身赴任者や入院・入所者など、一部に限られており、また、接種に当たっては、接種する医療機関が所在する市町村に事前に届出を行う必要があった。

こうした中、令和3年9月、市町村の判断で他市町村住民の接種受け入れが可能となったことから、ワクチンの供給が安定した令和4年7月1日から、相模原市に住民登録がない方についても事前の届出なく接種を受け付けることとした。これにより、接種希望者の利便性が向上するだけでなく、余剰ワクチンの有効活用にも繋がった。

【取組に対する評価】

- 医療関係団体等との協議
 - ・ワクチン接種を円滑かつ確実にを行うためには、医師・看護師・薬剤師の協力が必要不可欠であることから、医療関係団体等と定期的に協議の場を設けた。これにより、安定的な実施体制を構築することができた。
- 個別接種
 - ・市が一括して予約管理を行うことで、市の負担は増加したが、協力医療機関の予約事務や問合せ対応等の負担軽減が図られ、より多くの接種希望者の受け入れに繋がった。また、予約の一元化によりワクチンの適切な在庫管理を行うことができた。

- ・接種開始当初は、医療機関ごとに担当する市職員を固定化することで、医療機関の状況を把握し、きめ細かく対応した。
 - ・令和4年10月からは、医療機関との予約枠の調整をワクチン接種コールセンターの医療機関向け窓口を集約し、事務の精度向上及び効率化を図ることができた。
 - ・予約受付システム上の予約枠や会場の設定等について、予約開始前に全協力医療機関に対して確認する必要があったため、国からの情報が直前まで示されない際の対応に苦慮した。
 - ・相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金の交付により、一定数の協力医療機関を確保し、安定した接種体制を構築することができた。
- 集団接種
- ・集団接種に適した会場の確保が難しかったが、多くの市民、事業者及び団体に協力いただき、全ての期間において開設・運営することができた（事業の趣旨を理解し無償で会場や駐車場を提供いただいたこと、安定的に運営できるよう周辺のテナントや施設と調整していただいたこと等）。
 - ・初回接種を中心に、冷蔵庫の管理ミス（温度上昇によるワクチン廃棄）やワクチンの調製誤り（濃度不足）など重大な事案が発生し、その都度、対応策・改善策を講じた。
 - ・令和4年度以降は大きな誤りがなく安定的に運営することができた。また、ノウハウの蓄積により委託人員・庁内動員職員ともに従事者数を減員し、効率化を図ることができた。
- クーポン券（接種券）等の発送
- ・国の動向により、急きょ送付対象者やお知らせの内容を変更するなど、その都度、対応に追われてきたが、印刷事業者との工程調整を密にし、臨機応変に対応したことで、最新の情報を必要な方に発送することができた。
 - ・発送対象者数が多いことから、ワクチン供給状況や接種可能数等を踏まえて、発送時期や1回当たりの発送数を検討して対応した。また、郵便局とも情報共有しながら発送の調整を進めた。
 - ・国の方針が示されてから接種開始までの期間が短いことから、発送対象者数を早急に見込んだ上で印刷部材を確保することや、発送までのスケジュールを印刷事業者と詳細に調整し、最新の情報を盛り込んだ同封物の作成を進めていくことに苦慮した。
 - ・接種の回次が進むにつれて、送付対象者の抽出が複雑化していったため、漏れなく確実に対象者に発行することに細心の注意を払って作業を進めた。
 - ・小児接種や乳幼児接種の開始など、回次が進むごとに対象者に合わせた同封物を新たに作成し、随時最新の情報に更新して発送していくことに苦慮した。
 - ・追加接種開始以降は、前回接種からの間隔を踏まえて順次発送していったが、前回接種記録が確認できるまでに時間を要し、VRSへの接種記録の登録誤りが散見され、適切な時期に発送することが困難な事例もあった。
 - ・接種券の発行申請について、接種の回次が進むにつれ、接種者希望者の記憶が曖昧になるケースや接種済証の紛失などが発生し、本人の接種回数との申告と接種記録が異なることが増え、対応に苦慮した。
- ワクチン接種コールセンター及び予約システム
- ・市民向け窓口、協力医療機関向け窓口、予約システムの入力等を一元化して委託することで、職員の負担を低減し、効率的に運用することができた。
 - ・予約枠開放日における受電数の集中など、日ごとの受電数に偏りが多いため、受電数の予測と委託業者との適正なオペレーター人員配置の調整に苦慮した。

- 広報・情報発信
 - ・多様な媒体で継続的な情報発信を行うことにより、ワクチン接種を検討又は希望する市民が情報を得やすい環境を整えることができた。
 - ・若年層の接種率が低い傾向にあったため、接種率向上のために様々な案を検討したが、決め手がなく苦慮した。
- ワクチン管理
 - ・市が直接ワクチン在庫を管理したため、ワクチンの供給希望数や配送数を決定する際、今後の予約数など不確定な要素を見込まなければならず調整に苦慮したが、一方で、医療機関側のワクチン管理に係る負担軽減に繋がったほか、接種会場ごとの必要数を正確に把握できたため、結果として余剰ワクチン数を大幅に抑えることができた。
 - ・予約枠に基づいて接種会場ごとのワクチン配送数を調整することにより、限られた数のワクチンを効率的に活用することができ、市民に対する接種機会をより多く確保することができた。
 - ・かかりつけ医によりワクチン接種優先度が高いと判断した患者に対し、当初の限られたワクチン供給量では接種することが困難であったため、通常予約枠とは別に一定の上限を設けてワクチンを供給し、かかりつけ患者へ接種ができる体制を整えた。一方、かかりつけ医における接種は例外的な取り扱いであったことから、通常予約が困難だった初回接種時期において、優先接種に対するご意見をいただくなど、一部で混乱が生じた。
 - ・ワクチン配送に当たり、各区に拠点を設置し、柔軟に配送できる体制を整えたことで、停電やワクチンの破損等により急きょ追加ワクチンが必要になった場合などであっても、医療機関へ即時配送することができた。
- アナフィラキシーが危惧される接種希望者への接種
 - ・アナフィラキシーが危惧されるなど接種要注意者に該当する方のうち、複数の協力医療機関で接種が困難と判断されたケースが生じたが、特定の医療機関と調整を重ね、希望者の意向どおりに接種を行うことができた。

Ⅲ 12歳以上の初回接種（1・2回目接種）から第1期追加接種開始までの取組

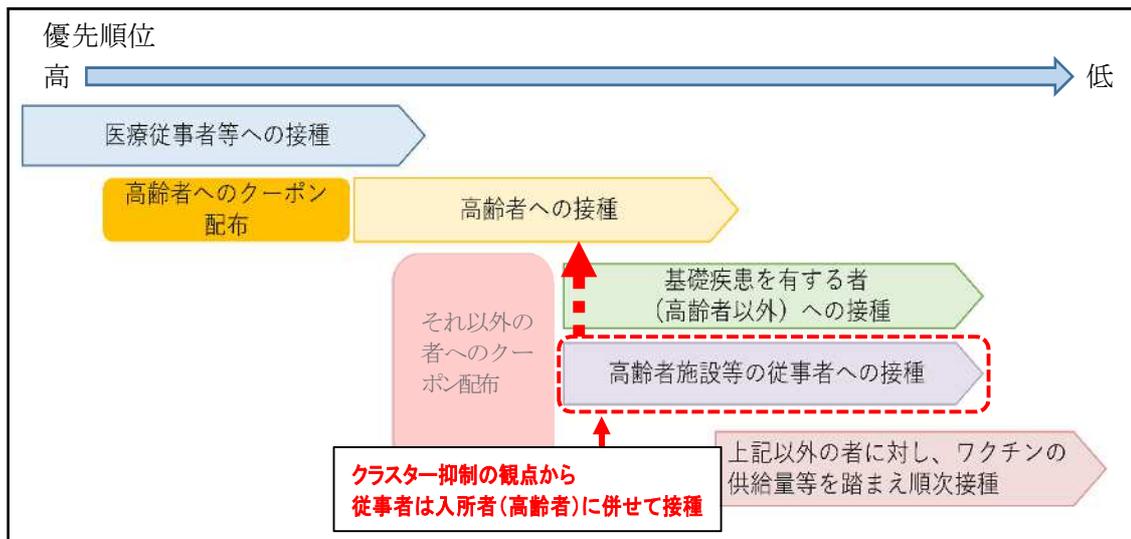
（期間：令和3年4月12日～令和3年12月3日）

1 初回接種の接種体制と実績

当初はワクチンの供給量に限りがあったことから、国によって接種の優先順位が決められ、これに基づいて各市区町村での接種が進められることになった。

医療体制の維持のため、医療従事者は最優先で接種を行い、次いで重症化リスクの高さとクラスター抑制の観点から高齢者及び高齢者施設等の従事者、基礎疾患を有する方への接種が進められた。

【国が示した優先順位に基づく接種順位】



本市では、国からのワクチン供給量を踏まえ、年齢が高い年代から段階的にクーポン券（接種券）を発送し、予約受付及び接種を実施した。

【年代ごとの接種開始時期（令和3年）】

対象年齢	予約受付開始日		接種開始日	
	集 団	個 別	集 団	個 別
75歳以上	5月13日	5月20日	5月16日	5月24日
72歳以上	6月15日	6月10日	6月21日	6月21日
69歳以上	6月17日		6月28日	
65歳以上	6月24日		7月 5日	
61歳以上及び 基礎疾患を有する方	6月30日		7月12日	
58歳以上	7月14日		7月26日	
54歳以上	7月21日		8月 2日	
50歳以上	8月 4日		8月16日	
40歳以上	8月18日		8月30日	
30歳以上	9月 1日		9月13日	
12歳以上	9月 8日		9月20日	

(1) 個別接種

- 令和3年5月に個別接種の予約受付を開始した当初は、1時間程度で予約枠が定員に達してしまっただけ、ワクチンの供給状況に応じて協力医療機関に予約枠の追加を依頼し、接種の促進を図った。
- 予約枠の空きや急なキャンセルによりワクチンに余剰が生じた場合は、かかりつけ患者に接種してもらう等、医療機関に対しワクチンロス防止への協力を依頼した。

- 接種希望者への接種が進んだことで、令和3年10月には初回接種の予約枠に空きが多くなり、かつ、予約キャンセルによる余剰ワクチンが大幅に増えたことから、医療関係団体との協議を踏まえ、令和3年11月17日をもって初回接種における個別接種を一旦終了した。

【協力医療機関数】

(令和3年11月17日時点)

区分	緑区	中央区	南区	総数
初回接種 (1・2回目接種)	55	74	90	219

【個別接種実績】 (令和3年11月17日時点)

1回目：230,188人

2回目：227,614人

(2) 集団接種

- 医療関係団体等の協力を得るとともに、民間事業者の人材も活用し、必要な医療従事者等を確保した。
- 会場は、公共施設に限らず、商業施設やホテル、大学等も含めて検討し、接種会場に適した施設を広く活用した（イトーヨーカドー古淵店と国民生活センターは無償で会場を提供いただいた）。特に高齢者の接種完了時期の前倒しが示された令和3年6月には7会場を新たに追加し、1日最大13会場を開設するとともに、一部会場では運営日を週3日から毎日へと変更するなど、接種体制を拡充した。
- 会場ごとに市動員職員（4～6名）を配置した。従事に先立ち、動員職員向けの手引きを作成し、あじさい会館ホールで運営に関する説明会を定期的に行った。
- 事務局での事務支援、ワクチンの配送、予診票の審査など、全庁を挙げた横断的な応援体制により集団接種会場の運営を行った。
- 高齢者の接種時期には、副反応の経過観察時間を活用し、地域包括支援センターの協力の下、コロナ禍における高齢者の困りごと相談を実施した。
- 相模原看護専門学校の学生にワクチン接種の支援をいただいた（11日間で30名）。
- ワクチン接種が進み、多くの方が初回接種を終えた中においても、接種を希望する方の接種機会を確保するため、規模を縮小して集団接種を継続した。
- ワクチン接種に必要な物品（ワクチン、シリンジ等）について、急きょ必要となった場合に即時接種会場へ送付するため、ウェルネスさがみはら視聴覚室で一部物品を管理し、物品配送拠点として活用した。

【集団接種会場数】

(令和3年12月3日時点)

区分	緑区	中央区	南区	総数	1日最大
初回接種 (1・2回目接種)	9	4	7	20	13 (令和3年6月、7月)

【集団接種実績】 (令和3年12月3日時点)

1回目：214,895人

2回目：211,362人

(3) 訪問接種

- 重症化リスクの高い入所者が多く生活する高齢者施設や障害者施設において、個別接種会場及び集団接種会場への移動が困難な入所者と施設従事者を対象に、訪問接種体制を構築した。
- 開始当初はワクチンの供給量に限りがあったため、入所者数当たりの接種件数を随時調査し、訪問接種の早期開始と促進に努めた。

【訪問接種実施施設数】

(令和3年8月20日時点調査)

区分	施設数 (か所)	協力医療機関数 (機関)
高齢者施設	267	81
障害者施設	11	10

【高齢者施設接種実績】

(令和3年8月20日時点調査)

区分	人数	接種者数		接種率 (%)	
		1回目	2回目	1回目	2回目
入所者数	10,314人	10,091人	9,971人	97.8	96.6
従事者数	8,920人	8,643人	8,390人	96.8	94.0

【障害者施設接種実績】

(令和3年10月末日時点調査)

区分	人数	接種者数		接種率 (%)	
		1回目	2回目	1回目	2回目
入所者数	584人	558人	556人	95.5	95.2
従事者数	521人	167人	160人	32.0	30.7

※ 障害者施設従事者は訪問接種以外で接種済の方が多かったため、接種率は低調

2 予約の受付

当初は、接種対象者数に対してワクチンの供給量が非常に少なかったことから、供給状況や重症化リスクを踏まえ、年齢区分を細分化して予約の受付を行った。また、予約受付が終了したことの周知や予約システムの不具合に対応できるよう平日を予約開始日とした。

予約日	予約開始日 (曜日)	接種開始日
75歳以上	5月13日 (木)	5月16日
72歳以上	6月10日 (木)	6月21日
69歳以上	6月17日 (木)	6月28日
65歳以上	6月24日 (木)	7月 5日
61歳以上及び12歳以上の基礎疾患を有する方	6月30日 (水)	7月12日
58歳以上	7月14日 (水)	7月26日
54歳以上	7月21日 (水)	8月 2日
50歳以上	8月 4日 (水)	8月16日
40歳以上	8月18日 (水)	8月30日
30歳以上	9月 1日 (水)	9月13日
12歳以上	9月 8日 (水)	9月20日

3 クーポン券（接種券）等の発送

予約受付の開始時期に合わせ、年齢区分を細分化して発送時期を決定した。また、この対象年齢ごとの一斉発送とは別に、早期にクーポン券（接種券）が必要な場合には、先行発送を行った。

対象年齢	発送日（令和3年）	対象者数（概数）
75歳以上	4月28日	104,000人
72～74歳	6月4日	33,000人
69～71歳	6月10日	28,000人
65～68歳	6月17日	31,000人
52～64歳	6月23日	124,000人
41～51歳	6月25日	123,000人
26～40歳	6月28日	124,000人
12～25歳	6月30日	92,000人
合計		659,000人

※ 7月以降、転入者及び12歳に達した方（合計：約17,000人）へ順次発送した。

（1）接種券付き予診票

初回接種の開始当初、クーポン券（接種券）の発送日前に接種が必要となる医療従事者や高齢者施設等従事者に対し、クーポン券（接種券）の代わりとなる「接種券付き予診票」を発送した。

（2）国が設置する大規模接種センターでの早期接種希望者への先行発送

国が設置する大規模接種センターでの早期接種を希望する方から依頼があった際は、予定日前に発送を行った。

（3）市優先接種に係る先行発送

保育士や教職員等は感染拡大リスクが高いことから接種優先度が高いと判断し、予定日前に発送を行った。

4 余剰ワクチンの取扱い

ファイザー社ワクチンは、1バイアル当たり6回接種用であったが、調製したワクチンは保管することができないため、当日キャンセルや予約が埋まらないときに生じる余剰ワクチンの取扱いが課題であった。その対策として次の取組により、余剰ワクチンを効率的に活用した。

（1）集団接種における対応

余剰ワクチンを生じさせないよう、接種会場の接種予定人数等の状況を随時把握し、調製するワクチンのバイアル数を細かく管理した。止むを得ず生じた余剰ワクチンについては、当該接種会場の従事者や市職員に接種した。

（2）個別接種における対応

協力医療機関で余剰ワクチンが発生した際は、協力医療機関の裁量で、クーポン券（接種券）を持つかかりつけ患者等へ接種することとしたが、当該協力医療機関において接種希望者が見つからない場合には、本市に連絡の上、庁内で接種希望者を調整した。

（3）ワクチンロスふせぎ隊

令和3年9月24日から同年11月11日まで、接種のキャンセル待ちを希望する市民の方を募集し、キャンセルが生じた場合は、登録者の中から、接種会場からの距離や年齢などを考慮した上で連絡調整を行い接種した。

ア 登録状況

(住所別)

住 所	登録者数
緑 区	3 2 3 人
中央区	4 4 7 人
南 区	4 5 7 人
合 計	1, 2 2 7 人

(年代別)

年 代	登録者数
8 0 歳以上	1 8 人
7 0 歳代	2 8 人
6 0 歳代	2 9 人
5 0 歳代	1 4 0 人
4 0 歳代	1 9 0 人
3 0 歳代	2 0 3 人
2 0 歳代	2 2 3 人
2 0 歳未満	3 9 6 人
合 計	1, 2 2 7 人

(申込媒体別)

申込媒体	登録者数
電子申請	1, 1 9 8 人
FAX	1 3 人
窓口・郵送	1 6 人
合 計	1, 2 2 7 人

イ 接種者数 (令和3年9月27日～同年12月5日)

3 8 0 人

5 接種推進のための取組

(1) 広報・情報発信

初回接種時期は、より正確でわかりやすい情報を発信する必要があったため、市ホームページや広報さがみはら等の他、次の方法でも周知を行った。

- ・地域情報ポータル（さがぼ）
未接種者に対する接種促進に係る情報提供
- ・市内のデジタルサイネージ
各区役所のデジタルサイネージで、予約情報や問合せ先について周知
- ・商工会議所会報及びひばり放送
予約情報等に関する情報提供
- ・市広報番組（ぞっこん！相模原）
ワクチン接種に係る全体的な情報提供

(2) 高齢者への接種

令和3年4月30日に「新型コロナワクチンの高齢者向け接種の前倒しについて」（厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）が発出され、令和3年7月末までに重症化リスクの高い高齢者への2回目接種を終えるよう接種完了時期の前倒しが示されたことを受け、高齢者への接種を早急に推進するため、主に次に掲げる取組を行った。

ア 接種勧奨ハガキの送付

75歳以上の未接種の方に対し、ワクチン接種に係る周知ハガキを送付した。

(ア) 対象者数

約17,000人

(イ) 送付日

令和3年7月6日

郵便はがき

料金後納
郵便

相模原市保健所
新型コロナウイルスワクチン接種推進課
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号

ワクチン接種の予約・接種がお済みでない75歳以上の皆様へ
接種を希望される方は、下記の方法で予約の手続きをお願いします。

○専用コールセンターへの電話
電話
午前8時30分～午後7時（土日祝含む）
※電話のおかけ間違いにご注意ください。
※ワクチン接種に関するご相談も受付しています。

○予約システム（ウェブ、LINE）
詳細は、クーポン券（接種券）に同封されている「お知らせ」をご確認ください。

○予約支援について
7月21日（水）までの平日、市内4カ所の会場でインターネット予約のお手伝いをしています。
〈シティ・プラザはしもと（緑区）〉〈相模湖公民館（緑区）〉
〈大野北公民館（中央区）〉〈南保健福祉センター（南区）〉

○シャトルバスの運行について
7月末まで市内2カ所の集団接種会場で無料送迎シャトルバスを運行しています。詳しくは、専用コールセンターへ問合せください。

※既に予約・接種いただいた方で、お知らせが届きましたらご容赦ください。

＜今後の集団・個別接種の予約開始日＞

7月14日（水）	〈接種期間：8月1日（日）まで〉
7月21日（水）	〈接種期間：8月8日（日）まで〉
7月28日（水）	〈接種期間：8月15日（日）まで〉

※予約開始日以降も、空きがある場合は、予約が可能です。
※予約が集中し、電話がつながりにくい場合があります。

イ 予約支援

ワクチン接種コールセンターでの予約が集中し、電話が繋がらない状態が続いたことから、インターネット予約を利用することが難しい高齢者向けに、次のとおり予約支援を行った。

(ア) 臨時窓口の設置

令和3年5月13日よりワクチン接種予約の受付を開始したが、予約枠が50分で定員に達したため、問合せや苦情等でウェルネスさがみはらの各窓口で市民が殺到した。そのため、ウェルネスさがみはらA館1階に臨時窓口を設け、ワクチン接種に関する質問や相談、予約方法に関する問合せ等への対応を行った。

なお、高齢者への接種が概ね完了したこと、相談窓口への来庁者が減少したことなどの理由から、令和3年7月30日をもって臨時窓口での対応を終了した。

【窓口対応実績】

2,214件（令和3年5月：859件 6月：944件 7月：411件）

(イ) インターネット予約支援（さがみはら予約すけだち隊）

シルバー人材センターへの委託により、新型コロナウイルスワクチン未接種の高齢者に向けて、パソコン等を用いて会場でインターネット予約支援を実施した。希望の予約が取れなかった場合には、申込票を預かり、次回以降、継続して予約を支援した。

a 実施期間

令和3年6月17日から同年7月21日までの平日（25日間）

b 受付時間

午前8時30分から午後5時まで（予約受付開始日）

午前9時から午後5時まで（予約受付開始日以外の日）

c 予約支援実績

実施会場	受付件数	予約実績 (会場)	予約実績 (預かり)
相模湖公民館	53	35	17
シティ・プラザはしもと	188	178	8
大野北公民館	210	169	31
南保健福祉センター	454	257	177
合計	905	639	233

※ 受付件数と実績合計の差は、取下げ等によるもの

(ウ) 各団体における予約支援の取組（新型コロナワクチン接種申込みお助け隊）

市が実施したインターネット予約支援とは別に、市社会福祉協議会や相模原青年会議所において、独自に予約支援に取り組んでいただいた。

ウ 高齢者優先集団接種会場の設置

未接種の高齢者の予約及び接種を促進するため、令和3年6月30日から75歳以上を対象とした高齢者優先集団接種会場（桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス）を設けた。本会場の予約は、ワクチン接種コールセンターへの電話予約のみ受け付けた。

エ 集団接種会場無料送迎バスの運行

集団接種会場である国民生活センター及び津久井中央公民館まで、無料送迎バスを往復運行した。

(ア) 運行ルート

会場	発着場所	期間
国民生活センター 相模原事務所	相模大野立体駐車場 バスターミナル	令和3年7月5日～7月31日 (合計27日間) ※ 集団接種を実施する日に運行 ※ 土曜日以外は9本/日の運行 ※ 土曜日は5本/日の運行
津久井中央公民館	藤野総合事務所 (途中停車地：相模湖 総合事務所)	令和3年7月8日～7月31日 (合計9日間) ※ 集団接種を実施する木、土、日曜 日に運行 ※ 木・日曜日は4～5本/日の運行 ※ 土曜日は3本/日の運行
	旧青根小学校 (途中停車地：青野原 出張所)	
	鳥屋出張所 (途中停車地：串川出 張所)	

(イ) 延べ乗車人数

会場	発着場所	延べ人数
国民生活センター 相模原事務所	相模大野立体駐車場バスターミナル	1,206人
津久井中央公民館	藤野総合事務所 (途中停車地：相模湖総合事務所)	6人
	旧青根小学校 (途中停車地：青野原出張所)	2人
	鳥屋出張所 (途中停車地：串川出張所)	5人

(3) 優先接種

国の方針において、重症化リスクを踏まえた接種順位上位に位置付けられる方や、本市独自の方針において、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の影響が大きいと位置付けた方（エッセンシャルワーカー等）について、優先接種を実施した。

【接種順位】

国の方針	基礎疾患を有する方
	高齢者施設等の従事者
本市独自の方針	保育士、教職員、児童クラブ職員等
	柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等
	妊婦とその家族
	受験生

ア 基礎疾患を有する方

国の方針により、高齢者の次の接種順位に位置付けられている基礎疾患を有する方を優先的に接種するため、事前に申出を行うことで、予約受付の対象年齢となっていない場合でも予約可能とした。

(ア) 申出方法

次のいずれかの方法により申出書を提出

- a 相模原市電子申請システム（市ホームページ）
- b 窓口への持込み（新型コロナウイルスワクチン接種推進課、各区役所区政策課、各まちづくりセンター・出張所）
- c 郵送（新型コロナウイルスワクチン接種推進課）
- d FAX（ワクチン接種コールセンター）

(イ) 申出受付期間

令和3年6月24日から同年8月31日まで

※ 予約受付開始日：6月30日

(ウ) 接種実績

申出者数	接種者数		接種率（%）	
	1回目	2回目	1回目	2回目
29,034人	28,780人	28,705人	99.1	98.8

※ 推定対象者数（20歳から64歳） 58,893人

（国が示す算定方法（総人口の8.2%）により、算出したもの）

※ 総人口 令和3年4月1日現在の住民基本台帳の総人口（718,219人）

(エ) その他

a 申出から予約受付開始までの流れ

受付完了後、原則3日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）に予約受付が行えるよう対応した。

b 基礎疾患を有する方の確認方法

基礎疾患の確認は、本人の自己申告に基づき行った（診断書等の証明書は不要）。接種時に「予診票」の質問事項欄に基礎疾患による接種である旨、記載することとした。

イ 高齢者施設等の従事者

基礎疾患を有する方と同じく、高齢者の次の接種順位に位置付けられている高齢者施設等の従事者が優先的に接種を受けることができるよう、事前の申出を行うことで、予約受付の対象年齢となっていない場合でも予約可能とした。

(ア) 対象者

高齢者施設等の従事者でクーポン券（接種券）を持っている市民

(イ) 申出方法

相模原市電子申請システム（市ホームページ）

※ 受付完了後、原則3日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）に予約受付が行えるよう対応した。

(ウ) 申出受付期間

令和3年7月3日から同年8月31日まで

※ 予約受付開始日：7月5日

(エ) 接種実績

申出者数	接種者数		接種率 (%)	
	1回目	2回目	1回目	2回目
2,591人	2,542人	2,502人	98.1	96.5

ウ 保育士・教職員・児童クラブ職員等

生徒・児童・乳幼児と接する保育士、教職員、児童クラブ職員等を市独自の優先接種の対象に位置付け、庁内関係各課と連携の上、令和3年6月21日から集団接種会場で接種を実施した。

(ア) 対象者

職 種	対象者
保育士等	市内の保育所、認定こども園、幼稚園等の従事者 調理員等、保育士以外の従事者を含む。
教職員等	市立小・中学校の従事者 調理員等、教職員以外の従事者を含む。
児童クラブ職員等	児童クラブ職員(市・民間)、こどもセンターの子育て広場スタッフ

(イ) 申出方法

庁内関係各課の取りまとめによる。

職 種	関係課
保育士等	保育課
教職員等	教職員給与厚生課
児童クラブ職員等	こども・若者支援課

(ウ) 接種実績

職 種	希望者数	1回目		2回目	
		接種者数	接種率 (%)	接種者数	接種率 (%)
保育士等	4,045人	4,045人	100	4,043人	99.9
教職員等	3,227人	3,227人	100	3,221人	99.8
児童クラブ職員等	184人	184人	100	184人	100

エ 柔道整復師・あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師等

患者と直に接する柔道整復師等を市独自の優先接種の対象に位置付け、事前の申出を行うことで、予約受付の対象年齢となっていない場合でも予約可能とした。

(ア) 対象者

本市に届出のある市内の施術所に勤務する柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師（これらの事務員を含む）

※ 住民登録地（市内・市外）は不問

※ 医療政策課と連携し、公益社団法人神奈川県柔道整復師会相模支部から会員へ周知等の協力を依頼

(イ) 申出方法

申出書を次のいずれかの方法により提出

a 相模原市電子申請システム（市ホームページ）

b 窓口への持込み（新型コロナウイルスワクチン接種推進課、各区役所区政策課、各まちづくりセンター・出張所）

c 郵送（新型コロナウイルスワクチン接種推進課）

d FAX（ワクチン接種コールセンター）

※ 受付完了後、原則3日以内（土曜日、日曜日及び祝日を除く）に予約受付が行えるよう対応した。

(ウ) 申出受付期間

令和3年8月5日から同年8月31日まで

※ 予約受付開始日：8月11日

(エ) 申出件数（登録件数）

227件（電子申請：171件 郵送：4件 FAX：7件 持参：45件）

(オ) 接種実績

申出者数	接種者数		接種率（%）	
	1回目	2回目	1回目	2回目
227人	216人	206人	95.1	90.7

オ 妊婦とその家族

令和3年8月23日付けで、国から妊婦の接種に特段の配慮を求められたことを踏まえ、集団接種会場2か所で妊婦とその家族を対象にした優先予約を実施した。

なお、予約に当たっては、通常の前倒し日より前倒しして受付を開始した。

(ア) 対象者

妊婦及び妊婦の配偶者並びに同居の親族等

※ 配偶者は、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含む。

※ 里帰り出産の妊婦等も含む。

※ 妊婦が接種を希望しない場合においても、同居の親族等は接種可

(イ) 接種会場

・グッディプレイス相模原

・小田急ホテルセンチュリー相模大野

(ウ) 予約方法

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

(エ) 予約受付開始日等

予約受付開始日 令和3年8月30日

接種期間（1回目）令和3年9月4日～9月24日

（2回目）令和3年9月25日～10月15日

(オ) 接種実績

職 種	希望者数	1 回目		2 回目	
		接種者数	接種率 (%)	接種者数	接種率 (%)
妊婦本人	797人	753人	94.4	701人	87.9
妊婦の配偶者	446人	437人	97.9	400人	89.6
同居の家族	86人	78人	90.6	78人	90.6
合 計	1,329人	1,268人	95.4	1,179人	88.7

カ 受験生

受験生が安心して入学試験に臨めるよう、優先予約を実施した。予約枠は学校からの帰宅時間に合わせて設定した。

なお、予約に当たっては、予約しやすいよう学校の休業日である9月23日(木・祝)から受付開始とした。

(ア) 対象者

進学を目的に受験を予定している次に該当する方

- a 高校3年生(平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方)
- b 中学3年生(平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方)
- c 小学6年生(平成21年4月2日から平成21年10月11日までに生まれた方)

※ ワクチン接種の対象年齢が満12歳以上であるため、小学6年生は、誕生日の前日までに満年齢に達した方を対象とした。

※ 義務教育学校及び中高一貫校に在学している方については、上記aからcまでの生年月日の方を対象とした。

※ 既卒者も対象とした。

(イ) 接種会場及び期間

接種会場	接種実施期間
グッディプレイス相模原 (中央区中央1-2-1)	【1回目接種】 令和3年9月25日～10月10日
小田急ホテルセンチュリー相模大野 (南区相模大野3-8-1)	【2回目接種】 令和3年10月16日～10月31日

(ウ) 予約受付開始日

令和3年9月23日

(エ) 予約方法

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

(オ) 予約者数及び接種件数

対象者	予約者数	1 回目		2 回目	
		接種者数	接種率 (%)	接種者数	接種率 (%)
小学校6年生	30人	30人	100	*31人	103.3
中学校3年生	326人	326人	100	325人	99.6
高校3年生	244人	244人	100	*245人	100.4
その他	14人	14人	100	13人	92.8
合 計	614人	614人	100	614人	100

※ 一般の予約枠で1回目接種を受けた方が、受験生枠で2回目接種を受けたため、1回目よりも接種者数が上回っている。

(4) 夜間接種

若年層のライフスタイルを踏まえ、会社帰りや学校帰りに立ち寄れるよう、交通の利便性の高い集団接種会場において、夜間を含む時間帯の接種を実施した。

ア 接種会場

- ・橋本公民館
- ・ソレイユさがみ
- ・桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス
- ・小田急ホテルセンチュリー相模大野

イ 実施期間

令和3年9月9日から11月5日のうち36日間

ウ 実施時間

午後3時から午後8時まで

(5) 障害者を対象とした接種会場の設置

障害特性等により、個別接種や多くの人が集まる集団接種会場では接種が難しい障害者を対象とした専用接種会場を設置した。

会場には障害者への臨床経験を有する医師・看護師を配置するとともに、会場運営を市立障害者支援センターの指定管理者である相模原市社会福祉事業団に委託したことで、安心して接種を受けていただける環境づくりに努めた。

ア 接種会場

市立障害者支援センター松が丘園（中央区松が丘1-23-1）

イ 対象者

次に掲げる方のうち、障害特性等により、既存の集団接種会場において接種が難しい12歳以上の方（市内在住者が対象）

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者

(イ) 上記以外の知的障害者（療育手帳所持者のうち、手帳の等級が「A1」又は「A2」の方）及び精神障害者（精神障害者保健福祉手帳所持者のうち、手帳の等級が「1級」の方）

※ 12歳から15歳までの方は保護者の同伴が必要

ウ 予約方法

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者

障害福祉サービス事業所から、市立障害者支援センター松が丘園あてに、市ホームページ等に掲載の申込書をFAXで送信

(イ) 上記以外の方

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

エ 予約受付開始日及び接種実施日（令和3年）

予約受付開始日	接種実施日
令和3年9月2日	【1回目接種】9月8日・15日・22日 【2回目接種】9月29日、10月6日・13日

オ 予約者及び接種件数

対象者	予約者数	1回目		2回目	
		接種者数	接種率 (%)	接種者数	接種率 (%)
障害福祉サービス 事業所利用者	169人	169人	100	167人	98.8
療育手帳A1	45人	45人	100	45人	100
療育手帳A2	33人	33人	100	*35人	106
精神障害者 保健福祉手帳1級	13人	13人	100	13人	100
合計	260人	260人	100	260人	100

※ 協力医療機関で1回目接種を受けた2名に対して、2回目接種を実施

(6) 予約無し接種

未接種者への接種を促進するため、一部の集団接種会場の空き予約枠を活用し、当日予約が無い方についても接種を実施した。

ア 接種会場

- ・グッティプレイス相模原
- ・小田急ホテルセンチュリー相模大野

イ 実施期間

令和3年10月11日～同月22日

※ 当初は10月31日までの予定としていたが、予約枠が定員に達したことから、10月23日以降は終了とした。

※ 予約無し接種終了を知らずに来場された方については、実施期間によらず接種を実施した。

ウ 対象者

次に掲げる条件を全て満たす方とした。

- (ア) 市内在住の12歳以上の方（12歳から15歳までの方は保護者の同伴が必要）
- (イ) ワクチン未接種かつ接種予約が済んでいない方

エ 接種者数

原則、接種日の各時間帯の空き予約枠数を上限とした。

オ 2回目の接種日時及び会場

2回目の接種については、1回目接種日の3週間後の同時刻・同会場で実施した。

カ 接種実績

会場別	接種者数
グッティプレイス相模原	239人
小田急センチュリー相模大野	116人
合計	355人

キ その他

予約無し接種の受付可能状況等について、実施期間中は毎日、市ホームページを更新して周知を行った。

【取組に対する評価】

- 接種体制の確保
 - ・厚生労働大臣の指示（以下「大臣指示」という。）が変更されるたび、接種体制や接種開始前の準備（クーポン券（接種券）の発行等）の見直しが必要となったが、国の動向を注視し、大臣指示の変更を見越して予め医療関係団体等と協議を進めておくなど臨機応変に対応し、接種体制を早期に確保することができた。
- 個別接種
 - ・ワクチン供給量や予約者数に大きな減少が見込まれる時期には、協力医療機関へ全体数量等の情報提供を行うとともに、既存予約枠の縮減や新規予約枠の上限範囲内での設定を行うなど、状況に応じて対応した。
 - ・1回目接種の予約可能数の設定をする際に、2回目接種者数を差し引かず予約枠を設定してしまい、予約可能数を超過してしまったことがあったため、当該者と改めて日程調整を行った。
 - ・医療従事者のコロナ罹患等により急きょ休診となる医療機関が発生した場合に、予約がほぼ埋まっている中で予約調整をしなければならない事態が発生した。この場合においては、当該医療機関と市が連絡を取り合い、ワクチン接種コールセンターから当該市民へ連絡し、周辺医療機関による予約変更の受入れを行うなど、関係者が協力して迅速に対応した。
 - ・2回目接種のキャンセルが出た際、当該枠でかかりつけ患者の1回目接種を行うと、当該者の2回目接種時の病院を確保するのが困難であるため、対応に苦慮した。
 - ・医療機関によって接種可能な年齢が異なっていたが、当初は予約受付システムにて医療機関ごとに対象年齢を設定して予約を制御することができなかつたため、予約受付システムの画面に注意書きを表示させたほか、予約者の年齢チェックを毎日行うことで、混乱なく接種を進めることができた。
- 集団接種
 - ・会場と日程が増えたことにより医療従事者の確保が困難であったが、医療関係団体等との調整により、すべての会場・日程で必要人数を確保することができた。
 - ・派遣医師については、一人ひとりと個別に契約する必要があるため、手続きに係る事務量が膨大であったため、対応に苦慮した。
 - ・土日のみ運営する会場も多く、金曜日夜間の会場設営と日曜日夜間の会場撤去を毎週繰り返したほか、朝は動員職員対応のための早朝出勤（午前6時30分）が続いた。令和3年6月・7月には1日に13会場を運営するなど多忙を極め、担当職員の負担が非常に大きい時期となった。
 - ・接種開始当初、接種会場において採用した「医師・看護師交代方式（※）」や「医師・看護師移動方式（※）」は、高齢者への負担を減らし、接種時間の短縮に繋がったが、「医師・看護師交代方式」は医師と看護師の移動負担が大きく、また、「医師・看護師移動方式」は接種時に接種希望者のプライバシーが確保できないことが課題であったため、一部での採用にとどまった。
 - ※ 医師・看護師交代方式…同一ブースで医師と看護師が入れ替わって接種を行う方式
 - ※ 医師・看護師移動方式…予め整列していただいた接種希望者に対し、医師と看護師が順々に回って接種を行う方式
 - ・接種時期のピークが台風シーズンに重なったことから、台風発生時や大雨警報発令時等の対応を構築した。
 - ・高齢者への接種では、受付開始時間よりも1時間以上早く来場する方が多かつたため、予定時間を前倒して開場する、暑さ対策として扇風機を設置する等の対応を行った。

- ・職員会館等、市民に馴染みのない施設を接種会場とした際は、周辺に案内を配置し、会場までの案内を丁寧に行った。
- 訪問接種
 - ・高齢者施設等の嘱託医による接種が困難な場合や、訪問接種を実施できるかかりつけ医がない在宅療養者については、訪問接種を実施する協力医療機関と市が調整し、接種を行った。
- クーポン券（接種券）等の発送
 - ・国の動向により、接種開始時期や優先接種の対象者が急きょ変更となったが、印刷事業者と工程を調整し、適切なクーポン券（接種券）を送付できるよう対応した。
- 接種推進のための取組
 - ・インターネット予約支援や無料送迎バスの運行は、実施以前から希望していた方が一定数いたため、より早期に実施できると市民の利便性向上に繋がると思われる。
 - ・無料送迎バスの利用者が少なかった要因として、急きょの運用となったことにより周知期間が不足したことや、時間や運行ルートに課題があったことが考えられる。
 - ・保育士等エッセンシャルワーカーへの接種、障害特性に配慮した接種、予約無し接種など本市独自の接種体制を構築することで、限られたワクチンを有効活用することができた。
 - ・障害者を対象とした接種会場の設置では、障害者への臨床経験を有する医師・看護師や対応の慣れたスタッフを配置したことにより、重度の知的障害がある方も含め、全ての来場者に安心して接種を受けていただくことができた。また、本取組は、厚生労働省が全国の自治体に示す合理的配慮の好事例として掲載された。
- その他
 - ・職域接種の実施経験がない事業者等から、接種体制や会場運営に係る問合せがあったため、参考として運営マニュアル等のノウハウを提供し支援した。

IV 12歳以上の第1期追加接種から第2期追加接種開始までの取組

(期間：令和3年12月4日～令和4年6月2日)

ワクチンによる免疫は一定期間で低下することから、初回接種が完了した18歳以上を対象に第1期追加接種（3回目接種）が開始された。その後、令和4年3月の大臣指示で対象者が12歳以上に拡大されたため、令和4年4月9日以降は12歳以上の方を対象として予約受付を開始した。

1 第1期追加接種の対象者

2回目接種から5か月が経過した12歳以上の方

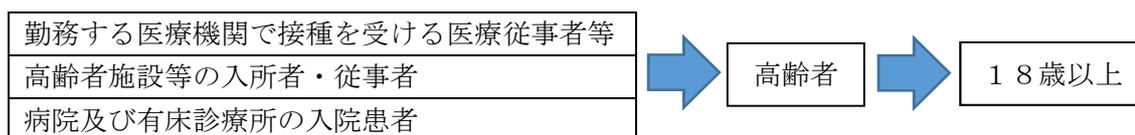
※ 2回目接種からの接種間隔は当初8か月だったが、オミクロン株による感染拡大によって示された国の前倒し接種の方針で7か月または6か月に短縮され、その後さらに5か月に短縮された。

2 第1期追加接種の接種順位

国が示した接種方針と本市の接種体制を踏まえ、次のとおり接種順位を設定した。

【接種順位】

優先順位 高い  低い



3 予約開始日等

(令和4年)

対象年齢	予約受付開始		接種開始	
	個別	集団	個別	集団
高齢者	1月22日	1月22日	2月6日	2月1日
18歳以上	2月16日	1月29日	2月18日	2月11日
12歳以上	4月9日	4月4日	4月11日	4月4日

4 接種体制と実績

市が設置する会場での集団接種、医療機関での個別接種及び高齢者施設の入所者等への訪問接種により実施した。

(1) 個別接種

- 初回接種協力医療機関のほか、市内の医療機関に対して改めて接種協力の調査を行った。
- 予約システム上、初回接種と追加接種の予約を同時に受け付けることが困難だったため、医療機関では追加接種のみ実施した。
- 自院の医療従事者への接種は、令和3年12月4日以降準備ができた医療機関から順次実施した。実施に当たっては、ワクチンロスが起こらないよう、近隣の薬局や歯科診療所の医療従事者も含めて接種するよう依頼した。

【協力医療機関数】

(令和3年12月4日時点)

緑区	中央区	南区	総数
57	72	84	213

【個別接種実績】(令和3年12月4日～令和4年6月2日)

170,058人

(2) 集団接種

- 自院等で接種できない医療従事者を対象に、令和3年12月4日以降、初回接種を実施している集団接種会場で接種できる体制を整えた。
- 集団接種会場を効率的に運営するため、一部会場を除き、運営業務の仕様に医療従事者の手配を含めるよう変更した。
- 各会場に医療ディレクター・会場運営ディレクターを配置し、市動員職員を減員した。
- 令和4年2月、感染防止の観点から、市動員職員に対する説明会を集合研修から動画視聴による説明方式に変更した。
- 希望する高齢者を対象に、市が予め接種日時と会場を指定することで予約を不要とする「日時・会場指定方式」を導入した。
- 初回接種を接種していない方が一定数いたため、3回目接種と日程を分け、引き続き初回接種を実施した。
- ワクチンの供給状況により、令和4年2月13日からモデルナ社ワクチンを中心に接種を実施した。

【集団接種会場数】 (令和3年12月4日～令和4年6月2日)

緑区	中央区	南区	総数	1日最大
7	3	4	14	9(令和4年3月)

【集団接種実績】 (令和4年6月2日時点)

1回目	2回目	3回目
9,385人	14,604人	208,103人

(3) 訪問接種

高齢者施設等の入所者等は、2回目接種完了から6か月以上経過で接種できる旨示されたことから、医師が常駐しており接種体制が整っている介護老人保健施設から順次接種を開始した。(最も早い施設は令和3年12月23日から接種開始)

【訪問接種実施施設数】

- ・ 高齢者施設 274施設 (令和4年2月1日時点調査)
- ・ 障害者施設 10施設 (令和4年2月1日時点調査)

5 予約の受付

3回目接種以降は前回接種からの接種間隔に応じて接種できる時期が異なったことから、年齢によって予約の時期を分けることなく予約の受付を行った。また、市民の利便性を考慮し、予約開始日を土曜日に固定し、個別接種は毎週、集団接種は主に第2土曜日を予約受付の開始日とした。

6 クーポン券(接種券)等の発送

3回目接種は、接種間隔を当初の原則8か月経過後から、6か月経過後まで短縮することが国から示されたため、クーポン券(接種券)についても順次発送時期を早めて対応した。その後5か月に短縮することが示され、さらに発送を早めた。

なお、12歳から17歳までの方については、令和4年4月から追加で接種対象となったため、令和3年10月30日までに2回目接種を終えた約18,000人を対象に、令和4年4月5日にクーポン券(接種券)を一括発送し、これ以降は対象となる方に順次発送した。

2回目接種時期	発送日	対象者数(概数)
令和3年 4月30日まで	令和3年11月18日	4,000人
令和3年 5月31日まで	令和3年12月13日	15,000人
令和3年 7月31日まで ※「日時・会場指定方式」 希望者に決定通知と同時発送	令和4年 1月14日 令和4年 1月21日 令和4年 1月25日 令和4年 1月27日 令和4年 2月 4日	87,000人
令和3年 6月12日まで	令和4年 1月14日	4,000人
令和3年 6月26日まで	令和4年 1月21日	16,000人
令和3年 8月 1日まで	(65歳以上) 令和4年 1月26日 令和4年 1月28日	55,000人
	(18～64歳) 令和4年 2月 2日	33,000人
令和3年 8月19日まで	令和4年 2月 7日	51,000人
令和3年 9月19日まで	令和4年 2月14日 令和4年 2月15日	76,000人
令和3年 9月26日まで	令和4年 2月18日	20,000人
令和3年10月 2日まで	令和4年 2月25日 令和4年 3月 4日	46,000人
令和3年10月 9日まで	令和4年 3月11日	33,000人
令和3年10月16日まで	令和4年 3月18日	19,000人
令和3年10月23日まで	令和4年 3月25日	16,000人
令和3年10月30日まで	令和4年 4月 1日	17,000人
	(12～17歳のみ) 令和4年 4月 5日	18,000人
令和3年11月 6日まで	令和4年 4月 8日	22,000人
令和3年11月13日まで	令和4年 4月15日	5,000人
令和3年11月20日まで	令和4年 4月22日	4,000人
令和3年11月27日まで	令和4年 4月28日	2,000人
令和3年12月 4日まで	令和4年 5月 6日	1,000人
令和3年12月11日まで	令和4年 5月16日	1,000人
令和3年12月18日まで	令和4年 5月20日	1,000人
合 計		546,000人

7 接種推進のための取組

(1) 医療従事者等への接種

初回接種における医療従事者等への接種は、国の方針により国及び神奈川県において実施されたが、第1期追加接種については、市町村において実施することとされた。

本市においては、自らが従事する医療機関における接種（自院接種）を基本とし、他の協力医療機関で接種を希望する方、歯科医師や調剤薬局に従事する薬剤師等については、個別接種又は集団接種にて接種を実施した。また、新型コロナウイルス感染症患者に接する業務等に携わる保健衛生部職員や、保健衛生部以外における医師職・保健師職の接種希望者に接種を実施した。

【医療従事者等の第1期追加接種実績】

(令和4年6月2日時点)

区分	接種者数
医療従事者	31,481人
新型コロナウイルス感染症患者に接する業務等に携わる市職員	820人
うち消防局職員	190人
うち保健衛生部職員及び全ての医師職・保健師職	630人

(2) 高齢者への接種

重症化リスクの高い高齢者への接種を円滑に実施するため、次の取組を行った。

ア 予約支援

インターネット予約を利用することが難しい高齢者向けに、初回接種時に引き続き予約支援を実施した。なお、第1期追加接種においては、会場数を初回接種時の4会場から9会場に増設した。

(ア) 実施期間

令和4年1月22日から同年3月27日までの毎週土・日曜日

(イ) 予約支援実績

予約支援会場	受付件数	予約実績		
		会場	預かり	その他
相模湖公民館	95	65	18	12
津久井中央公民館	210	155	27	28
シティ・プラザはしもと	289	205	12	72
あじさい会館*	366	286	30	50
大野北公民館*	198	163	4	31
田名公民館	194	134	40	20
大野台公民館*	136	108	5	23
南保健福祉センター*	415	337	4	74
相武台公民館	103	81	0	22
合計	2,006	1,534	140	332

※ その他の実績数は、相談のみ、予約可能時期に達していない、集団接種指定希望調査等で既に予約済など、予約支援対象外の人数を計上した。

※ *を付した会場については、実施期間中の一部期間に当該会場が使用できず、代替会場を設置した。実績数は代替会場で受け付けたものを含む。

イ 「日時・会場指定方式」の実施

初回接種において、予約開始直後に予約希望が殺到し、高齢者の予約が取りにくく大きな負担になったことが課題であった。このため、第1期追加接種においては、初回接種のピークであった令和3年8月1日までに2回目接種を終えた高齢者に対し、事前に調査票（アンケート）を送付し、希望者には、市が予め接種日時と会場を指定することで予約を不要とする「日時・会場指定方式」を導入した。

(ア) 対象者数

項目	対象者数
調査票送付者 (令和3年8月1日までに2回目接種を終えた高齢者)	160,286人
「日時・会場指定方式」希望者 (調査票の返信があり、指定決定通知を送付した方)	87,154人 (希望率: 54.3%)

(イ) 実施方法等

- 市から希望調査票を対象者全員に郵送し、調査票の返信をもって「日時・会場指定方式」の登録を行った。
- 会場については、原則、希望者の住所から最寄りの会場を指定した。ただし、市民からの申出により特段の配慮が必要なケースに限り個別に対応した。
- 調査票の返信があった方には日時・会場等を記載した決定通知書（ハガキ）を郵送した。
- 通知後、日時・会場の変更やキャンセルについては、ワクチン接種コールセンターにおいて随時受付を行った。

(ウ) スケジュール

項目	令和3年6月までに 2回目接種を終えた者 (約40,000人)	令和3年7月に 2回目接種を終えた者 (約120,000人)
調査票の 発送開始	令和3年11月17日	令和3年12月10日
調査票の 回収 〆 切※	令和3年12月6日	令和3年12月27日
指定決定 通知発送日	令和4年1月14日	令和4年1月21日・25日・27日
接種期間	令和4年2月1日～10日	令和4年2月11日～3月20日
ワクチン メーカー	ファイザー社	モデルナ社
接種対象者数	19,461人	67,693人

※ 調査票発送後、オミクロン株による感染拡大を受け、国から3回目接種の前倒しの方針が示されたため、集団接種を前倒して実施することになった。このため、調査票の回収期限を令和4年1月11日まで延長し、延長期間の受付分は2月4日に決定通知を発送した。

(エ) 「日時・会場指定方式」での接種会場

11会場（緑区4会場、中央区3会場、南区4会場）

【調査票（表）】

接種券番号(10桁)
0000000000

0000000000 (仮記号あり)
11月発送分

ご予約不要!

新型コロナウイルスワクチン(集団接種) 3回目接種日時・会場指定方式 希望調査票

市が指定する日時・会場での集団接種(市内の公共施設等を会場とした接種)を希望する人のみ、この調査票をキリトリ線で切り取り、赤い太枠内に電話番号を記入し、返信用封筒に入れて郵送してください。

郵送期限：令和3年12月6日(月)【必着】

私は、市が指定する日時・会場で新型コロナウイルスワクチン3回目接種を受けることを希望します。

氏名

電話番号

※日中連絡可能な電話番号をご記入ください。

○ 接種会場は、可能な限り市民数が多い会場を指定させていただきます。現在、設置を検討している会場の例は、2ページ目をご覧ください(これ以外の会場も有り可中です。)

○ 指定方式ではなく、日時や会場(市内の協力医療機関)をご自分で選んで、予約することを希望される方は、回答不要です。

【郵送先】 〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
相模原市保健所 新型コロナウイルスワクチン接種推進課
【問合せ先】 ワクチン接種コールセンター 電話 FAX

- 4 - 0000000000 (仮記号あり)

【調査票（裏）】

～希望調査票がお手元に届いてからの手順～

3回目のワクチン接種を「希望する」

あらかじめ市が指定する日時・会場での接種を希望するとき

ご自身の予約を希望するとき

手続き不要

①市が設置する集団接種会場での接種
【日時・場所を市が指定】

必ず、裏面にある「3回目接種 日時・会場指定方式 希望調査票」に電話番号を記入し、返信してください

※ ご自身の予約は不要です

②市内の協力医療機関での接種
【日時・場所の選択が可能】

今回の希望調査票は返信不要です。詳しい予約方法については、後日送付するクーポン券(接種券)に同封する案内をご確認ください。

※ 時期によっては、予約の電話やネットのアクセスが集中し予約が取りづらい場合があります。

ご自身の予約が必要です

接種日時・会場の決定通知が届きます(接種日の3週間前を目安に発送します)

3回目接種につきましても、希望者全員の接種ができるように接種の機会を設けていきますので、慌てず、焦らずにお待ちください。

接種日時・会場指定方式 希望調査票

受付時間 月～金:午前8時30分～午後8時 土日:午前8時30分～午後7時

【指定決定通知】

郵便はがき

料金後納郵便

252-5277
相模原市中央区中央3-11-15

相模 太郎 様

1-1000001#

**新型コロナウイルスワクチン3回目接種
日時・会場 決定通知**

相模原市保健所 新型コロナウイルスワクチン接種推進課
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号

問合せ先 ワクチン接種コールセンター
※ 次のどの番号でも受け付けています。
電話

電話が困難な人専用 FAX

受付時間 月～金：午前8時30分～午後8時
土・日：午前8時30分～午後7時

ここからはがして中をご覧ください。

**新型コロナウイルスワクチン3回目接種
日時・会場 決定通知**

あなたの接種日時・会場は次のとおり決定いたしました。接種当日の持ち物をご確認いただき、直接会場にお越しください。

接種日時	令和4年2月3日(木)
受付時間	午前10時15分
接種会場	藤野芸術の家
所在地	相模原市緑区牧野4819
使用するワクチン	ファイザー

接種券番号 0000000000

○接種当日の持ち物

- ① クーポン券(接種券)【別途郵送します】
※ 忘れた場合、接種できません。
- ② 記入済みの予診票【別途郵送します】
- ③ 本人確認書類(免許証・保険証など)
- ④ お薬手帳(お持ちの方のみ)

○接種会場案内図

アクセス
◆ 「藤野芸術の家」バス停 徒歩1分
※ 駐車場あり【無料】

○接種当日の注意事項

- ・ 受付時間の5分前を目安にお越しください。
- ・ 受付時間に間に合わない場合などは、ワクチン接種コールセンターへご連絡ください。(連絡がない場合は、キャンセルとなる場合があります。)

(3) 優先接種

当初、第1期追加接種において優先接種は実施しない予定であったが、主に若年層の間でオミクロン株の感染が拡大していることを踏まえ、保育園や学校等におけるクラスターの発生を防ぐ目的で、保育士・教職員・児童クラブ職員等の集団接種予約を取りまとめて行い、当該職種の接種推進を図った。

ア 対象者

職 種	対象者
保育士等	市内の保育所、認定こども園、幼稚園等の従事者 ※ 調理員等、保育士以外の従事者を含む。
教職員等	市立小・中学校の従事者 ※ 調理員等、教職員以外の従事者を含む。
児童クラブ職員等	児童クラブ職員(市・民間) こどもセンターの子育て広場スタッフ

イ 申出方法

職 種	関係課
保育士等	保育課、児童相談所、陽光園
教職員等	教職員給与厚生課
児童クラブ職員等	こども・若者支援課

ウ 接種実績

職 種	希望者数	3回目	
		接種者数	接種率(%)
保育士等	2,786人	2,786人	100
教職員等	1,366人	717人	52.4
児童クラブ職員等	330人	193人	58.4

(4) 当日予約接種

接種希望者の利便性の向上を図るため、集団接種会場の空き予約枠を活用し、当日予約による接種を実施した。当日予約は、全ての会場で受付終了時間まで予約システムやワクチン接種コールセンターによる予約を可能とした。

ア 接種会場

各集団接種会場

イ 実施開始日

令和4年3月11日から

(5) 夜間接種

若年層への接種促進を図るため、会社帰りや学校帰りに立ち寄れるよう、交通の利便性の高い集団接種会場において、夜間を含む時間帯の接種を実施した。

実施日	実施時間	集団接種会場
令和4年4月7日 ～5月27日 ※4月は木・金曜日、5月は 金曜日のみ実施	午後3時～ 午後8時	・橋本公民館 (4月14日、15日のみ実施) ・イトーヨーカドー古淵店 ・小田急ホテルセンチュリー相模大野

(6) 障害者を対象とした接種会場の設置

初回接種の状況を踏まえ、第1期追加接種においても障害者を対象とした専用接種会場を設置した。

初回接種時は市内1か所（市立障害者支援センター松が丘園）のみでの実施だったが、障害福祉サービス事業所から「接種会場まで利用者を引率することが困難」との意見が寄せられたため、新たに会場を追加した。また、初回接種時は療育手帳所持者のうち「A1」又は「A2」の方のみ対象としていたが、幅広く接種を受けていただけるよう、手帳の等級が「B1」又は「B2」の方についても対象者に追加した。

ア 接種会場

- ・市立障害者支援センター松が丘園
- ・津久井保健センター

イ 対象者

2回目接種を終えた次に掲げる方のうち、障害特性等により、既存の集団接種会場での接種が難しい市内在住の12歳以上の方

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者

(イ) 上記以外の知的障害者（療育手帳所持者）及び精神障害者（精神障害者保健福祉手帳所持者で、手帳の等級が「1級」の方）

ウ 予約方法等

(ア) 市内障害者福祉サービス事業所の利用者

障害福祉サービス事業所から、市立障害者支援センター松が丘園あてに、市ホームページ等に掲載する申込書をFAXで送信

予約受付：令和4年4月4日 午前8時30分から

(イ) 上記以外の方

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

予約受付：令和4年4月3日 午前8時30分から

(ウ) その他

○ 予約受付は、接種実施日の2日前まで

○ 実施時間等の詳細については、市ホームページや事業所向けウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」にてお知らせ

【接種実績】

実施日	会場	予約者数	接種者数	接種率 (%)
令和4年4月13日・20日 ・24日・27日	市立障害者支援センター松が丘園	158人	155人	98.1
令和4年4月16日・23日	津久井保健センター	5人	5人	100

(7) ファイザー社ワクチンを使用する集団接種会場の設置

第1期追加接種では集団接種会場においてモデルナ社ワクチンを使用していたが、ファイザー社ワクチンの追加供給が受けられたことから、令和4年4月7日からファイザー社ワクチンを使用する会場を計3か所設置した。

- ・相模湖総合事務所
- ・相模原北メディカルセンター急病診療所
- ・イトーヨーカドー古淵店

(8) 企業・大学等からの団体接種の実施

若年層への3回目接種を促すため、令和4年4月14日から、企業や大学等の単位で集団接種の予約受付を開始した。併せて、新型コロナウイルスワクチン接種推進課内に団体接種予約・相談窓口を設置した。

ア 対象者

- ・市内に所在する企業・大学等を対象で1団体当たり10人以上から
- ・接種日時点で2回目接種から6か月が経過している方（市外在住者も含む）
- ※ 複数の企業・大学等による共同の申込みや、接種日・接種会場を分けた予約も可

イ 予約受付開始日

令和4年4月14日

ウ 接種期間

令和4年4月15日～5月29日

エ 接種会場、接種実績等

接種会場	使用ワクチン	団体数	接種者数
グッディプレイス相模原	モデルナ社	7	306人
小田急ホテルセンチュリー相模大野			
相模原北メディカルセンター急病診療所	ファイザー社		
イトーヨーカドー古淵店			

(9) アンケート調査の実施

今後の接種推進や会場選定の検討資料とするため、集団接種会場の来場者にアンケート調査を実施した。

ア 実施日・会場・回答数

実施日	会場	回答数
令和4年5月14日・15日	相模原北メディカルセンター急病診療所	653人
令和4年5月13日・14日	ソレイユさがみ	566人
令和4年5月13日～15日	グッディプレイス相模原	624人
令和4年5月13日～15日	イトーヨーカドー古淵店	455人
令和4年5月13日・14日	小田急ホテルセンチュリー相模大野	614人
合計		2,912人

イ 調査項目

年代・居住地（区）・ワクチン情報の入手先・会場までの移動手段ほか

【取組に対する評価】

- 集団接種
 - ・接種間隔が短縮され、急きよ会場の確保が必要となったが、規模の大きい集団接種会場2か所（グッディプレイス相模原・小田急ホテルセンチュリー相模大野）を中心に、前倒しで確保・運営することができた。
 - ・全会場に医療ディレクターと会場運営ディレクターを配置したことで、委託業者による会場運営が安定し、市動員職員数を大幅に削減することができた。
 - ・初回接種で課題であった高齢者の予約について、希望者に対して「日時・会場指定方式」を導入し、予約不要としたことにより、予約時の負担軽減と予約に関する問合せの大幅な縮減に繋がった。
- 個別接種
 - ・前回接種からの接種間隔を踏まえて接種する必要があったため、予約受付システムで受付可能な時期を制御しながら接種を進めたが、かかりつけ患者等、予約受付システムを介さない接種において接種間隔誤りによる間違い接種が多く発生した。メールや通知などで医療機関への注意喚起を複数回行ったが、接種間隔が8か月から7か月または6か月に短縮され、その後さらに5か月と短縮される中で、周知の時期と効果的な注意喚起を行うことに苦慮した。
- クーポン券（接種券）等の発送
 - ・初回接種の際、県から医療従事者等に対して接種券付き予診票が配布されたが、当該予診票にはVRS読取り用コードが附随していなかったため、接種記録の登録に時間を要した。追加接種対象者は初回接種の記録を参照して確定するため、当該対象者の追加接種用クーポン券（接種券）発行が遅延し、多くの問合せが発生するなどの課題が生じた。
- 高齢者への接種
 - ・予約支援や「日時・会場指定方式」等の取組により、初回接種時に比べ、ワクチン接種コールセンターへの電話予約の集中を抑制することができ、予約時の負担軽減に繋がった。
 - ・「日時・会場指定方式」は初めての取組であったが、接種間隔の違いにより接種可能時期の到達が分散していたことや、ワクチンの供給量が先々まで示されていたことから、円滑に実施することができた。
- 接種推進の取組
 - ・ファイザー社ワクチンを使用する集団接種会場の設置や、企業・大学等を対象とした団体接種の実施など、3回目接種の接種状況やニーズを踏まえた効果的な取組を行うことができた。

V 12歳以上の第2期追加接種から令和4年秋開始接種開始までの取組

(期間：令和4年6月3日～9月22日)

オミクロン株流行下において、60歳以上に4回目接種を行うことで、死亡予防効果や重症化予防効果が期待されたことから、令和4年6月から、第2期追加接種（4回目接種）を開始した。第1期追加接種（3回目接種）と同様、集団接種及び訪問接種ではモデルナ社又はファイザー社ワクチンを、個別接種ではファイザー社ワクチンを使用した。また、一部の医療機関において、令和4年7月19日以降、新たに薬事承認された武田社ワクチン（ノババックス）を使用した接種を開始した。

1 第2期追加接種の対象者

3回目接種から5か月が経過した、次のいずれかに該当する方

(1) 60歳以上の方

(2) 18歳以上60歳未満で、基礎疾患を有する方、重症化リスクが高いと医師が認める方

※ 令和4年7月末には、国の通知を踏まえ、18歳以上60歳未満の医療従事者及び高齢者施設等従事者の方も対象（市外在住者含む）とした。

※ 対象者拡大による見込み数は、医療従事者約28,000人、高齢者施設等従事者約8,000人とした。

2 予約開始日等

(令和4年)

予約開始日		接種開始日	
個別	集団	個別	集団
6月4日	5月30日	6月6日	6月3日

3 接種体制と実績

初回接種（1・2回目接種）及び第1期追加接種（3回目接種）と同様に、市が設置する会場での集団接種、医療機関での個別接種及び高齢者施設の入所者等への訪問接種により実施した。

(1) 個別接種

- 第1期追加接種を実施している医療機関を対象に、接種協力調査を行った。
- 原則として3回目接種及び4回目接種の協力をお願いしたが、3回目接種のみを実施する医療機関もあった。
- 60歳未満の接種希望者については、接種対象者に該当するか医療機関で確認をした上で接種するよう依頼した。
- 新たに薬事承認された武田社ワクチン（ノババックス）については、各区1か所、計3か所で接種を実施した。実施医療機関は、医療機関へのアンケート調査に基づき、利便性を考慮し選定した。

【協力医療機関数】

(令和4年6月4日時点)

緑区	中央区	南区	総数
50	66	76	192

【個別接種実績】(令和4年6月4日～令和4年9月22日)

3回目	4回目
15,494人	78,268人

(2) 集団接種

接種のピーク時期と猛暑が重なったため、全会場にワンタッチ冷却パックを配備した。また、空調の不調等により室温が高くなった一部の会場には、スポットクーラーや大型扇風機を配備した。

【集団接種会場数】 令和4年6月4日～令和4年9月22日

緑区	中央区	南区	総数	1日最大
6	3	3	12	9(令和4年7月)

【集団接種実績】 (令和4年9月22日時点)

1回目	2回目	3回目	4回目
1,198人	1,126人	22,826人	112,916人

(3) 訪問接種

市内高齢者施設等に対し、令和4年5月17日付けで、第2期追加接種に向けた準備を依頼する通知を発送した。その後、同月25日付けで厚生労働省から正式に4回目接種の開始が通知されたことを受け、同日中に改めて高齢者施設等に接種開始の旨を発出した。(最も早い施設は令和4年6月6日から接種開始)

その後、高齢者施設等に対し、速やかに接種を進めるよう2回に分けて通知を発出した。

【訪問接種実施施設数】

- ・高齢者施設 279施設 (令和4年8月31日時点調査)
- ・障害者施設 10施設 (令和5年3月31日時点調査)

4 クーポン券(接種券)等の発送

4回目接種の対象者は60歳以上の方と18歳以上60歳未満で基礎疾患のある方に限定されていたため、接種が可能となる時期に合わせて、以下の区分でクーポン券(接種券)又はクーポン券(接種券)の発行申請に関するお知らせを発送した。また、7月末から医療従事者及び高齢者施設等従事者の方に対象が拡大されたため、医療機関からの申請に基づき、自院で接種を受ける医療従事者のクーポン券(接種券)を送付した。

対象者		クーポン券(接種券)
60歳以上の方		4回目接種時期に合わせて発送
18歳以上 60歳未満 の方	初回接種時に基礎疾患ありと申請した方	
	それ以外の方	「クーポン券(接種券)の発行申請に関するお知らせ」を発送 ※ 接種対象者で接種を希望する方はクーポン券の発行申請が必要

【クーポン券(接種券)の定期発送】

前回接種時期	発送日	対象者数(概数)
令和3年12月25日まで	令和4年5月27日	5,000人
令和4年1月31日まで	令和4年6月3日	6,000人
令和4年2月9日まで	令和4年6月10日	20,000人
令和4年2月16日まで	令和4年6月17日	34,000人
令和4年2月23日まで	令和4年6月24日	39,000人
令和4年2月28日まで	令和4年7月1日	30,000人
令和4年3月6日まで	令和4年7月8日	36,000人
令和4年3月13日まで	令和4年7月15日	21,000人

令和4年 3月20日まで	令和4年7月22日	14,000人
令和4年 3月27日まで	令和4年7月29日	8,000人
令和4年 4月 3日まで	令和4年8月 5日	6,000人
令和4年 4月10日まで	令和4年8月12日	3,000人
令和4年 4月17日まで	令和4年8月19日	3,000人
令和4年 4月24日まで	令和4年8月26日	2,000人
令和4年 4月30日まで	令和4年9月 2日	2,000人
令和4年 5月 8日まで	令和4年9月 9日	1,000人
令和4年 5月15日まで	令和4年9月16日	1,000人
令和4年 5月22日まで	令和4年9月22日	1,000人
合 計		232,000人

【発行申請に関するお知らせ】

3回目接種時期	発送日	対象者数（概数）
令和4年2月28日まで	令和4年5月27日	35,000人
令和4年3月13日まで	令和4年6月 9日	32,000人
令和4年3月27日まで	令和4年6月23日	48,000人
令和4年4月17日まで	令和4年7月 7日	49,000人
令和4年4月30日まで	令和4年7月28日	21,000人
合 計		185,000人

【発行申請に基づくクーポン券（接種券）の発送】

4回目接種の対象となる理由	発送件数（概数）
基礎疾患等がある	7,800人
重症化リスクが高いと医師に言われている	1,000人
医療従事者等又は高齢者施設等の従事者である	13,200人

【自院接種を行う医療機関への発送】

約1,900人

5 接種推進のための取組

(1) 集団接種の日時・会場指定方式

4回目接種においても、3回目接種と同様に「日時・会場指定方式」を導入した。3回目接種時に指定方式を選択していない方にも、改めて調査票を送付し、高齢者に対する接種の利便性の向上に努めた。

ア 対象者

項 目	対象者数
3回目接種時に「日時会場・指定方式」をして、令和4年3月31日までに接種を終えた高齢者	81,098人
上記以外で、令和4年3月31日までに3回目接種を終えた高齢者のうち、4回目接種で指定方式を希望した方	3,580人
合 計	84,678人

イ スケジュール

項目	日付
調査票の発送開始	令和4年6月3日・6日・12日
調査票の回収〆切	令和4年6月24日
指定決定通知発送日	令和4年6月10日～8月5日
接種期間	令和4年7月5日～8月21日
ワクチンメーカー	ファイザー社、モデルナ社

ウ 接種会場

12会場（緑区6会場、中央区3会場、南区3会場）

(2) 予約等支援

令和4年6月18日から12月10日までの毎週土曜日、午前8時30分から午後4時まで、市内9会場においてインターネット予約及びクーポン券（接種券）発行に伴う電子申請の支援を行った。予約枠が定員に達した場合には申込票を預かり、次回以降、継続して予約を支援した。

実施会場	来場者数 (延べ人数)	予約 完了数	再予約 支援完了数	クーポン券 発行申請数	その他
相模湖公民館	53	49	0	0	4
津久井中央公民館 ※ 6月25日から開始	109	84	8	3	14
シティ・プラザはしもと	171	125	14	11	21
あじさい会館	203	157	9	8	29
大野北公民館*	143	115	5	0	23
田名公民館 ※ 7月9日は実施無し	119	85	21	5	8
大野台公民館*	89	74	1	2	12
南保健福祉センター	250	171	15	10	54
相武台公民館 ※ 7月9日は実施無し	60	56	0	2	2
合計	1,197	916	73	41	167

※ その他の実績数は、相談のみ、予約可能時期に達していない、集団接種指定希望調査等で既に予約済など、予約支援対象外の人数を計上した。

※ *を付した会場については、実施期間中の一部期間に当該会場が使用できず、代替会場を設置した。実績数は代替会場で受け付けたものを含む。

(3) 障害者を対象とした接種会場の設置

第2期追加接種についても、障害のある方を対象とした専用の接種会場を設置した。

なお、期間中にオミクロン株対応ワクチンの供給が開始となったため、一部日程においては令和4年秋開始接種と同じオミクロン株対応ワクチンを使用した。

ア 対象者

第2期追加接種の対象となる方で、障害特性等により、既存の集団接種会場での接種が難しい市内在住の次の方

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者

(イ) 上記以外の知的障害者（療育手帳所持者）及び精神障害者（精神障害者保健福祉手帳所持者で、手帳の等級が「1級」の方）

イ 予約方法等

(ア) 市内障害者福祉サービス事業所の利用者

障害福祉サービス事業所から、市立障害者支援センター松が丘園あてに、市ホームページ等に掲載する申込書をFAXで送信

予約受付：令和4年9月12日 午前8時30分から

(イ) 上記(ア)以外の方

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

予約受付：令和4年9月11日 午前8時30分から

(ウ) その他

○ 予約受付は、接種実施日の2日前まで

○ 実施時間等の詳細については、市ホームページや事業所向けウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」等でお知らせした他、3回目を市立障害者支援センター松が丘園等で接種した方へお知らせを郵送

【接種実績】

実施日	会場	予約者数	接種者数	接種率(%)
令和4年9月21日 25日 28日	市立障害者支援センター松が丘園	121人	110人	90.9

※ 3回目接種2名を含む

※ 9月28日の接種（接種者55名）はオミクロン株対応ワクチンを使用

6 3回目接種促進の取組

4回目接種と並行し、主に若年層に向けた3回目接種促進の取組を実施した。

(1) 夜間接種

次の集団接種会場において、夜間を含む時間帯の接種を実施した。

実施日	実施時間	集団接種会場
令和4年8月19日 8月26日	午後3時30分～ 午後8時	小田急ホテルセンチュリー相模大野

(2) 路線バス内での情報発信

3回目接種の概要及びワクチンの効果について、路線バス内のデジタルサイネージ（電子広告看板）を活用した情報発信を実施した。

ア 実施期間

令和4年6月10日～7月9日

イ 放映回数等

79,039回放映（約12分に1回、15秒間）

ウ 対象となる路線バス

神奈川中央交通株式会社の路線バス50台（相模大野駅、相模原駅、古淵駅及び淵野辺駅発着の全ての路線並びに橋本駅発着の一部の路線）

【デジタルサイネージ（画像）】

<p>相模原市よりお知らせ</p> <p>新型コロナウイルス ワクチン</p> <p>3回目未接種の皆様へ</p> 	<p>新型コロナウイルスワクチン3回目接種</p> <p>3回目接種の接種間隔が短縮されました！</p> <p>2回目接種日から</p> <p>6か月以上 → 5か月以上</p> 
<p>新型コロナウイルスワクチン3回目接種の効果</p> <p>3回目接種は、時間とともに低下した</p> <p>1・2回目のワクチンの効果（感染予防や発症予防等）を回復させると報告されています。</p> <p>若い人でも、感染した場合は、重症化や後遺症が生じる恐れがありますので、3回目も接種する方が効果的です。</p> 	<p>新型コロナウイルスワクチン3回目接種</p> <p>予約方法</p> <p>①インターネット予約（ウェブ・LINE）</p> <p>②ワクチン接種コールセンターへの電話</p> <p>集団接種の場合、 予約に空きがあれば当日予約も可能！</p> 
<p>相模原市ワクチン接種コールセンター</p> <p>電話番号</p> <p>受付時間 午前8時30分～午後8時 (土・日曜日は午後7時まで)</p> <p>◆外国人専用ダイヤル（英語・中国語・韓国語）</p> <p>◆聴覚に障害のある人などからのご相談やご質問は、ファクスで受け付けています。 ファクス番号</p> <p>ご質問、ご相談、電話での接種予約はこちら</p> 	

(3) ホームタウンチームと連携した取組

ア SNS での情報発信

各チームの SNS を通じて、ワクチン接種の効果などの情報を発信した。

イ SC 相模原のホームゲームでの動画上映

令和4年6月10日、7月2日・9日に開催された相模原ギオンスタジアムでのホームゲームにおいて、会場内の電光掲示板でワクチン接種に関する動画放映を行った。

ウ 集団接種会場（グッディプレイス相模原）での取組

6月10日から26日までの金・土・日曜日に、経過観察スペースでホームタウンチームのポスター、ユニフォームなどの展示を行ったほか、チームTシャツを着用したスタッフによる案内・誘導などを行った。



◀ 集団接種会場での
ホームタウンチームに係る
展示の様子

【ホームタウンチームとは】

本市に活動の拠点を置き、トップレベルでの活躍が期待できるスポーツチームを本市が「相模原市ホームタウンチーム」として認定し、シティセールスやスポーツ振興によるまちづくりを進めていく制度（令和6年3月31日現在4チーム）

- ・ノジマ相模原ライズ
（アメリカンフットボール）
- ・三菱重工相模原ダイナボアーズ
（ラグビー）
- ・SC相模原（男子サッカー）
- ・ノジマステラ神奈川相模原
（女子サッカー）



- ・Team UKYO SAGAMIHARA（ロードレース）

※ プロロードレースチームとなり、令和5年3月23日にホームタウンチームから卒業

（4）大学等との連携

令和4年6月8日から市内の大学、短期大学及び専門学校14校に協力いただき、3回目接種に係るポスターの校内掲示や学生向けのポータルサイトへ掲載した。

（5）情報発信の強化

ア 市内企業との連携

令和4年8月8日から、3回目接種の促進に向け、市内企業との連携により、デジタルサイネージを活用した情報発信を行った（協力企業：イトーヨーカドーアリオ橋本店、さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト）。

イ 公共施設等での周知啓発

令和4年8月8日から順次、各まちづくりセンター、公民館及びこどもセンター等公共施設並びに乳幼児健診の実施会場において、3回目接種に係るポスターを掲示した。

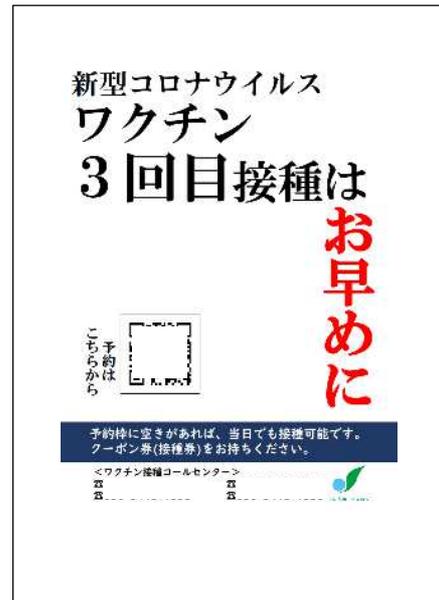
ウ 相模原納涼花火大会での周知啓発

令和4年8月20日に開催された相模原納涼花火大会の会場において、3回目接種に係るポスターを掲示した。また、会場内放送による周知啓発を行った。

エ 市LINE予約システムを活用した接種奨励

40歳未満の登録者を対象として、令和4年8月5日・18日に、3回目接種の促進と夜間接種の実施について情報を配信した。

ポスター（A3）及びチラシ（A4） ▶



【取組に対する評価】

- 個別接種
 - ・武田社ワクチン（ノバボックス）の接種体制を確保することで、アレルギーなどにより mRNA ワクチン（ファイザー社ワクチン及びモデルナ社ワクチン）を接種できない方に接種機会を提供することができた。
- 集団接種
 - ・全国的に新型コロナウイルス感染症の陽性者がピークとなり（第7波）、急きょ従事できなくなる看護師やスタッフが続出した。このため、同一委託業者が運営している他の接種会場間で臨機応変にスタッフの配置転換を図るなど対応した。
 - ・動員職員が、従事日に急きょ陽性者又は濃厚接種者になった場合、早朝出勤対応の職員が接種会場に従事し、午後から別の職員と交代するなどの対応を取った。このため、平日休日関係なく職員の連続勤務が続いた。
- クーポン券（接種券）等の発送
 - ・18歳から59歳までの方については、基礎疾患のある方や医療従事者等に対象者が限定されており、申請に基づきクーポン券（接種券）を発行する方法としたため、一時的に接種券の発行申請件数が大幅に増加したが、事務体制を強化し、申請から1週間以内に発行する体制を維持した。
 - ・医療従事者等に接種対象が拡大されたことに伴い、自院接種を行う医療機関へクーポン券（接種券）の発送を行ったことで、円滑に医療従事者への接種を行うことができた。
 - ・接種間隔の変更や追加接種の回数異なる対象者が重なることで、送付対象者が複雑化していったが、同封する案内は対象ごとに内容を変え、また、最新の情報を同封するなど、最大限、市民に分かりやすい内容で接種券を発送した。
- 接種促進のための取組
 - ・夜間接種や大学との連携、情報発信の強化など若年層に向けた接種促進の取組を行うことができた。

VI 12歳以上の令和4年秋開始接種から令和5年春開始接種開始までの取組

(期間：令和4年9月23日～令和5年5月7日)

国は、新型コロナウイルスの変異に対応するため、オミクロン株対応2価ワクチンを承認し、令和4年秋開始接種として接種を実施することを示した(令和4年9月16日付け大臣指示)。

本市では、令和4年9月23日(集団接種は9月28日)からオミクロン株(BA.1)対応2価ワクチンに切り替えて接種を開始し、令和4年11月から順次、オミクロン株(BA.4-5)対応2価ワクチンの接種を開始した。

また、令和4年10月22日の予約分より、接種間隔をこれまでの5か月から3か月に短縮して接種することとなったため、従来型ワクチンでの接種時期を踏まえ、オミクロン株対応2価ワクチン接種用クーポン券(接種券)の発送時期を早めて対応した。

なお、集団接種ではファイザー社とモデルナ社ワクチンを使用し、個別接種及び訪問接種ではファイザー社ワクチンを使用した。

1 令和4年秋開始接種の対象者

初回接種まで完了し、前回の接種から5か月が経過した12歳以上の方(令和4年10月22日予約分から接種間隔が3か月に短縮)

※ 期間中はワクチン株の種類に関わらず1人1回接種

2 予約開始日等

(令和4年)

予約開始日		接種開始日	
個別	集団	個別	集団
9月16日	9月16日	9月23日	9月28日

3 接種体制と実績

初回接種(1・2回目接種)、第1期追加接種(3回目接種)及び第2期追加接種(4回目接種)と同様に、市が設置する会場での集団接種、医療機関での個別接種及び高齢者施設の入所者等への訪問接種により実施した。

(1) 個別接種

- 2価ワクチンへの切替えに伴い、接種を実施している医療機関に改めて接種協力の調査を行った。
- 令和5年4月18日から、初回接種について各区2か所計6か所の医療機関で接種を実施した。
- ワクチンは1バイアルに複数人分のワクチンが注入されているが、初回接種者が徐々に減少したことに伴い、これまでの自動予約システムではワクチンの残余が発生してしまうため、自動予約システムを廃止し、個別医療機関でワクチンを有効に使用できるよう対応した。

【協力医療機関数】

(令和4年9月23日時点)

緑区	中央区	南区	総数
52(2)	71(2)	82(2)	205

※ ()内は初回接種実施医療機関

【個別接種実績】

(令和4年9月23日～令和5年5月7日)

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
241人	253人	6,611人	46,034人	59,363人

(2) 集団接種

- これまで会場で使用する物品等は、市動員職員が運営前後に事務室から運搬していたが、配送業務を委託化して職員の勤務時間を短縮した。
- 接種開始当初から医療関係団体に医療従事者を派遣依頼し、協力して本市の集団接種会場運営体制を構築してきたが、ノウハウが蓄積できたことや医療従事者が確保できるようになったことから、看護師及び薬剤師については令和4年10月、医師については令和5年5月から全て民間委託することとした。
- 初回接種の希望者が減少したことから、集団接種会場における初回接種を令和5年4月に終了した。

【集団接種会場数】 (令和4年9月23日～令和5年5月7日)

緑 区	中央区	南 区	総 数	1日最大
8	3	4	15	9(令和4年11月、12月)

【集団接種実績】 (令和5年9月23日～令和5年5月7日)

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
609人	874人	12,869人	76,073人	113,155人

(3) 訪問接種

- 令和4年6月以降、多くの高齢者施設等で従来型ワクチンによる4回目接種が進んでいたが、9月下旬からオミクロン株対応ワクチンの接種が開始され、当初は前回接種からの接種間隔が5か月であったことから、早期に4回目接種を実施済みであった介護老人保健施設等の施設では、オミクロン株対応ワクチンの接種ができない状況が発生した(例：6月に接種した場合、オミクロン株が接種可能となるのは11月)。
- 令和4年10月21日、接種間隔が3か月に短縮されたことにより、当該施設においてもオミクロン株対応ワクチンの接種が可能となった。

【訪問接種実施施設数】

- ・高齢者施設 282施設 (令和4年11月1日時点調査)
- ・障害者施設 11施設 (令和5年3月31日時点調査)

4 クーポン券(接種券)等の発送時期

令和4年秋開始接種においては、対象者が限定された第2期追加接種の状況や、既に送付したクーポン券(接種券)を所持している未接種の方の取扱いを含めて検討し、次のとおり接種回数に応じたクーポン券(接種券)を発送した。

対象者	発送時期・発行方法
① 3回目接種対象者のうち未接種の方	<ul style="list-style-type: none"> ・既に送付したクーポン券(接種券)を使用可 ・紛失等によりお手元に無い方は市ホームページから電子申請又はワクチン接種コールセンターへの電話連絡により発行申請
② 4回目接種対象者(60歳以上の方、基礎疾患を有する方及び医療従事者等)のうち未接種の方	<ul style="list-style-type: none"> ・オミクロン株対応ワクチン接種開始に関する案内ハガキを令和4年9月30日から順次発送
③ 新たな4回目接種対象者(基礎疾患を有する方及び医療従事者等を除く、12歳以上60歳未満の方)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年5月29日までの3回目接種完了者には、9月27日から10月5日までに順次発送 ・令和4年5月30日以降の3回目接種完了者には、接種時期に合わせて、順次発送
④ 4回目接種完了者	<ul style="list-style-type: none"> ・接種時期に合わせて、順次発送

【クーポン券（接種券）の定期発送】

前回接種時期	発送日	対象者数（概数）
令和4年5月22日まで	令和4年 9月27日 令和4年 9月29日	91,000人
令和4年5月29日まで	令和4年 9月30日 令和4年10月 3日 令和4年10月 5日	88,000人
令和4年6月 5日まで	令和4年10月 7日	5,000人
令和4年6月12日まで	令和4年10月14日 令和4年10月17日	4,000人
令和4年6月19日まで	令和4年10月21日 令和4年10月24日	4,000人
令和4年6月26日まで	令和4年10月28日	25,000人
令和4年9月 3日まで	令和4年10月31日 令和4年11月 2日 令和4年11月 4日 令和4年11月 7日 令和4年11月 9日	187,000人
令和4年9月10日まで	令和4年11月11日	8,000人
令和4年9月17日まで	令和4年11月18日	5,000人
令和4年9月24日まで	令和4年11月25日	3,000人
令和5年2月 7日まで	以降、令和5年4月21日まで 接種時期に合わせて順次送付	5,000人
合 計		425,000人

【オミクロン株対応ワクチンの接種開始に関する案内ハガキ】

令和4年9月30日：148,000人



料金後納郵便

郵便はがき

**オミクロン株対応の新型コロナウイルス
ワクチン接種を開始します**

オミクロン株対応のワクチンとは

このワクチンには、新型コロナウイルスの従来株とオミクロン株に対応した成分が含まれています。
このため、従来のワクチンを上回る重症化予防効果のほか、持続する期間が短い可能性はあるものの、感染予防効果や発症予防効果が期待されています。

接種を希望する方へ

- 既にお送りしているクーポン券(接種券)を使用して接種の予約を行ってください。
- 予約方法はクーポン券(接種券)に同封されているお知らせをご覧ください。

クーポン券(接種券)を紛失した方へ

①電子申請 または ②電話申込み(ワクチン接種コールセンター)にてクーポン券(接種券)の再発行申請を
してください。

※ 電子申請ページの検索キーワード
「ワクチン接種券」で検索してください。
※ 障害などにより電話が困難な方は、
FAXでも申請できます。

※ 「オミクロン株対応ワクチン説明書」は、相模原市ホームページに掲載します。また、接種会場でも配布します。
※ 詳細は相模原市ホームページまたはワクチン接種コールセンターでご確認ください。

**【新型コロナウイルスワクチン3・4回目未接種の方へ】
オミクロン株対応ワクチン接種開始に関するご案内**

既にクーポン券(接種券)をお送りしている接種対象者に送付しています。
3・4回目接種がお済みの方は、行き違いとなりますのでご容赦ください。

相模原市保健所 新型コロナウイルスワクチン接種推進課
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
問合せ先 ワクチン接種コールセンター
※ いづれかの番号におかけください。
電話 7 3
電話が困難な方専用 FAX 1
受付時間 午前8時30分～午後8時(土日は午後7時まで)



5 ワクチン切替えへの対応

(1) オミクロン株 (BA.1) 対応 2 価ワクチンへ切替え

ワクチン切替え時は、市予約システムに設問を設け、ワクチンの種類が変更になる旨を確認してもらった上で予約を受け付けるようにした。また、既に従来株ワクチンで予約を取っていた方については、接種会場でワクチンが切替えとなる旨を説明し、理解を得た上で接種を行った。

オミクロン株 2 価対応ワクチンは令和 4 年 9 月 20 日に国から供給されたが、通常の配送スケジュールでは同月 23 日の接種に間に合わなかったため、配送業者、医療機関と調整し、23 日から 26 日までに接種する医療機関に対しては 21 日・22 日に配送し、27 日以降に接種を予定している医療機関に対しては、26 日に配送した。

(2) オミクロン株 (BA.4-5) 対応 2 価ワクチンへ切替え

令和 4 年 11 月 1 日から 6 日までをワクチンの切替え期間とし、オミクロン株 (BA.1) 対応 2 価ワクチンを使い終えた医療機関から順次、オミクロン株 (BA.4-5) 対応 2 価ワクチンに切り替えて接種を行った。

医療機関ごとに切替日が異なるため、市民に対しては、市予約システムに設問を設け、オミクロン株 (BA.1) 対応 2 価ワクチン又はオミクロン株 (BA.4-5) 対応 2 価ワクチンのいずれかになる旨を確認した後、予約を受け付けるようにした。

6 接種推進のための取組

(1) 集団接種における日時・会場指定方式の実施

令和 4 年 9 月までに集団接種会場で 4 回目接種を終えた高齢者のうち、日時・会場指定方式を利用した方に対し、指定決定通知を発送した (事前の申出は不要)。

会場の決定は、お住いの地域からの距離に配慮した。

(ア) 対象者数

76,566 人

(イ) スケジュール

項目	日付
指定決定通知発送日	令和 4 年 10 月 28 日～12 月 1 日
接種期間	令和 4 年 11 月 10 日～12 月 25 日
使用するワクチン	ファイザー社 オミクロン株対応 (BA.4-5) 2 価ワクチン

(ウ) 会場

13 会場 (緑区 7 会場、中央区 3 会場、南区 3 会場)

(2) 予約等支援

令和4年11月5日から同年12月10日までの毎週土曜日、午前8時30分から午後4時まで、市内9会場においてインターネット予約及びクーポン券（接種券）発行に伴う電子申請の支援を行った。予約枠が定員に達した場合には申込票を預かり、次回以降、継続して予約を支援した。

実施会場	来場者数 (延べ人数)	予約 完了数	再予約 支援完了数	クーポン券 発行申請数	その他
相模湖公民館*	55	53	2	0	0
津久井中央公民館*	96	81	15	0	0
シティ・プラザはしもと	152	141	10	0	1
あじさい会館	210	162	34	2	12
大野北公民館*	105	94	1	0	10
田名公民館*	84	77	4	0	3
大野台公民館	88	74	1	0	13
南保健福祉センター*	183	166	7	0	10
相武台公民館	73	67	3	0	3
合計	1,046	915	77	2	52

※ その他の実績数は、相談のみ、予約可能時期に達していない、集団接種指定希望調査等で既に予約済など、予約支援対象外の人数を計上した。

※ *を付した会場については、実施期間中の一部期間に当該会場が使用できず、代替会場を設置した。実績数は代替会場で受け付けたものを含む。

(3) 障害者を対象とした接種会場の設置

オミクロン株ワクチン接種についても、障害のある方を対象とした専用の接種会場を設置した。実施に当たっては、第2期追加接種（4回目接種）で対象外であった12歳から17歳までの障害児に対しても周知を行った。

ア 対象者

次に掲げる方のうち、障害特性等により、既存の集団接種会場において接種が難しい市内在住のオミクロン株ワクチン接種対象者（12歳以上）

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者

(イ) 上記以外の知的障害者（療育手帳所持者）及び精神障害者（精神障害者保健福祉手帳所持者で、手帳の等級が「1級」の方）

イ 予約方法等

(ア) 市内障害者福祉サービス事業所の利用者

障害福祉サービス事業所から、市立障害者支援センター松が丘園あてに、市ホームページ等に掲載する申込書をFAXで送信

予約受付：令和4年12月12日 午前8時30分から

(イ) 上記以外の方

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

予約受付：〈11月実施分〉令和4年11月13日 午前8時30分から

〈12月実施分〉令和4年12月11日 午前8時30分から

(ウ) その他

○ 予約受付は、接種実施日の2日前まで

○ 実施時間等の詳細については、市ホームページや事業所向けウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」等でお知らせした他、3回目又は4回目を市立障害者支援センター松が丘園等で接種した方へお知らせを郵送

【接種実績】

実施日	会場	予約者数	接種者数	接種率 (%)
令和4年11月27日 12月25日 28日	市立障害者支援センター松が丘園	60人	59人	98.3

※ 住民登録地が市外（市内在住）の方1名を含む

※ 今回の接種実績に、第2期追加接種時においてオミクロン株対応ワクチンを接種した方55名を加えると、本市の障害者専用接種会場におけるオミクロン株対応ワクチン接種実績は計114名となる。

(4) 夜間接種及び年末接種

接種状況及び予約状況を踏まえ、接種の加速化と若年層の利便性の向上を図るため、一部の集団接種会場で次のとおり夜間や年末の接種を実施した。

夜間接種	令和4年12月19日～24日 午後4時～9時	橋本公民館
年末接種	令和4年12月28日まで	相模原北メディカルセンター急病診療所
	令和4年12月29日まで	イトーヨーカドー古淵店
	令和4年12月30日まで	グッディプレイス相模原

(5) 市LINE予約システムを活用した接種奨励

令和5年2月2日、登録者全員に向けてオミクロン株対応ワクチンの接種促進のメッセージを配信した。

(6) 接種勸奨ハガキの送付

令和5年2月27日、クーポン券（接種券）を送付済みでオミクロン株対応ワクチンを未接種の方に接種勸奨ハガキを送付した。

対象者 約244,000人

料金後納郵便

郵便はがき

オミクロン株対応ワクチンの接種をご検討ください

現在、集団接種会場では、予約が取りやすく、当日も待ち時間が少なくスムーズに接種を受けることができます。
(個別接種も、多くの医療機関で実施しています。)

コロナワクチンには、発症や重症化などを予防する効果があります。これから、新年度や新生活に向けた準備など大切な事が多くなる時期ですので、**オミクロン株対応ワクチン接種がお済みでない方は、お早めの接種をご検討ください。**

※ 4月以降の集団接種については、現時点で未定です。

接種を希望する方へ

- ・既にお送りしているクーポン券（接種券）を使用して、**接種の予約**を行ってください。
- ・予約方法はクーポン券（接種券）に同封されているお知らせをご覧ください。

**集団接種会場は
当日予約もできます!**

【新型コロナウイルスワクチン接種のご案内】
**オミクロン株対応ワクチンを未接種の方は
お早めの接種をご検討ください**

既にオミクロン株対応ワクチン接種がお済みの方は、行き違いとなりますのでご容赦ください。

クーポン券（接種券）を紛失した方へ

電子申請 または 電話申込（ワクチン接種コールセンター）にてクーポン券（接種券）の再発行申請をしてください。

電子申請

※ 電子申請ページの検索キーワード「ワクチン接種券」で検索してください。

※ 障害などにより電話が困難な方はFAXでも申請できます。

詳細は相模原市ホームページまたはワクチン接種コールセンターでご確認ください。

市HP

相模原市保健所 新型コロナウイルスワクチン接種推進課
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
問合せ先 ワクチン接種コールセンター
※ いずれかの番号におかけください。
電話

電話が困難な方専用 FAX

受付時間 午前8時30分～午後8時（土日は午後7時まで）

【取組に対する評価】

- 個別接種
 - ・追加接種と並行して初回接種を実施するに当たり、使用するワクチンが異なることや、自動予約システムによる予約管理の煩雑さが課題であったが、初回接種の接種希望者が減少したことにより予約枠に余裕が生まれ、接種希望者の希望日程で2回目接種の予約が可能となったことから、自動予約システムは廃止した。
 - ・株の異なるワクチンを使用することになったため、協力医療機関を調査する際に説明し、接種日や時間帯を分けて接種を行うこととした。
- 集団接種
 - ・これまで市動員職員が運搬していた被接種者名簿や予診票などの個人情報を含む書類等について、個人情報の取扱いを整理し、配送業務として委託化することができた。結果、市動員職員の直行直帰が可能になり、借上げ公用車の台数の削減や時間外勤務（特に早朝・夜間）を大きく削減することに繋がった。
- ワクチン切替えへの対応
 - ・医療機関における接種状況を踏まえ、必要なワクチン数を配送するとともに、在庫調査に基づき余剰が生じている場合は、必要に応じて回収して集団接種会場で使用するなど、ワクチンの適正使用に努めた。
 - ・配送業者と事前に国の情報を共有していたことで、オミクロン株（BA.1）対応2価ワクチンの配送を前倒すことができたため、予定していた時期よりも早くワクチンを切り替えることができた。
 - ・オミクロン株（BA.1）対応2価ワクチンへの切替え時に、医療機関に対する説明会やメール等で周知を行ったが、1医療機関でワクチンを切替えずに従来株のワクチンで接種する事象が発生したため、オミクロン株（BA.4-5）対応2価ワクチンへの切替え時は、ワクチン配送時に直接医療機関に切替え案内通知を届けることで、一層の周知徹底に努めた。

Ⅶ 12歳以上の令和5年春開始接種から令和5年秋開始接種開始までの取組

(令和5年5月8日～令和5年9月19日)

重症化リスクの高い方を対象に、令和5年5月8日から令和5年春開始接種を実施した。また、令和5年8月10日から順次、初回接種についてもオミクロン株対応2価ワクチンに切り替えて接種を実施した。

国から供給される追加ワクチンは、モデルナ社オミクロン株(BA.4-5)対応ワクチンのみであったため、個別接種では、令和4年秋開始接種で使用しなかったファイザー社オミクロン株対応ワクチン(BA.1及びBA.4-5)を使用した。

1 令和5年春開始接種の対象者

初回接種を完了し、前回の接種から3か月が経過した次に該当する方

- (ア) 65歳以上の方
- (イ) 5歳から64歳で、基礎疾患を有する方や重症化リスクが高いと医師が認める方
- (ウ) 医療機関や高齢者施設等に従事する方

2 予約開始日等

(令和5年)

予約開始日	接種開始日	
	個別	集団
4月29日	5月8日	5月20日

3 接種体制と実績

(1) 個別接種

- 協力医療機関に調査票を送付し、接種協力を依頼した。
- 大臣指示により令和5年8月7日から初回接種についてもオミクロン株対応2価ワクチンでの接種が可能となったことから、協力医療機関に調査票を送付し、接種可能な医療機関で初回接種を実施した。

【協力医療機関数】 (令和5年5月8日時点)

緑区	中央区	南区	総数
38 (2)	57 (2)	71 (2)	166 (6)

※ () 内は初回接種実施医療機関

【個別接種実績】 (令和5年5月8日～令和5年9月19日)

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
76人	73人	126人	1,199人	9,909人	71,000人

(2) 集団接種

クーポン券(接種券)を忘れた方でも接種できるよう、会場でクーポン券(接種券)を再発行できる体制を整えた。

【集団接種会場数】 (令和5年5月8日～令和5年9月19日)

緑区	中央区	南区	総数	1日最大
6	3	3	12	7(令和5年6月)

【集団接種実績】 (令和5年5月8日～令和5年9月19日)

3回目	4回目	5回目	6回目
20人	180人	3,375人	71,112人

(3) 訪問接種

【訪問接種実施施設数】

- ・高齢者施設 267施設（令和5年7月20日時点調査）
- ・障害者施設 10施設（令和5年7月20日時点調査）

4 クーポン券（接種券）等の発送

令和5年度接種（春開始接種、秋開始接種）に向け、令和5年4月26日から順次、これまでにオミクロン株対応ワクチンを接種した全ての方（令和4年11月8日以降に武田社ワクチン（ノバボックス）を接種した方を含む。）に対し、新たにクーポン券（接種券）を発送した。

※ 自身で春開始接種の対象者かどうか確認が必要。対象とならない方は、届いたクーポン券（接種券）を秋以降の接種で使用するため、そのまま保管するよう案内

※ 未使用のクーポン券を所持している方は、当該クーポン券（接種券）を使用可能

前回接種時期	発送日	対象者数（概数）
令和4年11月25日まで	令和5年4月26日 令和5年5月1日 令和5年5月9日	149,000人
令和4年12月10日まで	令和5年5月12日 令和5年5月17日	86,000人
令和4年12月25日まで	令和5年5月22日	48,000人
令和5年2月28日まで	令和5年5月24日	33,000人
令和5年3月24日まで	令和5年5月30日	6,000人
令和5年4月1日まで	令和5年6月2日	2,000人
令和5年6月19日まで	以降、令和5年8月22日まで 接種時期に合わせて順次送付	2,000人
合 計		326,000人

5 接種推進のための取組

(1) 集団接種の日時・会場指定方式

令和5年2月までに集団接種会場で5回目接種を終えた高齢者のうち、日時・会場指定方式を利用した方に対し、指定決定通知を発送した（事前の申出は不要）。

会場の決定は、お住いの地域からの距離に配慮した。

ア 対象者数

71,463人

イ スケジュール

項 目	日付
指定決定通知発送日	令和5年5月8日～5月23日
接種期間	令和5年5月24日～7月9日
使用するワクチン	モデルナ社 オミクロン株（BA.4-5）対応2価ワクチン

ウ 会場

12会場（緑区6会場、中央区3会場、南区3会場）

(2) 予約等支援

令和5年5月13日から6月3日までの毎週土曜日、午前8時30分から午後4時まで、市内9会場においてインターネット予約及びクーポン券（接種券）発行に伴う電子申請の支援を行った。予約枠が定員に達した場合には申込票を預かり、次回以降、継続して予約を支援した。

実施会場	来場者数 (延べ人数)	予約 完了数	再予約支援 完了数	クーポン券 発行申請数	その他
相模湖公民館	45	43	0	0	2
津久井中央公民館	67	62	2	0	3
シティ・プラザはしもと	122	110	5	1	6
あじさい会館	186	163	4	0	19
大野北公民館*	100	91	0	0	9
田名公民館	118	107	6	0	5
大野台公民館	76	62	0	0	14
南保健福祉センター	129	119	1	0	9
相武台公民館	55	53	0	0	2
合計	898	810	18	1	69

※ その他の実績数は、相談のみ、予約可能時期に達していない、集団接種指定希望調査等で既に予約済など、予約支援対象外の人数を計上した。

※ *を付した会場については、実施期間中の一部期間に当該会場が使用できず、代替会場を設置した。実績数は代替会場で受け付けたものを含む。

(3) 障害者を対象とした接種会場の設置

令和5年春開始接種についても、障害のある方を対象とした専用の接種会場を設置した。なお、今回からは集団接種会場（けやき会館）の一部日程に組み込むことで、運営の効率化を図った。

ア 対象者

市内在住の12歳以上（12～17歳は、基礎疾患を有するか重症化リスクが高いと医師が認める場合）で、次に該当する方

- (ア) 市内福祉サービス事業所を利用している、知的障害者（療育手帳所持者）及び精神障害者（精神保健福祉手帳所有者）
- (イ) 上記以外の知的障害者（療育手帳所持者）及び精神障害者（精神保健福祉手帳所持者で、手帳の等級が「1級」の方）

イ 予約方法等

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者

障害福祉サービス事業所から、市ホームページ等に掲載する申込書をFAXでワクチン接種コールセンターあてに送信

(イ) 上記（ア）以外の方

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

(ウ) その他

- 予約受付は、その他の接種と同様に接種実施日の2日前までとした。
- 実施時間等の詳細については、市ホームページや事業所向けウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」等でお知らせした。
- 令和4年9月及び11月から12月までに市立障害者支援センター松が丘園でオミクロン株対応ワクチンの接種を受けた方に、個別にお知らせを郵送した。

【接種実績】

実施日	会場	予約者数	接種者数	接種率 (%)
令和5年7月14日 7月15日	けやき会館	52人	50人	96.2

【取組に対する評価】

- 個別接種
 - ・予約受付システムでの予約時、春開始接種の対象となる項目を自己申告にて選択する設問を設定し、対象者であることの確認を促した。65歳未満の方が65歳以上を理由に予約をしている場合などは、個別にコールセンターから確認を行ったほか、医療機関へ送付する予約者名簿には、選択した項目を表示することで、医療機関における対象者確認の負担軽減を図った。
- 集団接種
 - ・これまでクーポン券（接種券）を忘れて接種会場に来てしまった接種希望者は、自宅に取りに戻るか、ウェルネスさがみはらにて再発行を受ける必要があったが、令和5年春開始接種から接種会場でクーポン券（接種券）を再発行できるよう設備を整えたことにより、接種希望者の負担を大きく軽減することができた（対応件数：227件）。
 - ・障害者を対象とした接種は、新たに会場を設けずに既存の集団接種会場を活用することで、効率的な会場運営を行った。
 - ・これまでに比べて、連絡がなくキャンセルとなる方が増えたが、その多くは「日時・会場指定方式」による接種予定者であった。令和5年春開始接種では集団接種会場でモデルナ社のワクチンを主に採用したため、これまでファイザー社のワクチンを接種してきた方の一部が、接種を希望しなかったのではないかと考えられる。

Ⅷ 12歳以上の令和5年秋開始接種から令和6年3月までの取組

(令和5年9月20日～令和6年3月31日)

令和4年9月からオミクロン株対応2価ワクチンにて接種を実施してきたが、流行主流株に対応したワクチンとして、令和5年9月20日からオミクロン株 XBB.1.5 対応1価ワクチンを用いた接種を開始した。また、大臣指示により、初回接種についてもオミクロン株 XBB.1.5 対応1価ワクチンを接種することとなったため、初回接種もワクチンを切り替えて実施した。

集団接種においては、国からのワクチン供給量を踏まえ、当初はモデルナ社ワクチンで接種を開始し、ファイザー社ワクチンの追加供給に応じて順次、ファイザー社ワクチンに切り替えて接種を実施した。また、個別接種においては、これまでと同様に、ファイザー社ワクチンを使用した。

1 令和5年秋開始接種の対象者

初回接種を完了し、前回の接種から3か月以上が経過した生後6か月以上の方

2 予約開始日等

(令和5年)

予約開始日	接種開始日	
	個別	集団
9月12日	9月20日	9月30日

3 接種体制

(1) 個別接種

- 令和5年12月4日から第一三共社ワクチンが使用可能となったため、協力医療機関に調査を行い、令和6年1月9日から接種を開始した。
- 集団接種会場の運営終了に伴い、市内でモデルナ社ワクチンの接種会場が無くなったため、小児接種でのモデルナ社ワクチン協力医療機関に対し、接種希望者が発生した場合の対応を依頼した。

【協力医療機関数】

(ファイザー社は令和5年9月20日時点、第一三共社は令和6年1月9日時点)

ワクチン	緑区	中央区	南区	総数
ファイザー社	37 (2)	54 (2)	72 (2)	163
第一三共社	4	3	7	14

※ ()内は初回接種実施医療機関

【個別接種実績】

(令和5年9月20日～令和6年3月31日)

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
103人	83人	229人	1,393人	16,179人	14,920人	45,467人

※ 初回接種は引き続き個別接種にて実施した。

(2) 集団接種

【集団接種会場数】

(令和5年9月20日～令和5年12月16日)

緑区	中央区	南区	総数	1日最大
3	2	2	7	5 (令和5年11月、12月)

【集団接種実績】

(令和5年9月20日～令和5年12月16日)

3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
98人	1,033人	15,792人	9,239人	64,811人

(3) 訪問接種

【訪問接種実施施設数】

- ・高齢者施設 280施設 (令和5年12月18日時点調査)
- ・障害者施設 11施設 (令和6年 1月12日時点調査)

4 クーポン券(接種券)等の発送

令和5年秋開始接種に向け、令和5年9月12日から順次、次のいずれかに該当する方へ新たにクーポン券(接種券)を発送した。

- (ア) 令和5年5月8日以降に追加接種を完了した方
- (イ) 令和5年6月20日以降に初回接種を完了した5歳以上の方
- (ウ) 初回接種を完了した生後6か月から4歳までの方

※ 上記に該当しない方には既に送付したクーポン券(接種券)を使用するよう案内。紛失等によりお手元に無い方は、市ホームページから電子申請又はワクチン接種コールセンターへの電話連絡により発行申請を行う対応とした。

前回接種時期	発送日	対象者数(概数)
令和5年 6月20日まで	令和5年 9月12日 令和5年 9月15日 令和5年 9月21日	79,000人
令和5年 6月30日まで	令和5年 9月26日	32,000人
令和5年 7月14日まで	令和5年 9月29日	21,000人
令和5年 8月11日まで	令和5年10月 6日	8,000人
令和5年 8月25日まで	令和5年10月20日	1,000人
令和5年 9月 9日まで	令和5年11月 6日	2,000人
令和5年 9月19日まで ※初回接種完了者は令和5年 12月31日まで	以降、令和6年2月9日まで接 種時期に合わせて順次発送	1,000人
合 計		144,000人

5 接種推進のための取組

(1) 集団接種の日時・会場指定方式

令和5年8月19日までに集団接種会場で6回目接種を終えた高齢者のうち、日時・会場指定方式を利用した方に対し、指定決定通知を発送した(事前の申出は不要)。

会場の決定は、お住いの地域からの距離に配慮した。

ア 対象者数

57,776人

イ スケジュール

項目	日付
指定決定通知発送日	令和5年9月19日～10月18日
接種期間	令和5年10月3日～12月3日
使用するワクチン	ファイザー社 オミクロン株 XBB.1.5 対応1価ワクチン

ウ 会場

7会場（緑区3会場、中央区2会場、南区2会場）

(2) 予約等支援

令和5年9月16日から10月7日までの毎週土曜日、午前8時30分から午後4時まで、市内9会場においてインターネット予約及びクーポン券（接種券）発行に伴う電子申請の支援を行った。予約枠が定員に達した場合には申込票を預かり、次回以降、継続して予約を支援した。

実施会場	来場者数 (延べ人数)	予約 完了数	再予約支援 完了数	クーポン券 発行申請数	その他
相模湖公民館	78	50	20	1	7
津久井中央公民館	81	69	9	0	3
シティ・プラザはしもと	99	91	8	0	0
あじさい会館*	221	177	10	0	34
大野北公民館	113	108	0	0	5
田名公民館	134	100	28	0	6
大野台公民館	61	56	0	0	5
南保健福祉センター*	160	139	12	0	9
相武台公民館	76	70	2	0	4
合計	1,023	860	89	1	73

※ その他の実績数は、相談のみ、予約可能時期に達していない、集団接種指定希望調査等で既に予約済など、予約支援対象外の人数を計上した。

※ *を付した会場については、実施期間中の一部期間に当該会場が使用できず、代替会場を設置した。実績数は代替会場で受け付けたものを含む。

(3) 案内ハガキの送付

令和5年11月8日、令和5年春開始接種時にクーポン券（接種券）を送付した対象者のうち未接種の方に対し、案内ハガキを送付した（対象者約157,000人）。

料金後納郵便

郵便はがき

現在実施中の令和5年秋開始接種では、**初回接種(1・2回目接種)が完了し、前回接種から3か月が経過した方を対象に**、令和6年3月31日まで新型コロナウイルスオミクロン株XBB.1.5対応ワクチンを接種しています(自己負担なし)。

接種会場

- ・市内の協力医療機関【個別接種】
- ・市が設置した集団接種会場【集団接種】

※集団接種は、12月で終了します。
(個別接種は3月まで実施予定です。)

接種を希望する方へ

- ・既にお送りしているクーポン券（接種券）を使用して、**接種の予約**を行ってください。
- ・年末年始の流行や、今後、接種会場の縮小をしていくため、**年内の接種をご検討ください。**

クーポン券(接種券)を紛失した方へ

電子申請 または 電話申込（ワクチン接種コールセンター）にてクーポン券（接種券）の再発行申請をしてください。

電子申請

- ※ 電子申請ページの検索キーワード“ワクチン接種券”で検索してください。
- ※ 障害などにより電話が困難な方はFAXでも申請できます。

市HP

詳細は相模原市ホームページまたはワクチン接種コールセンターでご確認ください。

※令和5年9月20日以降に新型コロナウイルスワクチン接種がお済みの方は、行き違いとなりますのでご容赦ください。

【新型コロナウイルスワクチン接種のご案内】
秋開始接種(無料)は令和6年3月末に終了します。
ご希望の方はお早めの接種をご検討ください。
(令和6年度以降の接種については、自己負担が生じる可能性があります。)

相模原市保健所 コロナウイルス対策課
 〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
問合せ先 ワクチン接種コールセンター
 ※ いずれかの番号におかけください。
 電話

電話が困難な方専用 FAX

受付時間 午前8時30分～午後8時（土日は午後7時まで）

(4) 障害者を対象とした接種会場の設置

令和5年秋開始接種についても、障害のある方を対象とした専用の接種会場を設置した。

ア 対象者

次に掲げる方のうち、障害特性等により、既存の接種会場での接種が難しい方で、初回接種（1・2回目接種）が完了しており、前回接種から3か月が経過した12歳以上の市内在住者

(ア) 市内福祉サービス事業所の利用者

(イ) 上記以外の知的障害者（療育手帳所持者）及び精神障害者（精神保健福祉手帳所持者で、手帳の等級が「1級」の方）

イ 予約方法等

(ア) 市内障害福祉サービス事業所の利用者

障害福祉サービス事業所から、市ホームページ等に掲載する申込書をFAXでワクチン接種コールセンターあてに送信

(イ) 上記（ア）以外の方

ワクチン接種コールセンターへの電話予約

(ウ) その他

○ 予約受付は、その他の接種と同様に接種実施日の2日前までとした。

○ 実施時間等の詳細については、市ホームページや事業所向けウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」等でお知らせした。

○ 令和5年7月に障害者専用接種会場でオミクロン株対応ワクチンの接種を受けた方に、個別にお知らせを郵送した。

【接種実績】

実施日	会場	予約者数	接種者数	接種率 (%)
令和5年11月9日	けやき会館	43人	43人	100

(5) 特例臨時接種終了のお知らせ

令和6年3月31日で特例臨時接種として全額公費による接種が終了となることから、接種を希望する全ての方が接種できるよう、市LINE予約システムでお知らせメッセージを配信した。配信日は、集団接種終了前の令和5年11月23日と、令和6年3月31日までの予約枠を開放した令和6年2月17日とした。

また、市役所本庁舎のデジタルサイネージを活用した動画配信や、公共施設及び市内医療機関へのポスター掲出等を通じ、広く市民周知を行った。

【取組に対する評価】

○ 個別接種

・第一三共社及びモデルナ社ワクチンの接種体制を構築し、接種者数が減少する中でも接種を希望する方が確実に接種できるよう、選択肢を提供することができた。

○ 集団接種

・令和5年春開始接種に引き続き、集団接種会場でのクーポン券（接種券）再発行に対応した。（対応件数：411件）。

・臨時接種が始まって以来、最も少ない集団接種会場数での実施だったが、蓄積したノウハウを生かして接種期間や運営体制を工夫したことにより、最も安定的かつ効率的な運営をすることができた。

Ⅸ 小児の接種の取組

令和4年2月21日、小児を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種について大臣指示が発出されたことから、令和4年3月9日から小児を対象とした初回接種を開始した。

接種体制は、個別接種を中心として予約が多く見込まれる時期は集団接種を併用した。

ワクチンは、従来型のファイザー社ワクチン（小児用）を使用し、1回目を小児用ワクチンで接種した方は、2回目接種時の年齢にかかわらず小児接種として実施した。

なお、令和5年9月20日（令和5年秋開始接種）からは、今まで使用してきた従来型のワクチンから、オミクロン株 XBB.1.5 対応 1価ワクチンへの変更があった。

小児接種においては、当初、予防接種法の努力義務が適用されておらず、慎重な保護者が一定数おり、接種予約の動向が不透明であったことから、キャンセル待ち等の対応は行わず、効率的なワクチン管理により余剰ワクチンが生じないように努めた。

1 初回接種（1・2回目接種）

（1）対象者

5～11歳

※1回目を小児用ワクチンで接種した方は、2回目接種時の年齢にかかわらず小児接種として実施

（2）予約開始日等

（令和4年）

予約開始日		接種開始日	
個別	集団	個別	集団
3月5日	3月19日	3月9日	4月2日

（3）接種体制と実績

ア 個別接種

【協力医療機関数】（令和4年3月9日時点）

緑区	中央区	南区	総数
11	21	22	54

【個別接種実績】（令和6年3月31日時点）

1回目	2回目
9,101人	8,899人

イ 集団接種

○ 当初、個別接種のみでの実施を予定していたが、予約が殺到したことから、集団接種を実施することとした。実施に当たっては、既存の集団接種会場（グッディプレイス相模原）の別フロアに専用会場を設置した。

○ チャイルドコーナーを設置して子供向けのビデオを流したほか、接種後に相模原市公式キャラクター「さがみん」のシールを配付するなど、予防接種をスムーズに行えるよう工夫した。

接種会場	接種期間	接種実績
グッディプレイス 相模原（4階）	1回目接種：4月2日～4月17日 2回目接種：4月23日～5月8日 ※ いずれの期間も土・日曜日	1回目：1,503人 2回目：1,443人

ウ 訪問接種

市内の障害児入所施設（1施設）にて、5歳～11歳の小児11名を対象とした接種を実施した。（令和5年4月末日調査時点）

エ 障害児を対象とした接種会場の設置

小児接種の開始を受け、障害のある小児（5歳～11歳）を対象とした専用の臨時接種会場を市内2か所に設置した。

（ア）接種会場

- ・市立障害者支援センター松が丘園
- ・緑区合同庁舎

（イ）対象者

市内在住の5歳～11歳で、知的障害者（療育手帳所持者）及び精神障害者（精神障害者保健福祉手帳所持者で、手帳の等級が「1級」の方）

（ウ）予約方法等

ワクチン接種コールセンターへ電話予約

予約受付：令和4年4月3日 午前8時30分から

（エ）その他

- 予約受付は、その他の接種と同様に接種実施日の2日前までとした。
- 実施時間等の詳細については、市ホームページや事業所向けウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」にてお知らせした。

【接種実績】

会場	実施日		予約者数※	接種者数	接種率 (%)
	回数	日			
市立障害者支援センター松が丘園	1回目	4月10日	7人	6人	85.7
	2回目	5月1日		6人	85.7
緑区合同庁舎	1回目	4月17日	8人	8人	100
	2回目	5月8日		8人	100

※ 自動予約システムにより1回目接種の3週間後に2回目接種を予約

（4）クーポン券（接種券）等の発送

小児接種においては、予防接種法に基づく努力義務規定から除外されているものの、対象者に対して接種対象であることを周知するため、全ての方にクーポン券（接種券）等を発送することとした。

当初は対象者へ一括発送し、以降、満5歳に到達する方には、予約が可能となる時期に合わせて順次発送することとした。

送付対象者	発送日	対象者数
平成22年3月29日から 平成29年4月3日生まれの方	令和4年2月28日	約40,000人

※ 平成29年4月4日以降に生まれた方については、予約が可能となる時期に合わせて順次発送することとした。

※ 乳幼児接種開始に伴い、乳幼児（生後6か月以上5歳未満）を対象に接種券を発送することとしたため、以降は5歳到達時に案内を発送することとした。

2 第1期追加接種（3回目接種）

（令和4年10月1日～令和5年3月17日）

令和4年10月から、5歳から11歳までの小児を対象とする3回目接種を開始した。医療機関での個別接種のほか、市が設置した会場での集団接種、施設への訪問接種により、接種を実施した。また、ワクチンは、従来型のファイザー社ワクチン（小児用）を使用した。

(1) 対象者

初回接種（1・2回目接種）完了から5か月が経過した5歳から11歳までの方

(2) 予約開始日等

基礎疾患を有する小児が優先的に予約を取れるよう、一般予約開始前にワクチン接種コールセンターで予約受付を行った。

なお、基礎疾患の範囲は公益社団法人日本小児科学会「新型コロナウイルスワクチン接種に関する、小児の基礎疾患の考え方および接種に当たり考慮すべき小児の基礎疾患等」（2022年2月14日発信（2022年8月17日改訂））によることとした。

（令和4年）

予約開始日			接種開始日	
	個別	集団	個別	集団
優先予約	9月23日	9月23日	10月1日	10月8日
一般予約	9月25日	9月25日		

(3) クーポン券（接種券）の発送

2回目接種時期と予約開始時期を踏まえて、順次、クーポン券（接種券）を発送した。

2回目接種時期	発送日	対象者数（概数）
令和4年 5月29日まで	令和4年 9月16日	5,900人
令和4年 6月19日まで	令和4年10月 7日	700人
令和4年 7月10日まで	令和4年10月28日	400人
令和4年 7月31日まで	令和4年11月18日	300人
令和4年 8月21日まで	令和4年12月 9日	400人
令和4年 9月11日まで	令和5年 1月 6日	500人
令和4年10月 4日まで	令和5年 1月20日	300人
令和4年10月25日まで	令和5年 2月10日	100人
合計		8,600人

3 令和4年秋開始接種

（令和5年3月18日～同年9月19日）

令和4年9月20日から、令和4年秋開始接種として12歳以上の方を対象にオミクロン株に対応したワクチン接種を実施してきたが、令和5年3月8日から小児も対象者となったため、本市では、既に従来型ワクチンによる3回目接種を予約済の方も、3月18日からオミクロン株対応 BA.4-5 ワクチンに変更して接種を実施した。また、小児の令和4年秋開始接種の期間は、令和5年秋開始接種が始まるまで継続され、令和5年春開始接種の期間と重複して実施された。

(1) 対象者

初回接種（1・2回目接種）を完了し、前回の接種から3か月が経過した5歳～11歳の方（既に従来型ワクチンによる3回目接種を実施された方も接種可）

(2) 予約開始日等

（令和5年）

予約開始日	接種開始日
3月15日	3月18日

(3) クーポン券（接種券）の発送

令和4年秋開始接種においては、既に接種券を発送した未接種の方がいたため、次の区分に応じて令和5年3月15日から順次発送を行った。

対象者	前回接種日	発送時期
3回目 接種	令和4年10月25日まで	送付済のクーポン券（接種券）を使用
	令和4年10月26日から 令和5年1月15日まで	令和5年3月15日に発送
	令和5年1月16日以降	接種の時期に合わせて、順次、発送
4回目 接種	令和5年1月15日まで	令和5年3月24日に発送
	令和5年1月16日以降	接種の時期に合わせて、順次、発送

【クーポン券（接種券）の定期発送】

前回接種時期	発送日	対象者数（概数）
令和5年1月15日まで	令和5年3月15日 令和5年3月24日	3,600人
令和5年2月6日まで	令和5年3月28日	400人
令和5年2月20日まで	令和5年4月21日	100人
令和5年3月3日まで	令和5年5月8日	100人
令和5年4月1日まで	令和5年5月12日	300人
令和5年4月26日まで	令和5年6月9日	600人
令和5年5月31日まで	令和5年7月7日	100人
令和5年6月19日まで	令和5年8月22日	100人
合 計		5,300人

※ 令和5年春開始接種の発送数を含む

4 令和5年春開始接種

（令和5年5月8日～令和5年9月19日）

（1）対象者

初回接種（1・2回目接種）を完了し、前回の接種から3か月が経過した5歳から11歳までで、基礎疾患を有する方や重症化リスクが高いと医師が認める方

（2）予約開始日等

（令和5年）

予約開始日	接種開始日
4月29日	5月8日

（3）クーポン券（接種券）等の発送

令和5年4月26日から順次、オミクロン株対応ワクチンを接種した全ての方へ新たなクーポン券（接種券）を発送した。

※ 自身で、春開始接種の対象者かどうか確認が必要。対象とならない方は、届いたクーポン券（接種券）を秋以降の接種で使用するため、そのまま保管するよう案内

※ オミクロン株対応ワクチンの接種が済んでいない方は、既に送付したクーポン券（接種券）を使用することとした。

5 令和5年秋開始接種

（令和5年9月20日から令和6年3月31日まで）

（1）対象者

初回接種（1・2回目接種）を完了し、前回の接種から3か月が経過した5歳から11歳の方

(2) 予約開始日等

(令和5年)

予約開始日	接種開始日
9月12日	9月20日

(3) クーポン券（接種券）等の発送

令和5年9月12日から、次のいずれかに該当する小児へ新しいクーポン券（接種券）を順次発送した。

(ア) 令和5年5月8日以降に追加接種を完了した方

(イ) 令和5年6月20日以降に初回接種を完了した方

※ 上記に該当しない方には既に送付したクーポン券（接種券）を使用するよう案内。紛失等によりお手元に無い方は、市ホームページから電子申請又はワクチン接種コールセンターへの電話連絡により発行申請を行う対応とした。

前回接種時期	発送日	対象者数 (概数)
令和5年 7月14日まで	令和5年 9月12日	300人
令和5年 8月11日まで	令和5年 9月22日	100人
令和5年 9月 9日まで	令和5年10月20日	50人
令和5年 9月19日まで ※ 初回接種完了者は令和5年12月31日まで	以降、令和6年2月9日まで 接種時期に合わせて順次発送	50人
合 計		500人

(4) その他

小児接種でモデルナ社ワクチンが使用可能となったことから、小児接種の協力医療機関に実施意向を調査し、接種体制を確保した。

なお、接種希望者が少数であることが想定されたため、予約受付システムを介さず、コールセンターでの電話予約のみで受け付けることとした。

6 追加接種の接種体制及び接種者数

個別接種や訪問接種（障害児入所施設等における接種）を基本とし、第1期追加接種（3回目接種）では集団接種を実施した。

(1) 個別接種

【協力医療機関数】

(令和4年10月1日時点)

緑 区	中央区	南 区	総 数
9	9	18	36

【個別接種実績】

(令和6年3月31日時点)

3回目	4回目	5回目	6回目
3,967人	1,468人	566人	4人

(2) 集団接種

接種会場	接種期間	接種実績
緑区合同庁舎4階 集団指導室	令和4年10月 8日～10日 29日・30日	1回目： 11人 2回目： 10人 3回目： 466人

※ 10月8日・9日は1回目接種、29・30日は2回目接種も併せて実施した。

【取組に対する評価】

- 初回接種
 - ・小児接種においては、ワクチン接種に関する説明等丁寧な対応が求められることから、かかりつけ医や身近な小児科といった協力医療機関での接種機会を確保する必要があるが、大人への接種よりも医療従事者の負担が大きいこと、接種費用が他の定期接種よりも安価であることなどが課題であったため、支援金の交付等により協力医療機関の確保に努めた。
 - ・当初、小児接種の予約受付を開始してから間もなく予約枠が定員に達してしまったことから、希望者の接種機会確保のため、一定の期間、小児専用の集団接種体制を整えた。実施に当たっては、接種状況に応じて規模を縮小するなど、臨機応変に対応することができた。
 - ・小児接種は予防接種法に基づく努力義務規定から除外されているものの、接種勧奨の対象であったことから、接種対象年齢を迎える方に対し、クーポン券（接種券）を発送したが、接種が強制されていると誤解のないよう丁寧な説明に努めた。
 - ・初回接種の開始当初は想定以上に予約が殺到したが、集団接種の実施や協力医療機関への予約枠増枠を依頼し、希望者へ接種を完了することができた。
- 追加接種
 - ・初回接種時に予約が殺到した際、基礎疾患を有する方など重症化リスクの高い方が予約を取ることができない状況だったため、第1期追加接種（3回目接種）開始時は、2日間の優先予約を実施した。
 - ・小児接種は令和4年秋開始接種と令和5年春開始接種が平行して稼働したため、間違い接種のリスクが大きかったが、予約受付システムでの予約時に設問を設定し、必要に応じて個別に確認を行うことで、混乱なく接種を行うことができた。
 - ・令和5年秋開始接種では、接種希望者が減少する中でもモデルナ社ワクチンの接種体制を確保し、接種希望者に選択肢を提供することができた。

X 乳幼児の接種の取組

1 初回接種（1・2・3回目接種）

乳幼児を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種について、令和4年10月13日に大臣指示が発出されたことから、令和4年11月15日から乳幼児を対象とした初回接種を開始した。接種回数は全3回で、2回目接種は1回目接種から通常3週間、3回目接種は2回目接種から8週間経過後に接種が可能とされた。

乳幼児は体調の変化が大きく、かかりつけ医による接種が基本と想定されたことや、小児接種における状況分析から、予約が殺到する状況にはならないと判断し、集団接種は実施せず、小児科を中心とした個別医療機関での接種を行った。また、乳幼児は他の予防接種が多いことから、保護者自身でスケジュール管理できるよう、2回目、3回目の自動予約をせず、自身で予約を取る方式とした。

なお、令和5年9月20日（令和5年秋開始接種）からは、従来型のワクチンからオミクロン株 XBB.1.5 対応1価ワクチンに変更して接種を行った。

(1) 対象者

生後6か月～4歳以下

(2) 予約開始日等

(令和4年)

予約開始日	接種開始日
11月12日	11月15日

(3) 接種体制（個別接種のみ）

【協力医療機関数】

(令和4年11月15日時点)

緑区	中央区	南区	総数
8	5	12	25

【個別接種実績】(令和6年3月31日時点)

3,209人

(4) クーポン券（接種券）の発送

ア クーポン券（接種券）の発行申請

- ・3回分の初回接種に係るクーポン券（接種券）の一斉発送を実施するまで申請方式を採用したため、令和4年10月28日、発行申請に関する案内ハガキを約22,000人に発送し、令和4年11月1日から、市ホームページの電子申請及びワクチン接種コールセンターでの電話受付を開始した。

郵便はがき

【生後6か月から4歳までのお子様の保護者の方へ】
新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ
このお知らせはクーポン券(接種券)ではありません。

相模原市保健所 新型コロナウイルスワクチン接種推進課
〒252-8277 相模原市中央区中央2-1-1 1F 13号
問合せ先 ワクチン接種コールセンター
電話
電話が困難な方専用 FAX
受付時間 午前8時30分～午後8時(土日は午後7時まで)

③ 乳幼児への新型コロナウイルスワクチン接種を開始します

- お下様のワクチン接種には、保護者の方の同意が必要ですが、このワクチンの効果や副作用の発生と副作用のリスク等をご判断いただいたうえで、接種を受けるかご検討ください。
- ※ ワクチンは接種にはありません。

【対象者】 生後6か月から4歳までのお子様
【接種場所】 市内協力医療機関（個別接種）
【使用ワクチン】 ファイザー社ワクチン（生後6か月～4歳用）
全3回接種
【接種開始日】 11月15日（火）

ワクチン接種までの流れ

- 1 乳幼児ワクチン接種に関する情報を確認
市ホームページで、効果や副作用、副作用の発生を判断してください。
- 2 接種を希望する場合は、クーポン券(接種券)発行を申請
【申請受付開始日】11月1日(火) 午前8時30分から
【申請方法】 電子申請 または、ワクチン接種コールセンターへ電話
・ 電子申請ページでは、検索キーワード「乳幼児接種券」で検索してください。
・ 電子申請の際は、ハガキ裏面の入力欄の下に記載してある各桁の英数字の入力が必須です。
・ 接種日にはより電話が困難な場合は、FAXでも申請できます。
- 3 クーポン券(接種券)が郵送で届く(申請から10日程度)
※ ワクチンに関する資料も同封されています。
- 4 予約する
5 接種を受ける
※ 11月15日(火)から12月1日(火)まで接種期間が5週間、12月1日(火)から12月31日(火)まで接種期間が5週間となります。

1回目	2回目	3回目
11月15日(火)	12月6日(火)	1月31日(火)

- ・クーポン券（接種券）の一斉発送までに、約1,500人の申請があった。なお、一斉発送を行うまでの間は、5歳以上の接種で使用していた初回接種券（2回分）と3回目接種券（1回分）をホッチキス止めし、計3回分の券を送付した。

イ クーポン券（接種券）の一斉発送

令和4年12月16日にクーポン券（接種券）を対象者全員に発送した。これに伴い、同年12月12日に申請の受付を終了した。

- ※ 5歳の誕生日以降に1回目接種を受ける場合も、当該クーポン券（接種券）を使用可とした。

送付対象者	発送日	対象者数
平成30年1月23日から 令和4年7月22日生まれの方	令和4年12月16日	約20,000人

- ※ 令和4年7月23日以降に生まれた方については、予約が可能となる時期に合わせて順次送付した。

2 令和5年秋開始接種

（令和5年9月20日～令和6年3月31日）

乳幼児における追加接種は令和5年秋開始接種から可能となった。

（1）対象者

初回接種（1・2・3回目）を完了し、前回の接種から3か月が経過した生後6か月から4歳までの方

（2）接種体制

【協力医療機関数】（令和5年9月20日時点）

緑区	中央区	南区	総数
5	2	9	16

【個別接種実績】（令和6年3月31日時点）

625人

（3）クーポン券の発送

令和5年9月12日以降、初回接種を完了した生後6か月から4歳までの方に、新しいクーポン券（接種券）を順次発送した。

- ※ 上記に該当しない方には既に送付したクーポン券（接種券）を使用するよう案内し、紛失等によりお手元に無い方は、市ホームページから電子申請又はワクチン接種コールセンターへの電話連絡により発行申請を行う対応とした。

前回接種時期	発送日	対象者数（概算）
令和5年7月14日まで	令和5年9月13日	600人
令和5年8月11日まで	令和5年9月22日	20人
令和5年12月31日まで	以降、令和6年2月9日まで接種時期に合わせて順次発送	40人
合計		660人

（4）その他

乳幼児接種でモデルナ社ワクチンが使用可能となったことから、乳幼児接種に協力いただいている医療機関に調査をし、接種体制を確保した。

なお、接種希望者が少数であることが想定されたため、予約受付システムを介さず、コールセンターにおける電話予約のみで受付した。

【取組に対する評価】

- 初回接種
 - ・接種開始から1か月が経過した頃から、1回目接種を終えた方の2回目接種とこれから1回目接種をする方の予約が重なり、一時的に予約が取りづらい状況が生じたが、すぐに医療機関へ予約枠の増枠を依頼したため、混乱はなかった。
 - ・乳幼児の初回接種が1回目の接種から3回目接種完了まで約11週間かかることから、特例臨時接種期間内（令和6年3月31日まで）に初回接種が完了できない方が生じることが想定された。このため、令和6年1月以降、生後6か月到達者へのクーポン券（接種券）の一斉発送を2度に分けて行い、同封案内を適宜更新するなど、注意喚起を促した。
- 令和5年秋開始接種
 - ・接種希望者が減少する中でもモデルナ社ワクチンの接種体制を確保し、接種希望者に選択肢を提供することができた。

XI ワクチン接種の実施体制等

1 実施体制の変遷

年月日	概要
令和2年12月1日	保健所疾病対策課予防接種班に専任職員配置（1名）
令和3年1月12日	疾病対策課内に新型コロナウイルスワクチン接種推進班を設置（10名体制）
2月15日	新型コロナウイルスワクチン接種推進班 11名増員 （21名体制：本務16名＋兼務5名）
5月20日	新型コロナウイルスワクチン接種推進班 3名増員 （24名体制：本務19名＋兼務5名）
5月28日	新型コロナウイルスワクチン接種推進班 6名増員 （30名体制：本務19名＋兼務11名）
6月11日	新たに新型コロナウイルスワクチン接種推進担当部長を設置 疾病対策課から新型コロナウイルスワクチン接種推進班を分離し新たに新型コロナウイルスワクチン接種推進課を設置 （37名体制：担当部長1名＋本務25名＋兼務11名） 従来の1班体制から3班体制で接種を推進 （総務調整班、集団接種班、個別・訪問接種班）
7月1日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 2名増員 （39名体制：担当部長1名＋本務27名＋兼務11名）
7月5日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 1名増員 （40名体制：担当部長1名＋本務27名＋兼務12名）
7月19日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 8名増員 （48名体制：担当部長1名＋本務32名＋兼務15名）
7月28日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 1名減員 （47名体制：担当部長1名＋本務31名＋兼務15名）
8月2日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 3名減員 （44名体制：担当部長1名＋本務31名＋兼務12名）
10月1日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 2名減員 （42名体制：担当部長1名＋本務29名＋兼務12名）
令和4年4月1日	新型コロナウイルスワクチン接種推進担当部長から感染症対策担当部長に変更 新型コロナウイルスワクチン接種推進課 6名減員 （36名体制：担当部長1名＋本務30名＋兼務5名）
6月1日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 5名減員 （31名体制：担当部長1名＋本務29名＋兼務1名）
10月1日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 1名減員 （30名体制：担当部長1名＋本務28名＋兼務1名）
令和5年1月1日	新型コロナウイルスワクチン接種推進課 2名減員 （28名体制：担当部長1名＋本務26名＋兼務1名）
4月1日	感染症対策担当部長から医療政策・感染症対策担当部長に変更 新型コロナウイルスワクチン接種推進課を感染症対策課と統合し、コロナウイルス対策課を設置（ワクチン担当班として、総務調整班、集団接種班、個別・訪問接種班は存続） （25名体制：担当部長1名＋本務24名）

8月 1日	コロナウイルス対策課 1名増員 (26名体制：担当部長1名＋本務24名＋兼務1名)
10月 1日	コロナウイルス対策課 2名減員 (24名体制：担当部長1名＋本務23名)
12月 1日	コロナウイルス対策課 1名減員 (23名体制：担当部長1名＋本務22名)
令和6年 1月 1日	コロナウイルス対策課 6名減員 (17名体制：担当部長1名＋本務16名) 集団接種班を定期接種準備班に変更
4月 1日	医療政策・感染症対策担当部長から医療政策担当部長に変更 コロナウイルス対策課を疾病対策課と統合し、疾病対策課の予防接種班に新型コロナウイルスワクチン担当を配置(2名)

2 庁内動員体制

市民に対する接種体制を確保・維持するため、市が設置する集団接種会場の運営業務や予約支援等において、次のとおり全庁で対応した。

(1) 集団接種会場に係る業務

市が設置する集団接種会場における統括責任者等の業務

ア 動員職員数

(令和3年度) 延べ 4,210人

(令和4年度) 延べ 1,063人

(令和5年度) 延べ 382人

イ 動員元所属

各局・区、執行機関

(2) 集団接種会場運営支援業務(令和3年度)

集団接種会場への物品運搬等の業務

ア 動員職員数

延べ26人

イ 動員元所属

消防局

(3) 接種費用請求支援業務(令和3年度)

予診票の管理や接種費用の請求事務等の業務

ア 動員職員数

延べ167人

イ 動員元所属

消防局及び子ども・若者未来局

(4) 予約受付相談臨時窓口対応(令和3年度)

ワクチン接種や接種予約に関する質問や相談等への対応(ウェルネスさがみはらA館1階に臨時窓口を設置)

ア 動員職員数

延べ8人

イ 動員元所属

中央区役所区政策課

(5) 予約受付支援業務(令和3年度)

予約支援窓口において受け付けた予約希望の登録業務

- ア 動員職員数
延べ98人
 - イ 動員元所属
高齢・障害者支援課、介護保険課、疾病対策課、生活衛生課、健康増進課及び中央保健センター
- (6) 協力医療機関からのキャンセル対応受付業務（令和3年度）
協力医療機関でワクチンの余剰が発生した際の受付及び代替接種者（市職員等）の当て込み調整
- ア 動員職員数
延べ37人
 - イ 動員元所属
受付業務：地域保健課、医療政策課、代替接種者調整業務：健康福祉総務室
- (7) 市民からの問い合わせ対応業務（令和3年度）
市ホームページから寄せられた市民からの問合せ対応補助業務
- ア 動員職員数
延べ20人
 - イ 動員元所属
広聴広報課、観光・シティプロモーション課及び人事・給与課
- (8) 無料送迎バス乗車案内業務（令和3年度）
集団接種会場行き無料送迎バスの乗車案内（相模大野立体駐車場バスターミナル）
- ア 動員職員数
延べ17人
 - イ 動員元所属
南区役所区政策課

3 接種費用の支払い及び接種記録の管理

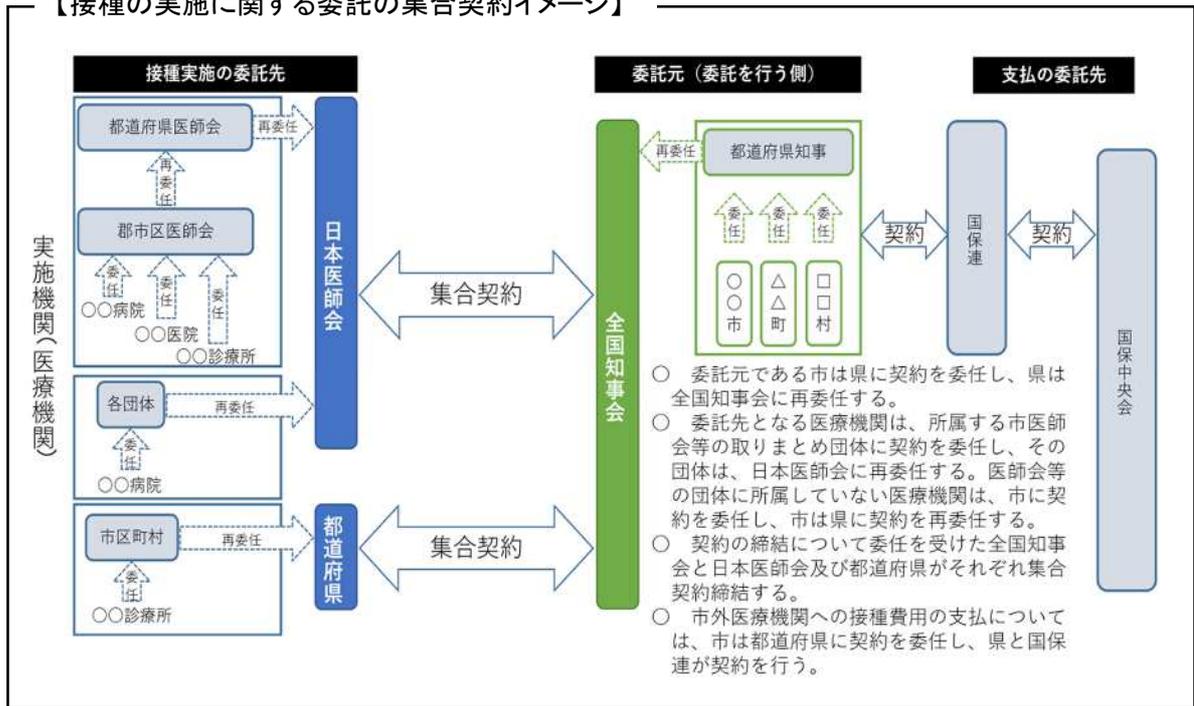
新型コロナウイルス感染症の予防接種に係る委託契約に基づき、協力医療機関に対し接種費用の支払いを行った。また、接種費用の請求時に、協力医療機関から市に提出された予診票に基づき、予防接種台帳となる保健システムへの接種記録の登録及びVRSの接種記録の整理を行った。

(1) 新型コロナウイルス感染症の予防接種に係る委託契約

接種の実施を医療機関に委託するに当たり、委託元である市から委任を受けた全国知事会と、委託先である協力医療機関から委任を受けた日本医師会及び県がそれぞれ集合契約を締結した。

市民が市外協力医療機関で接種した費用の支払いについては、市から委任を受けた県と国民健康保険団体連合会（以下「国保連」という。）が集合契約を締結した。

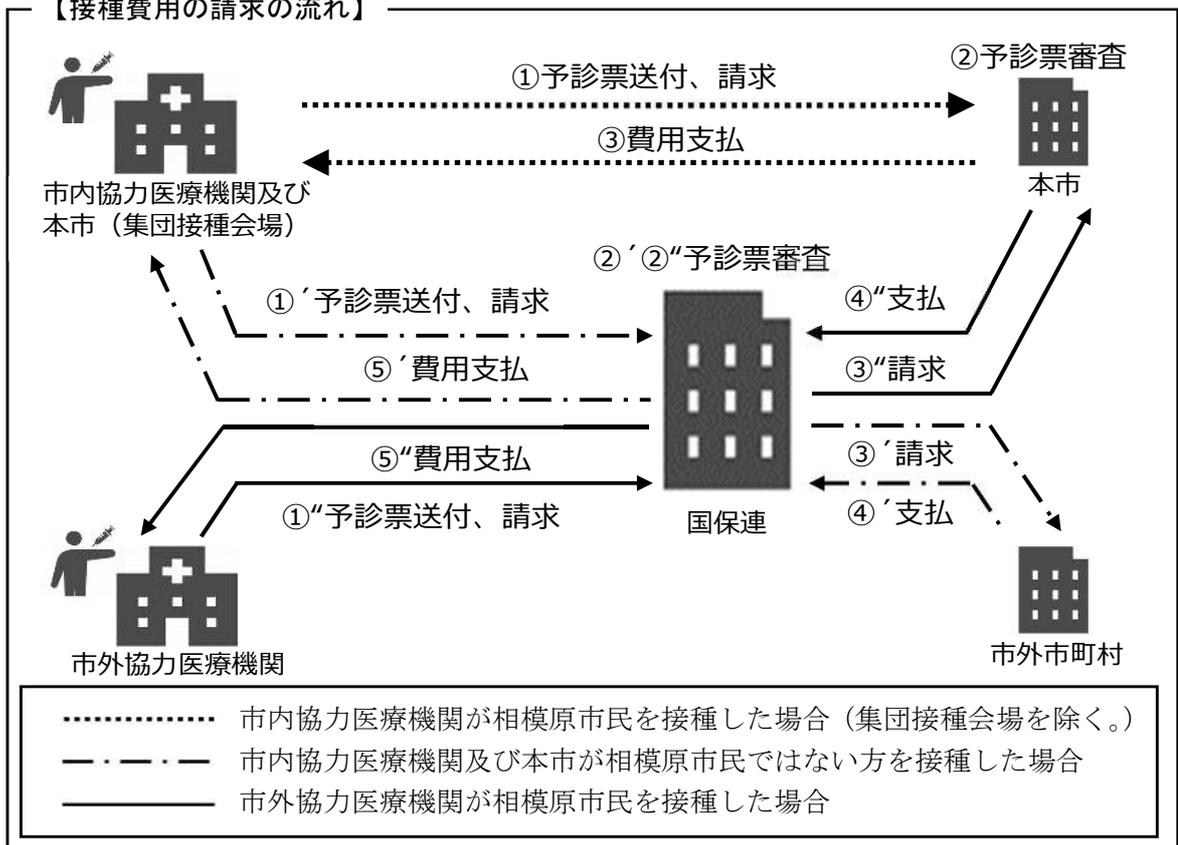
【接種の実施に関する委託の集合契約イメージ】



市民が市内協力医療機関で接種した場合は、当該医療機関から送付された請求書と予診票を市が審査し、接種費用を支払った。また、市民が市外協力医療機関で接種した場合は、国保連からの請求により市が接種費用を支払った。

なお、市外に住民登録がある方の接種費用については、協力医療機関が直接、国保連へ請求した。

【接種費用の請求の流れ】



ア 予診票審査

市内協力医療機関から届いた予診票について、主に次に掲げる事項について審査を行った。市外協力医療機関で接種が行われた際の予診票は、国保連が審査を行った。

- ① 請求書と予診票の件数相違
- ② 接種券の貼り間違い
- ③ 他市に住民票がある方の予診票の混入
- ④ 記入事項もれ（医師の署名なし、ロットシールの貼付なし等）

イ 接種費用の支払い

次に掲げる接種単価により、接種回数に応じて協力医療機関へ支払いを行った。また、支払いに当たっては、市内協力医療機関からの要望に応じ、定期的に振込明細を作成・送付した。

市内協力医療機関からの請求については、受領から支払いまでの管理簿を作成し、支払い漏れがないように進捗管理を行った。

【接種単価】

時 期	支払内容	備 考
令和3年2月 ～令和3年7月	予診費用 1,694円/回 接種費用 2,277円/回	初回支払 令和3年6月16日 (令和3年2～3月接種分)
令和3年8月 ～令和3年11月	予診費用 1,694円/回 接種費用 2,277円/回	令和3年4月～11月接種分の時間外・休日加算については、3回に分けて申請を受け付け、支払いを行った。
令和3年12月 ～令和4年2月	時間外加算 803円/回 休日加算 2,343円/回	予診票の様式変更に伴い、予診・接種費用と加算分の一体的な請求が可能となった。
令和4年3月～	予診費用 1,694円/回 接種費用 2,277円/回 時間外加算 803円/回 休日加算 2,343円/回 小児加算 726円/回	小児接種の開始に伴い、小児（6歳未満）の加算が追加となった。

ウ 支払金額（各年度決算ベース）

内 訳		市内協力医療機関 (本市支払分)	市外協力医療機関 (国保連支払分) ※2	合 計
令和3年度	予診票	529,069枚	218,001枚	747,070枚
	金額	1,377,905,683円	497,357,399円	1,875,263,082円
令和4年度	予診票	352,529枚	81,293枚	433,822枚
	金額	891,063,976円	212,221,779円	1,103,285,755円
令和5年度※1	予診票	152,111枚	19,116枚	171,227枚
	金額	369,766,738円	47,960,561円	417,727,299円

※1 令和5年度の実績には、令和6年3月接種分の請求（令和6年4月請求、6月支払完了分）の件数及び金額も計上した。

※2 市外医療機関における接種で、かつ、国保連が市外医療機関に支払った実績額とする。なお、令和6年4月10日をもって国保連が市外協力医療機関に対する接種費用支払業務を終了したため、これ以降に請求を行った市外医療機関に対する接種費用は本市支払分に含んで計上した。

(3) 集団接種における費用請求（各年度決算ベース）

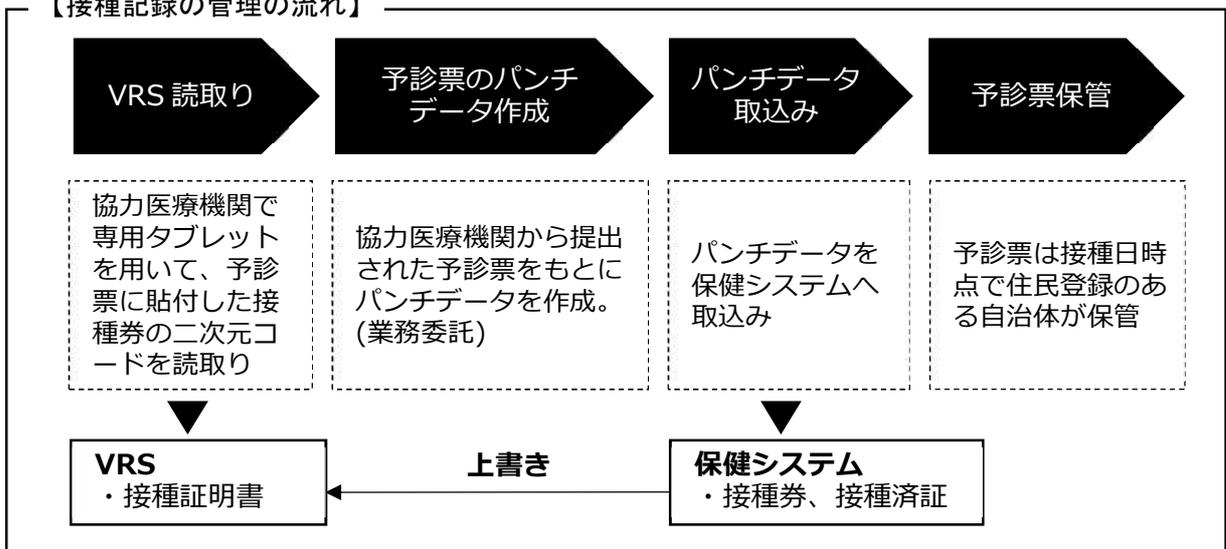
市が設置する集団接種会場において市外に住民登録がある方が接種した場合は、接種費用を国保連へ請求した。なお、市内に住民登録がある方が接種した場合の接種費用は、全額国庫負担金で充当したため、請求行為は発生しない。

内訳		市内	市外
令和3年度	予診票	609,983枚	6,012枚
	金額	—	15,027,771円
令和4年度	予診票	393,092枚	2,369枚
	金額	—	8,343,819円
令和5年度	予診票	166,717枚	271枚
	金額	—	1,016,312円

(4) 接種記録の管理

協力医療機関から市に届いた予診票に基づき、クーポン券（接種券）の発行に用いる保健システム及び接種証明書発行に用いるVRSにデータを取込み、正確な接種記録の管理を行った。

【接種記録の管理の流れ】



① VRS 読取り

国から貸与されたタブレットでクーポン券（接種券）のコードを読み取り、VRSに記録した。なお、初回接種から第1期追加接種開始頃の時期は、市内協力医療機関分のタブレット台数を確保できなかったため、貸与を受けていない医療機関の予診票は市が読取りを行った。（タブレット貸与数：292台（最大））

② 予診票のパンチデータ作成

業務委託により予診票の審査を完了させた後、当該予診票に基づくパンチデータを作成した。

③ パンチデータ取込み

パンチデータを保健システムへ取込み、接種記録として管理した。

④ VRS の接種記録上書き

保健システムに取り込んだ接種記録で、VRSデータを上書きし、読取り誤りや入力誤りを修正した。

⑤ 予診票の電子化（PDF化）の対応

予診票の検索と保管を効率的に行うため、全ての予診票を電子化（PDF化）した。

【取組に対する評価】

- 接種費用の支払いについては、協力医療機関から膨大な件数の請求があったが、会計年度任用職員を中心に効率的な審査体制を整え、支払遅延を発生させることなく適切に対応することができた。
- 予診票の保管が課題となっていたが、全ての予診票を電子化することにより効率的な保管と検索が可能となった。

4 実費の徴収

ワクチン接種については、令和4年12月9日に施行された感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第96号）附則第14条の規定により、改正後の予防接種法（昭和23年法律第68号）第6条第3項の規定をみなし適用し、特例の臨時接種として実施された。当該接種においては、被接種者に対する実費負担の徴収は認められていないため、開始当初から無料で実施した。

5 ワクチンの保管・使用並びに接種に必要な物品に関する取組

（1）ワクチンの廃棄ゼロに向けた取組について

令和4年4月末頃、複数の自治体において、使用されないまま有効期限を迎えたワクチンの廃棄が明らかになった。本市では、接種開始当初から適切なワクチン管理に努めていたため、令和4年5月までに有効期限切れで廃棄したワクチンはなかった。その後、使用するワクチンの種類変更が3度あり、止むを得ず有効期限を経過したワクチンは発生したが、使用中のワクチンが有効期限到達により廃棄となることはなかった。

【主な取組】

- インターネット予約と、ワクチン接種コールセンターでの電話予約について、受付けた内容を予約システムで一元的に管理することにより、効率的なワクチン使用体制（ワクチン廃棄を抑える仕組）を整えた。
- ワクチン供給量が少ない初回接種においては、集団接種会場の接種予定人数等の状況を頻繁に把握し、調製するワクチンのバイアル数を細かく管理した。止むを得ず生じた余剰ワクチンについては、当該接種会場の従事者や市職員へ接種した。また、1バイアルから7回分接種できる場合は7回接種するなどし、極力廃棄が出ないように努めた。
- 初回接種においては、国から供給されたワクチンが接種予定数に対して不足したため、神奈川県ワクチン融通システムを利用し、他市の医療機関において余剰となっていたワクチン約1万3,000回分の融通を受けた。
- 追加接種以降、供給量に対してファイザー社ワクチンを希望する市民が多かったため、集団接種でファイザー社ワクチンを使用する場合は1バイアル7回接種とし、医療機関での接種についても、訪問接種や従事者への接種時に7回接種を促した。
- 追加接種以降、国が供給可能なワクチンの全量は受け取らず、接種状況や予約状況等を勘案し、本市がロスなく使い切れる数量を細かく計算した上で、ワクチンの供給を受けた。
- 特に令和4年3月から8月までは、国からモデルナ社ワクチンの供給は受けず、他市で所有している有効期限の短い余剰ワクチンを積極的に譲り受けるなど、ワクチンの有効活用に努めた。

（2）余剰となった物品について

接種に使用する注射器や集団接種の物品等については、国から必要以上の供給があったため、余剰となった物品は、ワクチン接種に協力いただいた医療機関のうち譲渡を希望する機関に融通した。

(3) 超低温冷凍庫について

ワクチンの保管に必要な超低温冷凍庫については、接種開始当初より国から譲渡を受けたものを使用した。譲渡を受ける台数は、接種終了後の処分等にかかるコストを踏まえ、必要最低数とし、ファイザー社ワクチン用の超低温冷凍庫を21台、モデルナ社ワクチン用の冷凍庫を7台とした。

ワクチンがオミクロン株対応2価ワクチンに切り替わった際は、使用予定がなくなった従来株のワクチンと合わせて保管する必要があり、超低温冷凍庫の台数が不足したが、市立診療所に設置した超低温冷凍庫に従来型ワクチンを一時的に保管することで対応した。

ワクチン接種終了後、超低温冷凍庫は廃棄処分せず、衛生研究所等の市施設や本市と包括連携している大学へ全数譲渡した。

【超低温冷凍庫の譲渡先】

施設種別	ファイザー社用	モデルナ社用	合計
市施設	1台	7台	8台
大学	20台	0台	20台

【取組に対する評価】

- ワクチン配送業務を委託する際、配送先を市内に限定しなかったため、他市への配送や受取りについて柔軟に対応することができたほか、国から配送されるワクチンの受取り対応などを想定した仕様としたため、効率的かつ円滑に運用することができた。
- 他のワクチン（オミクロン株対応2価ワクチン等）に比べ、従来型ワクチンを多く廃棄することになった。その要因として、初回接種未接種の方が一定数いたため、ある程度ワクチン在庫を保持しておく必要があったことや、第2期追加接種時に対象者の範囲拡大を見越した量の供給を受けたが、その後すぐに使用ワクチンがオミクロン株対応2価ワクチンに切り替わったことが挙げられる。
- 令和5年春開始接種では、開始に当たって国からファイザー社ワクチンの供給がなく、令和4年秋開始接種時に各自治体で余剰となったワクチンを使用する旨の案内があったが、本市では国の通知に基づき当初から余剰ワクチンが生じないよう必要分のみ供給を受けていたため、対応に苦慮した。
- 令和5年秋開始接種では、小児及び乳幼児用ワクチンの供給が全国的に少なかったが、本市では予約を一元管理したことで効率的なワクチンの使用に繋がり、使用ワクチンが不足する他自治体へ必要数を融通することができた。
- 特例臨時接種期間終了に伴う国からの指示により、有効期限未到達のワクチンも含めて全て廃棄することとなったが、本市は効率的なワクチン管理体制が構築されていたため、他自治体と比べて廃棄量を抑えることができた。

6 予防接種証明書（ワクチンパスポート）の発行

新型コロナウイルス感染症予防接種証明書（ワクチンパスポート）は、ワクチン接種時に交付される予防接種済証とは別に、海外渡航等の際にワクチンを接種したことの証明が必要となる方に対して、市町村等が交付するものである。

当初は海外渡航予定者のみを対象に発行していたが、国からの通知に基づき、令和3年12月20日からは国内で利用する方に対しても交付した。

制度開始時は紙面による交付のみであったが、令和3年12月からはスマートフォン用アプリとマイナンバーカードを使用した電子申請・電子交付（即時交付）を、令和4年8月からはコンビニでの交付をそれぞれ開始した。

(1) 紙面による交付（郵送・窓口）

発行開始当初は市職員で対応していたが、国内利用の開始に伴う申請件数の増加を見込んで、令和3年12月24日から証明書の発行業務委託を開始した。その後、新型コロナウイルス感染症の5類移行を契機に申請件数が減少したため、令和5年8月をもって業務委託を終了した。

ア 受付開始日

令和3年7月26日

イ 受付方法

原則として郵送受付

ウ 証明書の種類（2種類）

国内専用、海外及び国内兼用

エ 証明書の発行・交付

申請から概ね10営業日で発行し、申請時に提出された返信用封筒で郵送交付

※ 海外渡航予定日まで日数が短い場合などは例外的に窓口交付を実施

(2) スマートフォン用アプリによる電子申請・電子交付

申請者自身でスマートフォン用アプリを操作することで即時交付が可能となるため、令和4年は10万件近くの利用があった。

ア 交付開始日

令和3年12月20日

イ 証明書の種類

紙面による交付と同様

※ 一度の手続で国内専用と海外及び国内兼用の証明書が取得可能

ウ アプリを用いた電子申請・電子交付が出来ない方

次に該当する方は、アプリを用いた電子申請・電子交付が行えないため、紙面による交付を案内した。

○ DV被害者等の要配慮者

○ 接種記録がVRS登録されていない方

○ 接種記録の内容に修正を要する方

○ パスポート以外の渡航文書を用いて証明書を申請する方等

(3) コンビニ交付

対象店舗に設置された多機能端末にマイナンバーカードを読み込ませることで、その場で交付可能となった。

ア 交付開始日

令和4年8月17日

イ 市内の対象店舗（多機能端末設置店舗に限る。）

セブン-イレブン、ミニストップ、ココカラファインケア、ローソン（令和4年12月開始）

ウ 証明書の種類

紙面による交付と同様（ただし、海外及び国内兼用の接種証明書を発行する際は、予めパスポート情報がワクチン接種記録システム上に登録されている必要がある。）

エ 発行料

接種証明書1枚につき120円（多機能端末の使用料として利用者が負担）

オ 利用可能時間

午前6時30分から午後11時まで

(4) 交付実績

		紙面	アプリ	コンビニ	合計
令和3年度	交付件数	4,915件	35,518件	—	40,433件
	1日当たり	19.8件/日	348.2件	—	—
令和4年度	交付件数	8,167件	99,815件	1,829件	109,811件
	1日当たり	33.6件/日	273.5件/日	8.1件/日	—
令和5年度	交付件数	842件	25,988件	395件	27,225件
	1日当たり	3.5件/日	71.0件/日	1.1件/日	—

【取組に対する評価】

- 接種証明書の制度が初回接種のピーク時に始まったが、事務体制の強化及び作業のマニュアル化により大きな混乱なく始めることができた。
- 発行業務の委託化により、発行までの日数を大幅に縮減することができた。

7 協力医療機関への支援金

(1) 相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業支援金（市支援金）

協力医療機関を確保し、地域の身近な診療所等で接種が受けられる体制を構築するため、協力医療機関に対し、接種実績に応じた支援金を交付した。

財源は、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金（10/10）（以下「国庫補助金」という。）を充当した。

ア 支援金の種類及び内容

(ア) 個別接種等支援金

対象期間	内容
令和3年度	① 1か月当たり120回以上の接種：月額100,000円 ② 1か月当たり160回以上の接種：月額150,000円 ※ 訪問接種及び小児への接種の実績も計上可 ※ ①と②の重複不可 ※ 医療従事者への接種は対象外
令和4年度	接種1回当たり1,000円、1月当たり150,000円が上限 ※ 訪問接種及び小児への接種の実績も計上可 ※ 10月24日以降、乳幼児接種への実績も計上可となった ※ 医療従事者への接種は対象外
令和5年4月1日 ～8月31日	接種1回当たり1,000円、1月当たり200,000円が上限 ※ 訪問接種、小児及び乳幼児への接種の実績も計上可 ※ 医療従事者への接種は対象外 ※ 個別接種促進支援事業における個別接種促進のための支援（国支援金）を受けた期間の接種実績は、実績回数に含むことができないものとする。
令和5年9月1日 ～12月31日	接種1回当たり800円、1月当たり200,000円が上限 ※ 訪問接種、小児及び乳幼児への接種の実績も計上可 ※ 医療従事者への接種は対象外 ※ 個別接種促進支援事業における個別接種促進のための支援（国支援金）を受けた期間の接種実績は、実績回数に含むことができないものとする。

(イ) 訪問接種支援金

令和3年4月1日～ 令和5年8月30日	市内高齢者・障害者施設又は市内の在宅療養者への訪問接種を行った場合に、1訪問当たり8,880円
令和5年9月1日～ 12月31日	市内高齢者・障害者施設又は市内の在宅療養者への訪問接種を行った場合に、1訪問当たり7,000円

(ウ) 小児接種等支援金

令和3年度	① 1か月当たり 40回以上の小児接種：月額 25,000円 ② 1か月当たり 80回以上の小児接種：月額 50,000円 ③ 1か月当たり120回以上の小児接種：月額 80,000円 ④ 1か月当たり160回以上の小児接種：月額110,000円 ※ 訪問接種も計上可 ※ ①～④の重複不可
令和4年度～ 令和5年8月31日	12歳未満の者への接種1回当たり700円、1月当たり110,000円が上限
令和5年9月1日～ 12月31日	12歳未満の者への接種1回当たり600円、1月当たり110,000円が上限

(エ) 3歳未満加算

令和4年10月24日～ 令和5年8月31日	生後6か月から3歳未満の者への接種1回当たり700円、1月当たり110,000円が上限
--------------------------	---

イ 交付実績

(ア) 令和3年度 計 222,693,120円

支援金区分	交付医療機関数 (機関)	交付額
個別接種等支援金	207	162,400,000円
訪問接種支援金	66	59,043,120円
小児接種支援金	26	1,250,000円

※ 支援金の各区分に複数該当する場合、それぞれ計上 (交付医療機関の実数は216機関)

(イ) 令和4年度 計 220,749,080円

支援金区分	交付医療機関数 (機関)	交付額
個別接種等支援金	241	166,528,000円
訪問接種支援金	66	39,968,880円
小児接種等支援金	51	13,206,400円
3歳未満加算	23	1,045,800円

※ 支援金の各区分に複数該当する場合、それぞれ計上 (交付医療機関の実数は241機関)

(ウ) 令和5年度 計 117,481,260円

支援金区分	交付医療機関数 (機関)	交付額
個別接種等支援金	213	84,491,200円
訪問接種支援金	58	31,054,160円
小児接種等支援金	25	1,795,200円
3歳未満加算	16	140,700円

※ 支援金の各区分に複数該当する場合、それぞれ計上 (交付医療機関の実数は213機関)

(2) 集団接種会場への時間外・休日の医療従事者派遣事業支援金

集団接種における人員を確保し、効率的に多くの方が接種可能な体制を構築するため、時間外及び休日に集団接種会場に医師又は看護師を派遣した市内の医療機関に対し、実績に応じた支援金を交付した。財源は、神奈川県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交

付金（医療分）（10/10）を充当した。

財源となる交付金が終了したため、令和4年度をもって終了した。

ア 支援金の内容（令和3年度及び令和4年度）

対象経費	時間外・休日に、市が設置する集団接種会場へ医師・看護師を派遣した医療機関が負担した次の経費 ○ 派遣により生じた派遣手当や旅費、保険料等 ○ 派遣された職員の業務を臨時で行うことになった方の基本給や手当等 ※ 国庫補助金を財源とする委託料を充当する経費は対象外 ※ 国庫補助金を財源とする医師・看護師業務委託料には、医師・看護師の時間外・休日手当は含まれていないため、医療機関が派遣された医師・看護師に支払った時間外・休日手当は対象経費となる。
基準額	時間外・休日に派遣された医師・看護師の時間数に応じ基準額を決定 ・医師：1人1時間当たり7,550円 ・看護師：1人1時間当たり2,760円
対象期間	・令和3年5月16日から令和3年12月4日までの対象経費 ・令和4年4月1日から令和5年2月4日までの対象経費

イ 交付実績

支援金区分	令和3年度		令和4年度	
	延べ交付医療機関数	交付額	延べ交付医療機関数	交付額
医師	47	16,620,112円	52	6,357,425円
看護師	3	542,461円	0	0円
合計	50	17,162,573円	52	6,357,425円

(3) 個別接種促進支援事業

協力医療機関の確保及び協力医療機関ごとの接種回数増加を目的として、令和3年度及び令和4年度は県、令和5年度は相模原市新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業における個別接種促進のための支援に係る支援金支給要綱に基づき市が実施した。

ア 支援金の内容

(ア) 令和3年度

対象	要件	基準額
診療所	対象期間内に150回以上接種した週が4週以上	3,000円/回 ※ 要件を満たす週の接種単価に加算
	対象期間内に100回以上接種した週が4週以上	2,000円/回 ※ 要件を満たす週の接種単価に加算
診療所 病院	対象期間内に1日50回以上接種 ※ 診療所においては、上記2つの要件を満たさない週に属する日に限る	100,000円/日
病院	特別な体制を確保した場合であって、1日50回以上の接種を週1日以上達成する週が対象期間中に4週以上	医師：7,550円/1時間 看護師：2,760円/1時間 ※ 1日50回以上接種した日に限る

(イ) 令和4年度

対 象	要 件	基 準 額
診療所	対象期間内に150回以上接種した週が4週以上	3,000円/回 ※ 要件を満たす週の接種単価に加算
	対象期間内に100回以上接種した週が4週以上	2,000円/回 ※ 要件を満たす週の接種単価に加算
	対象期間内に1日50回以上接種 ※ 診療所においては、上記2つの要件を満たさない週に属する日に限る。	100,000円/日
	※ 令和4年10月以降においては、上記の取組に係る支援を受ける診療所は、時間外、夜間、または休日に係る接種体制を用意していること。	
病 院	令和4年11月までに1日50回以上接種 ※ 令和4年10月以降においては、時間外、夜間又は休日に係る接種体制を用意していること。	100,000円/日
	特別な体制を確保した場合であって、1日50回以上の接種を週1日以上達成する週が対象期間中に4週以上	医師：7,550円/1時間 看護師：2,760円/1時間 ※ 1日50回以上接種した日に限る

(ウ) 令和5年度

対 象	要 件	基 準 額
診療所	対象期間内に100回以上接種した週が4週以上	2,000円/回 ※ 要件を満たす週の接種単価に加算
	※ 週100回以上の接種を行ったそれぞれの週のうち、少なくとも1日は時間外、夜間または休日の接種体制を用意していること。	

イ 交付実績（市交付分（令和5年度））

回次（対象期間）	対象診療所数	交付額
第1回 （令和5年5月1日～7月2日）	12件	21,860,000円
第2回 （令和5年7月3日～9月3日）	0件	0円
第3回 （令和5年9月4日～11月5日）	16件	29,482,000円
第4回 （令和5年11月6日～12月31日）	1件	1,686,000円
第5回 （令和6年1月1日～3月3日）	0件	0円

【取組に対する評価】

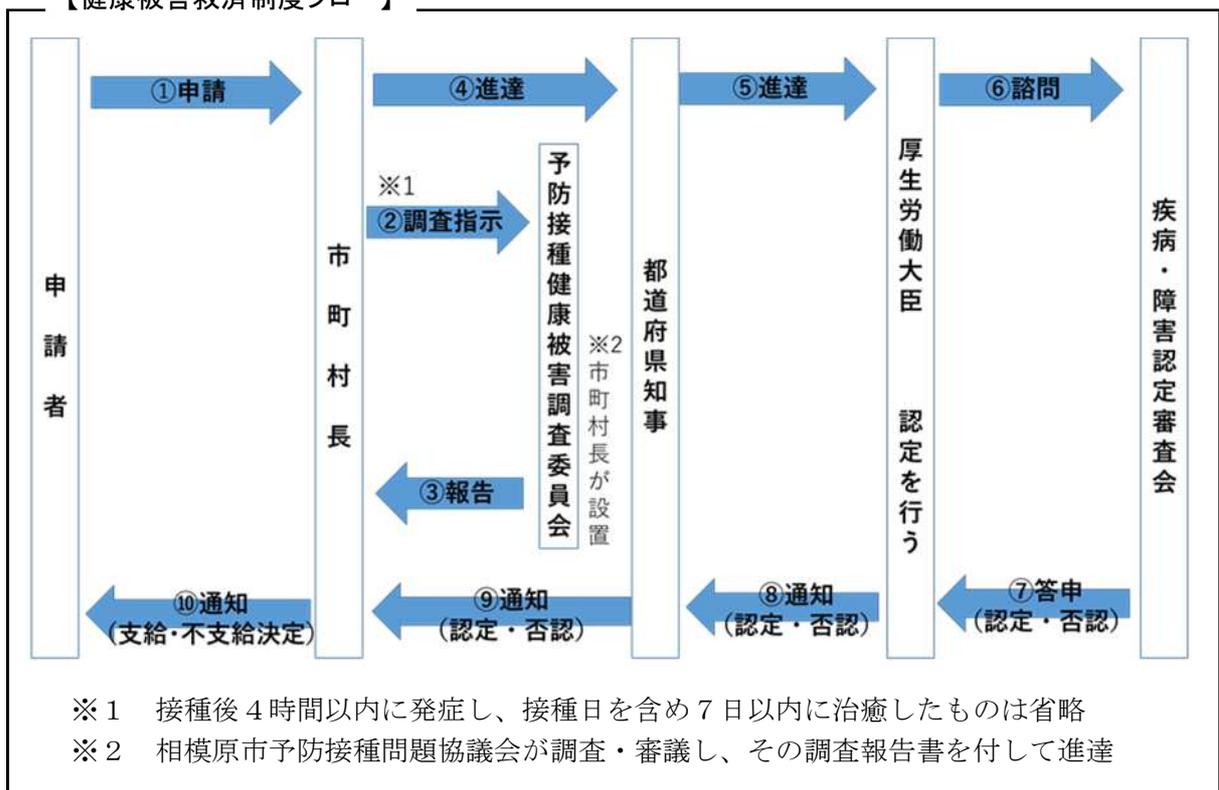
- 各種支援金の交付により、市内における協力医療機関を一定数確保することができた。多くの医療機関と協力体制を構築したことで、希望する方が身近な診療所等で接種できるようになり、円滑な事業運営に繋がった。
- 市支援金は、当初一定数以上の接種実績がある医療機関を対象としていたが、接種数が落ち着くにつれ予約者数も減少し、医療機関が接種体制を確保しているにもかかわらず、支援金の交付要件を満たせないケースが見られたことから、令和4年度からは接種回数に単価を乗じた金額を交付する形に変更した。
- 接種会場への移動が困難な高齢者施設等の入所者や在宅療養者等については、訪問して接種を行うことが望ましいが、訪問接種の実績に応じて支援金を交付したことにより、一定数の協力医療機関を確保することができた。

8 副反応

(1) 健康被害救済制度

予防接種法第15条の規定により、ワクチン接種が原因で健康被害が生じたと厚生労働大臣が認めた方に対し、救済給付を行う制度である。

【健康被害救済制度フロー】



ア 相模原市予防接種問題協議会

(ア) 設置根拠

附属機関の設置に関する条例

※ 昭和52年3月7日付け衛発第186号厚生省公衆衛生局長通知により設置

(イ) 委員数

11名（市医師会から推薦10名、保健所長1名）

(ウ) 任期

2年

(エ) 開催状況

令和3年度：2回（11月、3月）

令和4年度：4回（7月、10月、12月、2月）

令和5年度：3回（5月、10月、2月）

イ 健康被害救済制度申請

令和3年度：14件

令和4年度：24件

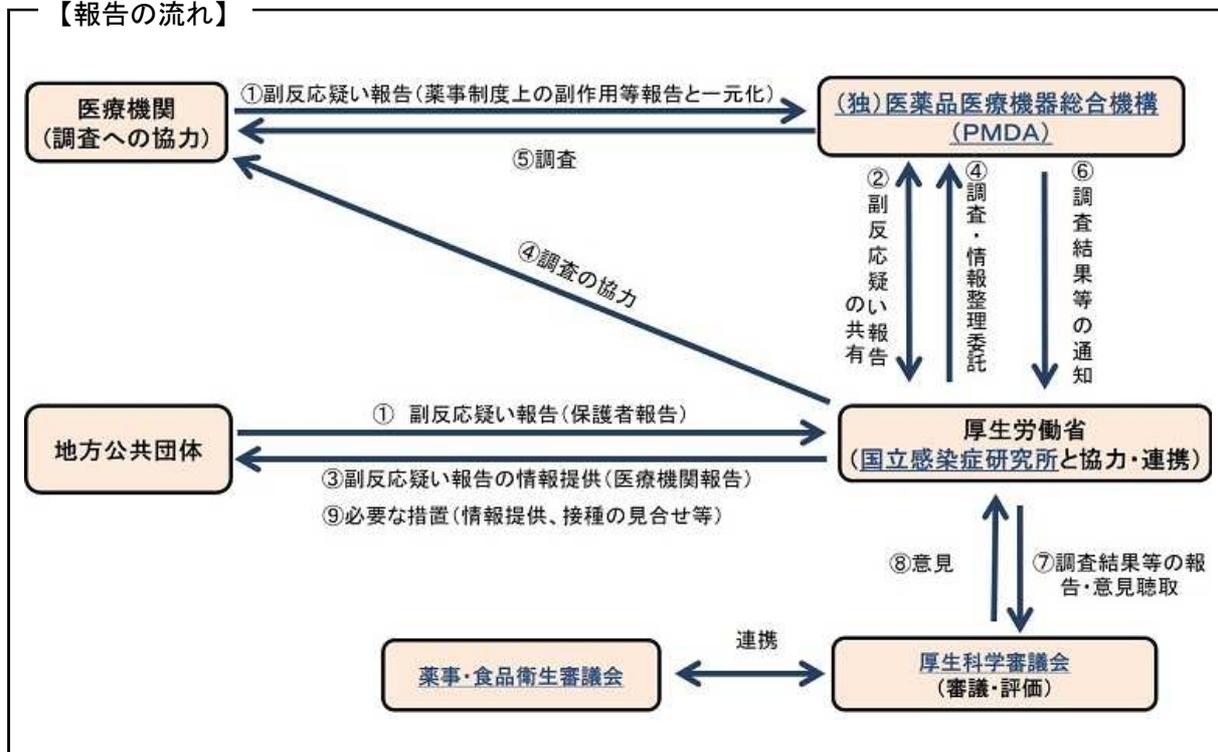
令和5年度：6件

(2) 予防接種後副反応疑い報告

予防接種後副反応疑い報告は、予防接種法第12条第1項の規定に基づき、ワクチン接種を受けた方が一定の症状を呈していることを医師等が知った場合に、厚生労働省に報告しなければならない制度である。

収集された報告については、厚生労働省の審議会において専門家による評価が行われ、ワクチンの安全性について管理・検討が行われる。

【報告の流れ】



※厚生労働省ホームページより

ア 本市における医療機関からの副反応疑い報告（令和6年3月31日現在）

（発症月別、単位：件）※ 第2報も含む

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
令和3年度	26	30	12	26	18	9	5	2	0	1	0	0	129
令和4年度	2	0	0	1	1	1	0	0	3	1	0	0	9
令和5年度	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

※ 上記のほか令和3年3月に4件（市外での接種）

（年齢別、単位：件）※ 第2報も含む

年齢	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
件数	2	11	42	32	23	9	10	4	10	143

（症状別）延べ件数279件

（回数別）※第2報も含む

主な症状	件数 (件)	延べ件数に 対する割合 (%)	回数別	
			回数	件数 (件)
発熱	42	15.1	1回目	76
倦怠感	22	7.9	2回目	59
迷走神経反射（意識消失、血圧低下）	22	7.9	3回目	3
頭痛	18	6.5	4回目	3
しびれ	12	4.3	5回目	2
アナフィラキシー	11	3.9		
嘔気、嘔吐	11	3.9		
動悸	8	2.9		
関節痛	7	2.5		
心筋炎・心膜炎	6	2.2		

※ その他の症状（126件）：めまい・ふらつき、下痢、掻痒感、気分不快等

9 国への要望活動

(1) 市単独要望

ア 令和3年度

令和3年9月、内閣官房及び厚生労働省に対し、新型コロナウイルスワクチン接種の実施主体となる地方公共団体の特性に応じた十分な接種体制を組めるよう、国の責任において必要な措置を講ずることや、次年度以降の新型コロナウイルスワクチン接種の計画についても早期に検討し、地方公共団体に持続可能な接種体制を構築するための方針や具体的な支援策を示すことについて、要望を行った。

イ 令和4年度

令和4年6月、内閣官房及び厚生労働省に対し、令和5年度においても新型コロナウイルスワクチンの追加接種が実施される場合は、地方公共団体の特性に応じた十分な接種体制が組めるよう、財政的な支援も含めた必要な措置を講じるとともに、中長期的な接種計画が策定できるよう、安定的なワクチン供給を継続することや、5歳から11歳の小児への接種については、定期接種と同等の接種単価への引き上げを講じるよう、要望を行った。

ウ 令和5年度

令和5年6月、内閣官房及び厚生労働省に対し、令和6年度においても新型コロナウ

イルスワクチン接種が実施される場合は、対象者や実施時期・方法等の方針について早期に提示するとともに、地方公共団体の特性に応じた十分な接種体制が組めるよう、財政的な支援も含めた必要な措置を講じるよう、要望を行った。

(2) 指定都市市長会

ア 令和3年度

令和3年7月、指定都市市長会を代表して熊本市長（指定都市市長会 危機管理・災害対策委員長、新型コロナウイルス感染症対策本部副部長）が、内閣府副大臣に対し、人口に応じた必要なワクチン量の確実な供給やワクチン未接種者への差別や偏見を生まなような情報発信など、今後想定されるワクチン接種に係る諸課題について、政府一丸となって取り組むよう緊急要請を行った。

令和3年11月、指定都市市長会を代表して横浜市長が、厚生労働大臣政務官に対し、追加接種に際し自治体の体制構築に必要な情報の早期提示や輸入に頼らない国産ワクチンの早期実用化に向けた要請を行った。

イ 令和4年度

令和4年4月、指定都市市長会を代表して熊本市長が厚生労働事務次官に対し、新型コロナウイルスワクチン追加接種（4回目接種）の体制確保に向け、対象者や具体的なワクチン供給スケジュール等の早期提示、ワクチン接種の有効性・安全性等に関する周知の強化、ワクチン接種率に関する情報提供等のあり方、4回目接種に係る費用の確実な財源措置等について緊急要請を行った。

令和4年6月、指定都市市長会を代表して熊本市長が内閣官房新型コロナウイルス対策推進室長に対し、ワクチン接種の円滑な実施、地域医療体制の確保、保健所等の体制・機能強化、検査体制や治療薬の確保、雇用の維持と事業の継続等、児童・生徒の感染対策と教育機会の確保、在住外国人に対する感染防止対策等の適切な情報提供と就労支援、水際対策の確実な実施、感染者や医療従事者等への差別・偏見・ワクチン接種の有無を巡る差別等の防止及び人権被害を受けた方々への支援、感染症対策の在り方の見直し、感染症対策に関する都道府県知事の事務・権限の指定都市への移譲、感染拡大の状況に応じた税財政措置の充実等について要請を行った。

令和4年7月、指定都市市長会を代表して神戸市長及び熊本市長が、新型コロナ対策・健康危機管理担当大臣に対し、感染症指定医療機関について、平時からの感染症病床の確保等に向けて、関係省庁による特段の財政支援を講ずること、医療人材の確保について、国として抜本的な人材確保に向けた対策を早急に講ずること、指定都市等の現場の実態を踏まえつつ、システム構築、データ整備・運用の管理統制を一元化して実施することを定めるとともに、主体となる省庁を明確化し、医療・保健DX等を推進するよう緊急要請を行った。

令和5年2月、指定都市市長会を代表して熊本市長が厚生労働副大臣に対し、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの見直しに関する具体的な方針と移行時期の早期提示と地方自治体・医療機関等の十分な調整・移行期間の設置、保健医療提供体制の再構築や財源支援の継続と拡充、ワクチン接種の実施時期・回数・種類等の具体的かつ早期の提示と当面の接種費用等の全額国費負担の継続、国民に制度見直しの趣旨等が正しく理解されるよう科学的知見等に基づいた明確な説明等について緊急要請を行った。

ウ 令和5年度

令和5年5月、指定都市市長会を代表して熊本市長（指定都市市長会 危機管理・新型コロナウイルス対策担当市長）が厚生労働副大臣に対して、ワクチン接種体制確保に係る経費について、全額国費による財政措置を継続すること、今後のワクチン接種に係る

実施内容を早期に提示すること、平日の接種費用単価を引き上げること、ワクチンの効果と副反応等に関する積極的な情報発信、国産ワクチンの早期実用化に向けた支援を推進するよう要請を行った。

令和5年9月、指定都市市長会を代表して熊本市長が厚生労働大臣政務官に対して、令和6年度以降の接種について、地方自治体の意見を踏まえた方針を早急に市町村に示すこと、定期接種に移行する場合には、国費による、支援の継続や新型コロナワクチン接種特有の事務の廃止検討を行うこと、国において接種費用に係る標準単価の明示をすること等の要請を行った。

(3) 九都県市首脳会議

ア 令和3年度

令和3年4月、九都県市首脳会議を代表して千葉市長が厚生労働副大臣及び内閣府特命担当大臣に対し、ワクチンの供給量の十分な確保や、不測の事態に対応できるよう必要な経費の全額国庫負担などの要望を行った。

イ 令和4年度

令和4年11月、九都県市首脳会議を代表して埼玉県知事が内閣府特命担当大臣に対し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に関して、各都県市が必要とする十分な額を措置すること等の要望を行った。

10 陳情・住民監査請求

(1) 陳情

相模原市議会に要望のあった陳情に対し、議会に説明を行った。

ア 時期及び要望項目

a 令和3年12月

未成年者への新型コロナワクチン接種の必要性に関する調査を市に求めることについて

b 令和4年12月

新型コロナウイルスワクチン接種の中止又は市民に対して十分な説明を求めることについて

c 令和5年12月

新型コロナウイルス接種券の送付の廃止とインフォームドコンセントの徹底に関することについて

イ 陳情に対する結果

いずれも不採択

(2) 住民監査請求

住民監査請求に対し、弁明を行った。

ア 時期

令和5年6月

イ 請求の要旨

- ・予防接種法で規定されている新型コロナウイルス感染症の予防接種は、病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）に対して行われるものであって、SARS-CoV-2を病原体として行うものではないとの主張について
- ・SARS-CoV-2 ワクチンは新型コロナウイルス感染症に対する有効性のデータが存在しないにもかかわらず、市がワクチンの有効性を周知し接種勧奨を行ってきたことは医薬

品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号。以下、「医薬品医療機器等法」という。）及び予防接種法に違反しているとの主張について

- ウ 住民監査請求に対する結果
棄却（令和5年8月）

XII 資料編

1 医療関係団体との連携

ワクチン接種を円滑かつ確実に実施するため、市医師会、市病院協会及び市薬剤師会との「新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る会議」を通じて協議した。

(1) 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保に係る会議

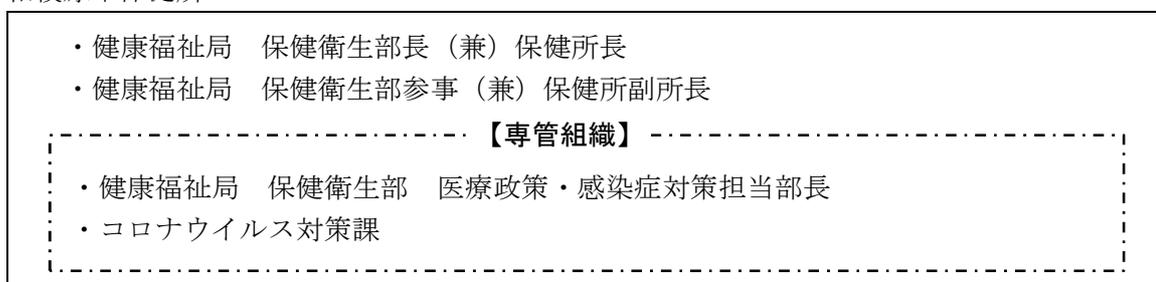
回	開催日	概要
1	令和3年 1月14日	1 国の動向等における情報共有 2 相模原市における住民接種の体制確保に向けた考え方 3 新型コロナウイルスワクチン接種の実施体制（案）
2	1月20日	1 新型コロナウイルスワクチン接種の実施体制（案） 2 新型コロナウイルスワクチン接種に向けたシミュレーション 3 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた課題共有
3	3月 1日	1 医療機関向けアンケート結果の共有 2 高齢者施設向けアンケート結果の共有 3 本市における住民接種の実施方針（案）
4	4月 7日	1 ワクチン接種に向けたスケジュール 2 高齢者へのワクチン接種体制について 3 4月からの高齢者施設への先行接種について 4 副反応発生時の対応について 5 個別接種及び集団接種に係る課題事項等への対応について
5	4月27日	1 高齢者施設での先行接種及び副反応発生状況について 2 実施スケジュールについて 3 高齢者への接種シミュレーション 4 集団接種の開始に向けた確認事項について 5 5月以降の高齢者等施設への訪問接種について 6 医療機関向け講習会について 7 課題事項等への対応について 8 医療機関への協力金について
6	6月 2日	1 7月末までの高齢者接種について 2 集団接種会場について 3 個別接種の拡充について 4 予約スケジュールについて 5 国の最新動向について
7	6月18日	1 接種状況及び予約状況について 2 これまでの振り返り（課題共有） 3 今後の取組方針について
8	7月 5日	1 ワクチンの供給状況及び接種状況等について 2 実施スケジュール 3 今後の取組方針について 4 その他（課題事項等）について
9	8月10日	1 国の動向について 2 本市の接種状況等 3 今後の接種体制について

		<ul style="list-style-type: none"> 4 災害発生時の対応等について 5 その他情報提供について
10	8月20日	<ul style="list-style-type: none"> 1 集団接種の実施方式について（9月以降） 2 12歳～15歳の方への接種について 3 災害発生時の対応等について 4 障害者を対象にした臨時接種会場について
11	10月4日	<ul style="list-style-type: none"> 1 ワクチンの接種状況等について 2 本市独自の取組について 3 予約受付状況と直近のキャンセル発生状況 4 今後の接種体制等について 5 3回目接種（追加接種）に係る国や県の動向
12	10月26日	<ul style="list-style-type: none"> 1 1・2回目の接種状況と今後の体制 2 3回目接種に向けた実施方針（案） 3 3回目接種に向けた実施スケジュール
13	12月3日	<ul style="list-style-type: none"> 1 3回目接種に係る本市の接種体制 2 3回目接種に向けた実施スケジュール 3 小児（5歳～11歳）への接種
14	令和4年 1月21日	<ul style="list-style-type: none"> 1 3回目接種に係る前倒し実施方針、実施スケジュール 2 3月以降の1・2回目接種の実施体制 3 小児（5歳～11歳）への接種に係る実施体制
15	3月9日	<ul style="list-style-type: none"> 1 本市の接種状況等について 2 4月以降の集団接種の実施体制について 3 障害児・者を対象にした臨時接種会場について 4 5歳から11歳までの小児への接種について 5 「当日予約」による接種について
16	令和4年 5月13日	<ul style="list-style-type: none"> 1 4回目接種の実施方針・スケジュールについて 2 1～3回目接種に係る今後の接種体制について
17	7月22日	<ul style="list-style-type: none"> 1 接種状況について 2 医療従事者等への4回目接種について 3 高齢者施設従事者等への4回目接種について 4 その他情報提供について
18	9月13日	<ul style="list-style-type: none"> 1 接種状況について 2 オミクロン株対応ワクチンの接種について 3 従来ワクチンによる1・2回目接種について 4 小児（5歳～11歳）への3回目接種について
19	10月17日	<ul style="list-style-type: none"> 1 接種状況について 2 オミクロン株対応ワクチンの接種について 3 乳幼児（6か月～4歳）への接種について
20	令和5年 3月13日	<ul style="list-style-type: none"> 1 接種状況について 2 小児用オミクロン株対応ワクチンについて 3 令和5年度の新型コロナウイルスオミクロン株対応ワクチンについて 4 その他（情報提供、報告）について

21	3月30日	1 令和5年春開始接種について 2 令和5年度の国庫補助の動向等について 3 その他情報提供について
22	8月18日	1 新型コロナウイルスワクチンの令和5年秋開始接種に係る接種体制等について
23	令和6年 2月20日	1 令和6年度以降の新型コロナウイルスワクチン接種について 2 特例臨時接種の終了について 3 これまでの新型コロナウイルスワクチン接種について 4 令和6年度4月以降の新型コロナウイルス感染症対応について

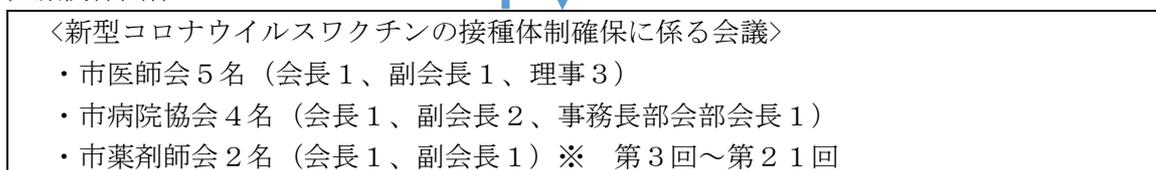
【実施体制図】（令和5年4月1日時点）

相模原市保健所



協議・連絡調整

医療関係団体



（2）集団接種への協力

集団接種の実施に当たり、多くの医療従事者を派遣していただいた。

派遣元	接種時期	派遣人数
市医師会	令和3年5月16日 ～令和5年4月22日	医師：2,210人
市病院協会	令和3年5月16日 ～令和4年9月25日	医師：198人 看護師：2,694人（薬剤師含む）
市薬剤師会	令和3年5月16日 ～令和4年9月25日	薬剤師：2,177人

2 本市で使用したワクチンの種類

主に、ファイザー社のコミナティ筋注及びモデルナ社のスパイクバックス筋注を使用した。ウイルスの変異に伴い、従来型ワクチン（従来株）からオミクロン株対応ワクチンへと種類の変更があった。

(1) 12歳以上

種別	接種時期	ワクチンの種類（販売名）
初回接種	オミクロン株対応2価ワクチンの初回接種開始前まで (令和3年4月12日～令和5年8月19日)	・コミナティ筋注 (1価：従来株) ・スパイクバックス筋注 (1価：従来株)
	オミクロン株対応2価ワクチンでの初回接種開始から令和5年秋開始接種前まで (令和5年8月10日～令和5年9月19日)	・コミナティ RTU 筋注 (2価：従来株/BA.1 又は2価：従来株/BA.4-5) ・スパイクバックス筋注 (2価：従来株/BA.1 又は2価：従来株/BA.4-5)
	令和5年秋開始接種以降 (令和5年9月20日～令和6年3月31日)	・コミナティ RTU 筋注 (1価：XBB.1.5) ・スパイクバックス筋注 (1価：XBB.1.5)
追加接種	令和4年秋開始接種前まで (令和3年12月4日～令和4年9月22日)	・コミナティ筋注 (1価：従来株) ・スパイクバックス筋注 (1価：従来株)
	令和4年秋開始接種～令和5年春開始接種 (令和4年9月23日～令和5年9月19日)	・コミナティ RTU 筋注 (2価：従来株/BA.1 又は2価：従来株/BA.4-5) ・スパイクバックス筋注 (2価：従来株/BA.1 又は2価：従来株/BA.4-5)
	令和5年秋開始接種以降 (令和5年9月20日～令和6年3月31日)	・コミナティ RTU 筋注 (1価：XBB.1.5) ・スパイクバックス筋注 (1価：XBB.1.5)

(2) 5歳～11歳

種別	接種時期	ワクチンの種類（販売名）
初回接種	オミクロン株対応2価ワクチンでの初回接種開始前まで (令和4年3月5日～令和5年8月24日)	コミナティ筋注5歳～11歳用 (1価：従来株)
	オミクロン株対応2価ワクチンでの初回接種開始から令和5年秋開始接種前まで (令和5年8月10日～令和5年9月19日)	コミナティ筋注5歳～11歳用 (2価：従来株/BA.4-5)
	令和5年秋開始接種以降 (令和5年9月20日～令和6年3月31日)	コミナティ筋注5歳～11歳用 (1価：XBB.1.5)

追加接種	オミクロン株対応2価ワクチンでの追加接種開始前まで (令和4年10月1日～令和5年3月17日)	コミナティ筋注5歳～11歳用 (1価：従来株)
	オミクロン株対応2価ワクチンでの追加接種開始から令和5年春開始接種まで (令和5年3月18日～令和5年9月19日)	コミナティ筋注5歳～11歳用 (2価：従来株/BA.4-5)
	令和5年秋開始接種以降 (令和5年9月20日～令和6年3月31日)	コミナティ筋注5歳～11歳用 (1価：XBB.1.5)

(3) 生後6か月～4歳

種別	接種時期	ワクチンの種類(販売名)
初回接種	令和5年秋開始接種前まで (令和4年11月15日～令和5年9月19日)	コミナティ筋注6か月～4歳用 (1価：従来株)
	令和5年秋開始接種以降 (令和5年9月20日～令和6年3月31日)	コミナティ筋注6か月～4歳用 (1価：XBB.1.5)
追加接種	令和5年秋開始接種以降 (令和5年9月20日～令和6年3月31日)	コミナティ筋注6か月～4歳用 (1価：XBB.1.5)

(4) 上記のほかのワクチン

ア 武田社(ノババックス)のヌバキソビッド筋注

(ア) 特徴 mRNAワクチンの接種ができない方等を対象とした不活化ワクチン

(イ) 対象 18歳以上(令和5年2月28日からは12歳以上)

(ウ) 期間 令和4年7月19日～令和5年12月25日

イ 第一三共社のダイチロナ筋注

(ア) 特徴 初の国産コロナワクチン

(イ) 対象 12歳以上

(ウ) 期間 令和6年1月9日～令和6年3月31日

3 相模原市民のワクチン種類別接種状況

(令和6年3月31日時点)

区分	メーカー	ワクチンの種類 (販売名)	総接種者数 (人)
12歳以上用	ファイザー社	コミナティ筋注 (1価: 従来株)	1,383,018
		コミナティ RTU 筋注 (2価: 従来株/BA.1)	132,497
		コミナティ RTU 筋注 (2価: 従来株/BA.4-5)	252,818
		コミナティ RTU 筋注 (1価: XBB.1.5)	148,454
	モデルナ社	スパイクボックス筋注 (1価: 従来株)	451,042
		スパイクボックス筋注 (2価: 従来株/BA.1)	12,843
		スパイクボックス筋注 (2価: 従来株/BA.4-5)	77,322
		スパイクボックス筋注 (1価: XBB.1.5)	27,299
	アストラゼネカ社	バキスゼブリア筋注 ※ 18歳以上 ※ 本市では不使用 (海外や国の大規模接種会場などで使用)	225
	武田社 (ノバックス)	ヌバキソビッド筋注	2,069
第一三共社	ダイチロナ筋注 (1価: XBB.1.5)	299	
小児用	ファイザー社	コミナティ筋注5~11歳用 (1価: 従来株)	25,037
		コミナティ筋注5~11歳用 (2価: 従来株/BA.4-5)	1,374
		コミナティ筋注5~11歳用 (1価: XBB.1.5)	1,127
	モデルナ社	スパイクボックス筋注 (従来株) ※ 6歳以上12歳未満 ※ 初回接種のみ	0
		スパイクボックス筋注 (2価: 従来株/BA.1 又は 2価: 従来株/BA.4-5) ※ 6歳以上12歳未満	0
		スパイクボックス筋注 (1価: XBB.1.5) ※ 6歳以上12歳未満	0
乳幼児用	ファイザー社	コミナティ筋注6カ月~4歳用 (1価: 従来株)	3,214
		コミナティ筋注6カ月~4歳用 (1価: XBB.1.5)	632
	モデルナ社	スパイクボックス筋注 (2価: 従来株/BA.1 又は 2価: 従来株/BA.4-5) ※ 生後6か月以上6歳未満 ※ 初回接種のみ	0
		スパイクボックス筋注 (1価: XBB.1.5) ※ 生後6か月以上6歳未満 ※ 初回接種のみ	2

4 ワクチン比較表

※ 対象年齢・接種間隔・有効期間欄における（）表記・・・接種開始当初の設定

グループ		従来株ワクチン					
本市における接種開始年月		令和3年4月	令和4年3月	令和4年11月	令和4年2月	令和4年7月	未使用
製造販売業者		ファイザー社	ファイザー社	ファイザー社	モデルナ社	武田社 (ノババックス)	アストラゼネカ社
販売名		コミナティ筋注	コミナティ筋注 5～11歳用	コミナティ筋注 6か月～4歳用	スパイクバックス筋注	ヌバキンビッド筋注	バキスゼブリア筋注
種類及び対応株		mRNA 1価：従来株	mRNA 1価：従来株	mRNA 1価：従来株	mRNA 1価：従来株	SARS-CoV-2組換え スパイクタンパク質	遺伝子組換えサルアデノウイルス スペクター
対象年齢	初回接種	12歳以上 (16歳以上)	5歳以上11歳以下	生後6か月以上4歳以下	12歳以上 (18歳以上)	12歳以上 (18歳以上)	40歳以上 18歳以上（他のワクチン含有成分にアレルギーがある方等）
	追加接種	12歳以上（18歳以上）	初回接種に同じ	初回接種に同じ	初回接種に同じ	12歳以上 (18歳以上)	原則行わない
接種間隔	初回接種	2回目：3週間	2回目：3週間	2回目：3週間 3回目：8週間	2回目：4週間	2回目：3週間	2回目：4～12週間
	追加接種	5か月（8か月）	3か月	3か月	8か月	6か月	不可
接種量	初回接種	0.3mL	0.2mL	0.2mL	0.5mL	0.5mL	0.5mL
	追加接種	0.3mL	0.2mL	0.2mL	0.25mL	0.5mL	適用外
希釈		生食1.8mL	生食1.3mL	生食2.2mL	不要	不要	不要
保管温度及び有効期間		-90～-60℃：有効期限まで -25～-15℃：14日間 2～8℃：1か月（5日間）	-90～-60℃：有効期限まで 2～8℃：10週間	-90～-60℃：有効期限まで 2～8℃：10週間	-25～-15℃：有効期限まで 2～8℃：30日間	2～8℃：有効期限まで	2～8℃：有効期限まで
有効期間		24か月（6か月）	24か月（9か月）	24か月（12か月）	9か月（6か月）	14か月（9か月）	6か月

グループ		2価：従来株/BAワクチン				
本市における 接種開始年月		令和4年9月	令和4年11月	令和5年3月	令和4年9月	令和4年11月
製造販売業者		ファイザー社	ファイザー社	ファイザー社	モデルナ社	モデルナ社
販売名		コミナティRTU筋注	コミナティRTU筋注	コミナティ筋注 5~11歳用	スパイクボックス筋注	スパイクボックス筋注
種類及び対応株		mRNA 2価：従来株/BA.1	mRNA 2価：従来株/BA.4-5	mRNA 2価：従来株/BA.4-5	mRNA 2価：従来株/BA.1	mRNA 2価：従来株/BA.4-5
対象 年齢	初回接種	12歳以上	12歳以上	5歳以上11歳以下	12歳以上	12歳以上
	追加接種	初回接種に同じ	初回接種に同じ	初回接種に同じ	12歳以上 (18歳以上)	12歳以上 (18歳以上)
接種 間 隔	初回接種	2回目：3週間	2回目：3週間	2回目：3週間	2回目：4週間	2回目：4週間
	追加接種	3か月（5か月）	3か月	3か月（5か月）	3か月（5か月）	3か月
接種 量	初回接種	0.3mL	0.3mL	0.2mL	1mL	1mL
	追加接種	0.3mL	0.3mL	0.2mL	0.5mL	0.5mL
希釈		不要	不要	生食1.3mL	不要	不要
保管温度及び 有効期間		-90~-60℃：有効期限まで 2~8℃：10週間	-90~-60℃：有効期限まで 2~8℃：10週間	-90~-60℃：有効期限まで 2~8℃：10週間	-25~-15℃：有効期限まで 2~8℃：30日間	-25~-15℃：有効期限まで 2~8℃：30日間
有効期間		24か月（12か月）	24か月（12か月）	24か月（12か月）	12か月（9か月）	12か月（9か月）

グループ		1価：XBB.1.5ワクチン				
本市における 接種開始年月		令和5年9月	令和5年9月	令和5年9月	令和5年10月	令和6年1月
製造販売業者		ファイザー社	ファイザー社	ファイザー社	モデルナ社	第一三共社
販売名		コミナティRTU筋注	コミナティ筋注 5~11歳用	コミナティ筋注 6か月~4歳用	スパイクバックス筋注	ダイチロナ筋注
種類及び対応株		mRNA 1価：XBB.1.5	mRNA 1価：XBB.1.5	mRNA 1価：XBB.1.5	mRNA 1価：XBB.1.5	mRNA 1価：XBB.1.5
対象 年齢	初回接種	12歳以上	5歳以上11歳以下	生後6か月以上4歳以下	生後6か月以上	対象外
	追加接種	初回接種に同じ	初回接種に同じ	初回接種に同じ	6歳以上	12歳以上
接種 間 隔	初回接種	2回目：3週間	2回目：3週間	2回目：3週間 3回目：8週間	2回目：4週間	使用不可
	追加接種	3か月	3か月	3か月	3か月	3か月
接種 量	初回接種	0.3mL	0.2mL	0.2mL	12歳以上：1mL 6~11歳：0.5mL 6か月~5歳：0.25mL	使用不可
	追加接種	0.3mL	0.2mL	0.2mL	12歳以上：0.5mL 6歳以上：0.25mL	0.6mL
希釈		不要	生食1.3mL	生食2.2mL	不要	不要
保管温度及び 有効期間		-90~-60℃：有効期限まで 2~8℃：10週間	-90~-60℃：有効期限まで 2~8℃：10週間	-90~-60℃：有効期限まで 2~8℃：10週間	-25~-15℃：有効期限まで 2~8℃：30日間	2~8℃：有効期限まで
有効期間		18か月	18か月	18か月	12か月	7か月

5 ワクチンの供給量

ワクチンは、神奈川県を通じて国から供給された。市に納品された後に医療機関へ配送を行うため、接種までは一定の期間が必要となり、納品と接種者数の時期には差が発生する。

(1) 従来型ワクチン

ア 初回接種（1・2回目接種）

【ファイザー社】

配送期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和3年 4月 5日～令和3年 4月11日	1	975
第2クール	令和3年 4月12日～令和3年 4月18日	2	1,950
第3クール	令和3年 4月19日～令和3年 4月25日	1	975
第4クール	令和3年 4月26日～令和3年 5月 9日	25	24,375
第5クール	令和3年 5月10日～令和3年 5月23日	74	86,580
第6クール	令和3年 5月24日～令和3年 6月 6日	51	59,670
第7クール	令和3年 6月 7日～令和3年 6月20日	44	51,480
第8クール	令和3年 6月21日～令和3年 7月 4日	122	142,740
第9クール	令和3年 7月 5日～令和3年 7月18日	43	50,310
第10クール	令和3年 7月19日～令和3年 8月 1日	42	49,140
第11クール	令和3年 8月 2日～令和3年 8月15日	52	60,840
第12クール	令和3年 8月16日～令和3年 8月29日	96	112,320
第13クール	令和3年 8月30日～令和3年 9月12日	59	69,030
第14クール	令和3年 9月13日～令和3年 9月26日	52	60,840
第15クール	令和3年 9月27日～令和3年10月10日	86	100,620
第15-2クール	令和3年10月 6日～令和3年10月10日	21+64V	24,954
第16-3クール	令和3年10月25日～令和3年10月31日	7	8,190
合計		778+64V	904,989

※ 1箱当たり195V（バイアル）、第1クール～第4クールは1V当たり5回換算、第5クール以降は1V当たり6回換算

イ 3回目接種

【ファイザー社】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和3年11月15日～令和3年11月28日	15+24V	17,694
第2クール	令和3年12月13日～令和3年12月26日	58	67,860
第3クール	令和4年 2月14日～令和4年 2月27日	42+165V	50,130
第4クール	令和4年 2月24日～令和4年 3月 6日	17	19,890
第5クール	令和4年 3月14日～令和4年 3月20日	31+90V	36,810
第6クール	令和4年 3月21日～令和4年 3月27日	28	32,760
第7クール	令和4年 4月 4日～令和4年 4月17日	42	49,140
第8クール	令和4年 4月18日～令和4年 5月 1日	59	69,030
合計		293+84V	343,314

※ 1箱当たり195V、1V当たり6回換算

※ 1人当たり1回接種

【モデルナ社】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和4年1月24日～令和4年1月30日	620	93,000
第3クール	令和4年2月21日～令和4年2月26日	160	24,000
第4クール	令和4年3月7日～令和4年3月13日	230	34,500
第5クール	令和4年3月14日～令和4年3月20日	131	30,000
合計		1,141	171,150

※ 1箱当たり10V、1V当たり15回換算

※ 1人当たり1回接種

ウ 4回目接種

【ファイザー社】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第3クール	令和4年7月4日～令和4年7月17日	65	76,050
合計		65	76,050

※ 1箱当たり195V、1V当たり6回換算

※ 第3クールで、第1・第2クール分のワクチンをまとめて受け取った。

【モデルナ社】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第5クール	令和4年8月22日～令和4年9月4日	15	2,250
第6クール	令和4年9月12日～令和4年9月19日	5	750
合計		20	3,000

※ 1箱当たり10V、1V当たり15回換算

エ 小児用ワクチン及び乳幼児用ワクチン

【ファイザー社（小児用）】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和4年2月21日～令和4年3月6日	50	5,000
第2クール	令和4年3月7日～令和4年3月20日	111	11,100
第3クール	令和4年4月4日～令和4年4月17日	49	4,900
第4クール	令和4年4月18日～令和4年5月1日	40	4,000
第5クール	令和4年5月9日～令和4年5月22日	40	4,000
第6クール	令和4年5月23日～令和4年6月5日	110	11,000
第7クール	令和4年11月7日～令和4年11月20日	20	2,000
第11クール	令和5年5月22日～令和5年6月4日	6	600
合計		426	42,600

※ 1箱当たり10V、1V当たり10回換算

【ファイザー社（乳幼児用）】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和4年10月24日～令和4年11月6日	10	1,000
第3クール	令和4年11月21日～令和4年12月4日	35	3,500
第4クール	令和5年4月3日～令和5年4月16日	21	2,100
第5クール	令和5年5月8日～令和5年5月21日	30	3,000
合計		96	9,600

※ 1箱当たり10V、1V当たり10回換算

(2) オミクロン株 (BA.1及びBA.4-5)

【ファイザー社 BA.1（12歳以上用）】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和4年9月19日～令和4年9月25日	50	58,500
第2クール	令和4年9月26日～令和4年10月2日	10	11,700
第3クール	令和4年10月3日～令和4年10月9日	78	91,260
合計		138	161,460

※ 1箱当たり195V、1V当たり6回換算

【ファイザー社 BA.4-5（12歳以上用）】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和4年10月13日～令和4年10月16日	24	28,080
第2クール	令和4年10月17日～令和4年10月30日	94	109,980
第3クール	令和4年10月31日～令和4年11月13日	94	109,980
第4クール	令和4年11月14日～令和4年11月27日	23	26,910
第4-2クール	令和4年12月12日～令和4年12月18日	14	16,380
合計		249	291,330

※ 1箱当たり195V、1V当たり6回換算

【ファイザー社小児用 BA.4-5】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和5年3月8日～令和5年3月10日	5	500
第2クール	令和5年3月13日～令和5年3月26日	18	1,800
第3クール	令和5年4月3日～令和5年4月16日	31	3,100
第4クール	令和5年4月17日～令和5年4月30日	31	3,100
合計		85	8,500

※ 1箱当たり10V、1V当たり10回接種分

【モデルナ社 BA. 1（18歳以上用）】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和4年9月19日～令和4年9月25日	105	5,250
第2クール	令和4年9月26日～令和4年10月2日	78	3,900
合計		183	9,150

※ 1箱当たり10V、1V当たり5回換算

【モデルナ社 BA. 4-5（18歳以上用）】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和4年11月28日～令和4年12月11日	35	1,750
第2クール	令和4年12月12日～令和4年12月18日	20	1,000
第3クール	令和4年12月19日～令和4年12月25日	74	3,700
第5クール	令和5年4月24日～令和5年4月30日	312	15,600
第8クール	令和5年5月22日～令和5年5月28日	78	3,900
第9クール	令和5年5月29日～令和5年6月4日	306	15,300
第10クール	令和5年6月5日～令和5年6月11日	214	10,700
第11クール	令和5年6月12日～令和5年6月18日	222	11,000
第12クール	令和5年6月19日～令和5年6月25日	156	7,800
第13クール	令和5年6月26日～令和6年7月2日	162	8,100
合計		1,579	78,950

※ 1箱当たり10V、1V当たり5回換算

(3) オミクロン株 (XBB. 1.5)

【ファイザー社 XBB. 1.5】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和5年9月4日～令和5年9月10日	13+85V	9,870
第2クール	令和5年9月11日～令和5年9月17日	47	33,840
第3クール	令和5年9月18日～令和5年9月24日	52	37,440
第4クール	令和5年9月25日～令和5年10月1日	47	33,840
第7クール	令和5年10月16日～令和5年10月22日	19+25V	13,830
第8クール	令和5年10月23日～令和5年10月29日	39	28,080
第9クール	令和5年10月30日～令和5年11月5日	21	15,120
第12クール	令和5年12月11日～令和5年12月24日	5	3,600
合計		243+110V	175,620

※ 1箱当たり120V、1V当たり6回換算

【ファイザー社小児用 XBB. 1. 5】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和5年 9月18日～令和5年 9月24日	4+7V	470
第2クール	令和5年 9月25日～令和5年10月 1日	17	1,700
第3クール	令和5年10月 2日～令和5年10月 8日	2	200
第4クール	令和5年11月13日～令和5年11月26日	19	1,900
合計		42+7V	4,270

※ 1箱当たり10V、1V当たり10回接種

【ファイザー社乳幼児用 XBB. 1. 5】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和5年 9月25日～令和5年10月 1日	2	200
第2クール	令和5年10月 2日～令和5年10月 8日	10	1,000
第3クール	令和5年11月20日～令和5年11月26日	8	800
第4クール	令和5年11月27日～令和5年12月10日	6	600
合計		26	2,600

※ 1箱当たり10V、1V当たり10回換算

【モデルナ社 XBB. 1. 5】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和5年 9月25日～令和5年10月 1日	106	5,300
第2クール	令和5年10月 2日～令和5年10月 8日	112	5,600
第3クール	令和5年10月 9日～令和5年10月15日	286	14,300
合計		504	25,200

※ 1箱当たり10V、1V当たり5回換算（12歳以上に接種する場合）

【第一三共社 XBB. 1. 5】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第1クール	令和5年 9月25日～令和5年10月 1日	100	400
第3クール	令和5年10月 9日～令和5年10月15日	300	1,200
合計		400	1,600

※ 1箱当たり2V、1V当たり2回換算

(4) その他

【武田社（ノバボックス）】

供給期間		箱数	接種回数 換算
第3クール	令和4年11月28日～令和4年12月11日	10	100
第7クール	令和4年12月12日～令和4年12月18日	35	350
第8クール	令和4年12月19日～令和4年12月25日	10	100
第10クール	令和5年4月24日～令和5年4月30日	5	50
第14クール	令和5年5月22日～令和5年5月28日	35	350
第16クール	令和5年5月29日～令和5年6月4日	10	100
第18クール	令和5年6月5日～令和5年6月11日	12	120
第20クール	令和5年6月12日～令和5年6月18日	20	200
第24クール	令和5年9月18日～令和5年9月26日	10	100
合計		147	1,470

※1箱当たり1V、1V当たり10回換算

6 ワクチンの自治体間での融通

(1) 本市で有効活用するため融通を受けたもの（融通元で有効期限内に使用予定がない）

ワクチンの種類	融通日	融通量 (接種回数換算)	融通元
ファイザー社（従来株）	令和3年10月22日～ 令和3年12月16日	13,608	他自治体の医療機関
モデルナ社（従来株）	令和4年 1月17日	300	神奈川県
モデルナ社（従来株）	令和4年 3月 3日	10,500	綾瀬市
モデルナ社（従来株）	令和4年 4月 4日	4,500	横浜市（交換）
モデルナ社（従来株）	令和4年 7月27日～ 令和4年 8月 4日	18,000	川崎市

(2) 本市で接種に必要なため融通を受けたもの

ワクチンの種類	融通日	融通量 (接種回数換算)	融通元
ファイザー社（従来株）	令和3年11月17日	144	川崎市
武田社（ノババックス）	令和4年 7月14日	400	神奈川県
武田社（ノババックス）	令和5年 2月22日	200	神奈川県
武田社（ノババックス）	令和5年 5月 8日	100	綾瀬市

(3) 他自治体から融通の要請があり融通したもの

ワクチンの種類	融通日	融通量 (接種回数換算)	融通元
モデルナ社 (BA. 4-5)	令和5年5月 8日	2,500	綾瀬市
ファイザー社 (BA. 4-5)	令和5年6月12日	9,714	川崎市
ファイザー社(小児用 BA. 4-5)	令和5年7月11日	1,600	川崎市
ファイザー社(小児用 BA. 4-5)	令和5年7月11日	2,400	横浜市
ファイザー社 (乳幼児用 XBB. 1.5)	令和6年1月19日	150	川崎市
ファイザー社 (小児用 XBB. 1.5)	令和6年1月24日	200	厚木市
ファイザー社 (乳幼児用 XBB. 1.5)	令和6年1月24日	200	厚木市

7 ワクチンの廃棄状況

接種するワクチンの切替え及び接種終了に伴い、使用せずに廃棄したワクチン

ワクチンの種類	バイアル数	接種回数換算
ファイザー社（従来株）	9,835	59,010
ファイザー社（小児用従来株）	411	4,110
ファイザー社（乳幼児用従来株）	377	3,770
ファイザー社（BA. 1）	202	1,212
ファイザー社（BA. 4-5）	0	0
ファイザー社（小児用 BA. 4-5）	68	680
ファイザー社（XBB. 1. 5）	1,248	7,488
ファイザー社（小児用 XBB. 1. 5）	76	760
ファイザー社（乳幼児用 XBB. 1. 5）	27	270
モデルナ社（従来株）	42	630
モデルナ社（BA. 1）	470	2,350
モデルナ社（BA. 4-5）	18	90
モデルナ社（XBB. 1. 5）	13	65
第一三共社（XBB. 1. 5）	556	1,112
武田社（ノババックス）	8	80

8 クーポン券（接種券）の随時発送（一斉発送以外の対応）

（単位：件）

事由	初回 接種券	3回目 接種券	4回目 接種券	5回目 接種券	6回目 接種券	7回目 接種券
高齢者施設等への先行送付数	未集計	7,969	4,545	1,773	2,343	1,119
転入者など、前回の接種記録が確認できない方への発送数	856	13,046	6,230	2,781	1,305	503
米軍敷地内で接種した方への発送数	—	285	147	—	—	—
再発行数	5,928	3,685	2,573	2,018	1,396	325

9 ワクチン接種コールセンター

（1）受電件数

ア 令和2年度

3月：546件

イ 令和3年度（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3,293	78,885	92,804	57,268	47,260	43,623	30,216	14,213	13,918	29,309	59,211	26,029

ウ 令和4年度（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
15,828	9,380	30,120	53,605	26,784	11,254	18,347	64,366	18,505	6,939	4,094	4,651

エ 令和5年度（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5,021	35,318	19,915	5,869	2,233	33,307	22,367	12,674	3,432	1,364	2,182	1,534

(2) 主な問合せ内容

ア 令和3年度

- ・初回接種関連（クーポン券（接種券）の発送時期、接種会場、接種開始時期）
- ・接種予約（キャンセル・変更を含む）
- ・クーポン券（接種券）関連（不着・紛失による再発行手続き依頼、発送時期等）
- ・3回目接種関連（制度全般、予約・変更・キャンセル）

イ 令和4年度

- ・3～5回目接種関連（制度全般、予約・変更・キャンセル）
- ・指定方式関連（制度全般、予約変更・キャンセル）
- ・接種券発行申請（基礎疾患・転入者・紛失等）
- ・接種証明・ワクチンパスポート関連（問合せ、発行申請）

ウ 令和5年度

- ・令和5年春・秋開始接種関連（制度全般、予約・変更・キャンセル）
- ・指定方式関連（制度全般、予約変更・キャンセル）
- ・接種券発行申請（基礎疾患・転入者・紛失等）
- ・接種証明・ワクチンパスポート関連（制度全般、発行申請）

10 個別接種協力医療機関一覧

※色付きは第一三共社ワクチン接種実施機関

No	医療機関名	区	所在地	12歳以上	小児	乳幼児
1	二本松医院	緑区	相原 5-1-26	○	○	○
2	相原病院	緑区	相原 5-12-5	○		
3	相模原市国民健康保険青根診療所	緑区	青根 1837-1	○		
4	相模原市立青野原診療所	緑区	青野原 2015-2	○		
5	よしむらクリニック	緑区	大島 866-3	○		
6	晃友内科整形外科	緑区	大島 1585-5	○		
7	晃友脳神経外科眼科病院	緑区	大島 1605-1	○		
8	相和病院	緑区	大島 1752	○		
9	内科小児科山本医院	緑区	大島 3263-1	○		
10	みずじゅんクリニック	緑区	大山町 1-22	○		
11	相模原市立藤野診療所	緑区	小淵 1656-1	○		
12	晃友上九沢クリニック	緑区	上九沢 4	○		
13	城山すずきクリニック	緑区	川尻 1424-1	○		
14	広瀬病院	緑区	久保沢 2-3-16	○		
15	佐野川クリニック	緑区	佐野川 3440-5	○		
16	下九沢内科クリニック	緑区	下九沢 1381-1	○		
17	ひらお耳鼻咽喉科	緑区	下九沢 1912-1	○		
18	相模原市立千木良診療所	緑区	千木良 852-8	○	○	
19	りつのクリニック	緑区	鳥屋 1162-1	○		
20	いざなぎ診療所	緑区	長竹 1189-4	○		
21	相模原赤十字病院	緑区	中野 256	○	○	○
22	千島クリニック	緑区	西橋本 4-8-41	○		
23	内科クリニックこばやし	緑区	西橋本 5-1-1 ラ・フロール 3F	○		
24	すなおしこどもクリニック	緑区	西橋本 5-1-1 ラ・フロール 3F	○	○	○
25	浮田医院	緑区	二本松 1-6-2	○		
26	真島医院	緑区	二本松 4-24-32-2	○		
27	矢田内科小児科医院	緑区	橋本 2-3-6	○		
28	山内メディカルクリニック	緑区	橋本 2-11-12	○		
29	よこ田こどもクリニック	緑区	橋本 3-11-2 小池ビル 1F	○	○	○
30	しなだ呼吸器循環器クリニック	緑区	橋本 3-14-1	○		
31	岡部クリニック	緑区	橋本 3-15-4	○		
32	橋本クリニック	緑区	橋本 3-21-5	○		
33	西脇医院	緑区	橋本 4-5-12	○	○	
34	橋本医院	緑区	橋本 5-13-2	○		
35	橋本つつじ糖尿病内科	緑区	橋本 5-6-19	○		
36	山瀬整形外科	緑区	橋本 5-10-26	○		
37	橋本タワー耳鼻咽喉科	緑区	橋本 6-1-14	○		
38	あるて眼科クリニック	緑区	橋本 6-2-2	○		
39	鈴木内科・循環器科	緑区	橋本 6-2-2	○		
40	りつの内視鏡クリニック	緑区	橋本 6-12-7	○		

No	医療機関名	区	所在地	12歳以上	小児	乳幼児
41	はまくぼクリニック	緑区	橋本 6-20-1	○		
42	矢島医院	緑区	橋本 6-32-10	○	○	○
43	つばさクリニック橋本	緑区	橋本 6-38-5	○		
44	橋本みなみ内科本院	緑区	橋本 7-5-1	○		
45	小俣医院	緑区	橋本 8-3-37	○		
46	相模原協同病院	緑区	橋本台 4-3-1	○	○	
47	城山内科呼吸器科クリニック	緑区	原宿 4-2-70	○		
48	じゅんじゅん内科	緑区	原宿 5-23-27	○		
49	小田内科クリニック	緑区	原宿南 1-9-1	○		
50	にしさこレディースクリニック	緑区	原宿南 2-39-7	○		
51	にしさこ子どもクリニック	緑区	原宿南 2-42-1	○	○	○
52	矢吹整形外科	緑区	原宿南 2-48-18	○		
53	りつの医院	緑区	東橋本 2-19-9	○	○	○
54	相模原市国民健康保険日連診療所	緑区	日連 1037-1	○	○	○
55	ふじの温泉病院	緑区	牧野 8147-2	○		
56	森田病院	緑区	三ヶ木 627	○		
57	にしもと脳神経外科クリニック	緑区	向原 4-2-3	○		
58	梶原医院	緑区	与瀬 1091	○	○	
59	原田医院	緑区	与瀬本町 21-3	○		
60	相模原市国民健康保険内郷診療所	緑区	若柳 1207	○		
61	青葉ふたまたクリニック	中央区	青葉 3-24-1	○		
62	総合相模更生病院	中央区	小山 3429	○		
63	おぐち子どもクリニック	中央区	鹿沼台 1-7-7		○	○
64	ふちのべ整形外科クリニック	中央区	鹿沼台 1-11-8	○		
65	久保寺整形外科	中央区	鹿沼台 1-15-9	○		
66	きたむら淵野辺クリニック	中央区	鹿沼台 2-10-15	○		
67	もろほし整形外科クリニック	中央区	鹿沼台 2-10-16	○		
68	尾形内科・循環器科	中央区	鹿沼台 2-11-5	○		
69	かぬまだいけやきクリニック	中央区	鹿沼台 2-18-6	○		
70	あべクリニック	中央区	鹿沼台 2-18-20	○		
71	かんの耳鼻咽喉科	中央区	鹿沼台 2-21-12	○	○	
72	たてのクリニック	中央区	上溝 4-14-6	○	○	○
73	中村病院	中央区	上溝 6-18-39	○		
74	関医院	中央区	上溝 6-20-15	○		
75	まつざわクリニック	中央区	上溝 2179-4	○	○	
76	上溝内科クリニック	中央区	上溝 3175-1	○		
77	さがみはらファミリークリニック	中央区	上溝 3956-1	○		
78	せきね小児科クリニック	中央区	上溝 3175-1 かみみぞク リニックビル 2F		○	
79	かみみぞ中央診療所	中央区	上溝 3926-10	○	○	
80	さがみはらファミリークリニック	中央区	上溝 3956-1	○		

No	医療機関名	区	所在地	12歳以上	小児	乳幼児
81	ふちのべ内科クリニック	中央区	共和 1-3-40	○		
82	つちはし内科クリニック	中央区	共和 1-6-30	○		
83	おち耳鼻咽喉科	中央区	相模原 1-1-19	○	○	
84	相模原ステーションクリニック	中央区	相模原 1-1-19	○		
85	大場内科クリニック	中央区	相模原 1-2-6	○		
86	相模原東クリニック	中央区	相模原 2-1-5-2F	○		
87	かながわ循環器内科	中央区	相模原 3-6-6-1F	○		
88	さがみはら佐とうクリニック	中央区	相模原 3-6-6-2F	○		
89	藤野こどもクリニック予防接種・健診室	中央区	相模原 3-6-6-4F	○	○	○
90	さがみこどもアレルギークリニック	中央区	相模原 3-9-1	○	○	○
91	にいの整形外科	中央区	相模原 3-12-9	○		
92	山田クリニック	中央区	相模原 3-12-9	○	○	
93	さがみ仁和会病院	中央区	相模原 4-11-4	○		
94	高井内科クリニック	中央区	相模原 5-7-20	○		
95	西門クリニック	中央区	相模原 6-18-13	○	○	
96	相模原クリニック	中央区	相模原 7-5-5	○		
97	かなもり内科	中央区	相模原 8-1-1	○		
98	さがみリハビリテーション病院	中央区	下九沢 54-2	○		
99	めぐみクリニック	中央区	下九沢 945-1	○		
100	西村クリニック	中央区	すすきの町 36-17	○		
101	清新キッズクリニック	中央区	清新 6-1-20	○	○	
102	田名整形外科クリニック	中央区	田名 1953	○		
103	小野内科医院	中央区	田名 3198-3	○	○	
104	羽田内科クリニック	中央区	田名 4434-4	○		
105	宮田医院	中央区	田名 5450-3	○	○	
106	うめざわクリニック	中央区	田名塩田 2-16-33	○		
107	田名病院	中央区	田名塩田 3-14-36	○		
108	しながわ小児クリニック	中央区	中央 4-3-24	○	○	○
109	相模原記念クリニック	中央区	中央 4-12-3	○		
110	とね皮膚科クリニック	中央区	中央 6-5-16	○		
111	相模中央クリニック	中央区	中央 6-9-23	○		
112	千代田耳鼻咽喉科クリニック	中央区	千代田 1-4-3	○		
113	ちはるハートクリニック	中央区	千代田 3-2-18	○		
114	千代田クリニック	中央区	千代田 4-4-10	○		
115	やまうち医院	中央区	千代田 6-1-18	○		
116	斉藤医院	中央区	東淵野辺 1-13-11	○		
117	ひぐち内科・消化器	中央区	東淵野辺 5-8-9	○		
118	松崎医院	中央区	光が丘 3-7-6	○		
119	大塚内科医院	中央区	氷川町 13-1	○		
120	山川内科クリニック	中央区	富士見 5-14-12	○		
121	相模原中央病院	中央区	富士見 6-4-20	○		

No	医療機関名	区	所在地	12歳以上	小児	乳幼児
122	佐藤内科クリニック	中央区	淵野辺 1-1-12	○		
123	半沢クリニック	中央区	淵野辺 1-10-13	○	○	
124	淵野辺総合病院	中央区	淵野辺 3-2-8	○	○	
125	原田クリニック	中央区	淵野辺 3-11-17	○		
126	あだち内科クリニック	中央区	淵野辺本町 2-5-15	○		
127	ふちのべファミリークリニック	中央区	淵野辺本町 2-5-19		○	
128	かつはた整形外科クリニック	中央区	淵野辺本町 2-16-2-101	○		
129	星が丘クリニック	中央区	星が丘 4-2-60	○		
130	角中クリニック	中央区	緑が丘 1-21-14	○		
131	林クリニック	中央区	緑が丘 2-28-3	○		
132	あさばクリニック	中央区	南橋本 1-5-19	○		
133	南橋本駅前耳鼻咽喉科	中央区	南橋本 1-12-14	○		
134	林内科クリニック	中央区	南橋本 1-12-14	○	○	
135	サザン小児科クリニック	中央区	南橋本 1-17-17 サザンスクエア内	○	○	
136	永井こども医院	中央区	矢部 2-30-3	○	○	
137	青山内科医院	中央区	矢部 3-16-14	○		
138	上溝つつじ糖尿病内科	中央区	陽光台 2-1-3	○		
139	陽光台小林こどもクリニック	中央区	陽光台 3-18-12	○	○	
140	箕岡医院	中央区	横山 3-10-5	○	○	
141	相模原みらいキッズクリニック	中央区	横山 3-16-3	○	○	
142	竹吉内科クリニック	中央区	横山 3-27-3	○		
143	てるて産科クリニック	中央区	横山台 1-4-1	○		
144	横山台メディカルクリニック	中央区	横山台 2-5-1-3F	○		
145	AOI 湘北病院	中央区	横山台 2-18-41	○		
146	竹村クリニック	南区	旭町 23-13	○		
147	麻溝台内科・消化器クリニック	南区	麻溝台 4-10-14	○		
148	平石こどもクリニック	南区	麻溝台 4-10-14	○	○	○
149	中野医院	南区	麻溝台 5-17-10	○		
150	小児科・内科緒方医院	南区	新磯野 1-43-16	○	○	○
151	丘整形外科病院	南区	新磯野 2-7-10	○		
152	荘加医院	南区	新磯野 3-32-9	○		
153	グリーンパーク内科クリニック	南区	新磯野 4-5-6-2	○		
154	介護老人保健施設のどか	南区	新磯野 5-36-1	○		
155	磯部クリニック	南区	磯部 941	○	○	
156	うのもり内科クリニック	南区	鵜野森 1-16-15	○		
157	細田クリニック	南区	鵜野森 1-29-8	○		
158	大野台クリニック	南区	大野台 6-19-12-2F	○		
159	相模原南病院	南区	大野台 7-10-7	○		
160	豊田内科クリニック	南区	大野台 7-29-5	○		
161	ふるき耳鼻咽喉科	南区	上鶴間 1-4-32	○		

No	医療機関名	区	所在地	12歳以上	小児	乳幼児
162	佃医院	南区	上鶴間 5-4-12	○	○	
163	くぬぎ台クリニック	南区	上鶴間 7-2-12	○		
164	東林間かねしろ内科クリニック	南区	上鶴間 7-6-2	○		
165	東林間駅前ほりえクリニック	南区	上鶴間 7-6-4	○		
166	東芝林間病院	南区	上鶴間 7-9-1	○		
167	やぐちメディカルクリニック	南区	上鶴間本町 1-38-30	○		
168	大山小児科	南区	上鶴間本町 2-10-11	○		
169	本田医院	南区	上鶴間本町 2-10-15	○		
170	さいとう内科医院	南区	上鶴間本町 4-48-3	○		
171	菅産婦人科医院	南区	上鶴間本町 5-4-16	○	○	
172	上鶴間ファミリークリニック	南区	上鶴間本町 8-44-20	○	○	
173	上鶴間内科クリニック	南区	上鶴間本町 9-2-15 中和田クリニックビル 101	○		
174	河路内科クリニック	南区	古淵 1-6-10	○		
175	こぶち小児科	南区	古淵 2-3-7T&T 第2ビル	○	○	
176	古淵アットホームクリニック	南区	古淵 2-3-7T&T 第2ビル 105	○	○	
177	いつもジェネラルクリニック	南区	古淵 2-16-15	○		
178	阪クリニック	南区	古淵 2-17-3	○		
179	ムカエ内科	南区	古淵 3-12-3	○		
180	宮崎クリニック	南区	古淵 3-18-13	○		
181	新津谷クリニック	南区	古淵 3-26-17	○		
182	阿部内科クリニック	南区	相模大野 3-3-1	○		
183	相模大野こどもクリニック	南区	相模大野 3-3-1	○	○	○
184	平井クリニック	南区	相模大野 3-11-5	○		
185	相模大野整形・形成外科	南区	相模大野 3-11-5	○		
186	大木皮ふ科クリニック	南区	相模大野 3-11-9	○		
187	おおくさ泌尿器・内科クリニック	南区	相模大野 3-13-13	○		
188	相模大野内科・腎クリニック	南区	相模大野 3-13-15	○		
189	やまぎしクリニック相模大野	南区	相模大野 3-14-20	○	○	
190	まはろクリニック	南区	相模大野 3-15-20	○		
191	相模原町田血管外科クリニック	南区	相模大野 3-15-22	○		
192	なすの整形外科クリニック	南区	相模大野 4-5-5	○		
193	谷口台医院	南区	相模大野 5-4-14	○	○	○
194	あまのクリニック眼科内科	南区	相模大野 5-18-2	○		
195	松谷こども&内科クリニック	南区	相模大野 5-27-8	○	○	○
196	清水医院	南区	相模大野 5-29-16	○		
197	山崎こどもクリニック	南区	相模大野 6-2-1	○	○	○
198	さがみ生協病院	南区	相模大野 6-2-11	○		
199	正木クリニック相模大野	南区	相模大野 6-15-18	○		
200	相模大野南口あおクリニック	南区	相模大野 7-6-8-1 階	○		

No	医療機関名	区	所在地	12歳以上	小児	乳幼児
201	わたせ耳鼻咽喉科	南区	相模大野 7-6-13	○		
202	木村医院	南区	相模大野 7-12-9	○	○	
203	パークスクエアクリニック	南区	相模大野 7-35-1	○		
204	のんのキッズクリニック	南区	相模大野 8-5-9 PEACHFORT1F	○		
205	ミオ医院	南区	相模台 2-16-21	○		
206	中沢内科医院	南区	相模台 4-14-18	○		
207	北村ファミリークリニック	南区	相模台 7-36-23	○	○	
208	国立病院機構相模原病院	南区	桜台 18-1		○	
209	志村クリニック	南区	下溝 673-1	○		
210	馬嶋医院	南区	下溝 722-1	○	○	○
211	加來クリニック	南区	下溝 756-6	○		
212	新戸診療所	南区	新戸 1717	○	○	○
213	滝島医院	南区	相南 1-17-27	○	○	
214	相南キッズクリニック	南区	相南 1-22-6 北野医療センター 2F	○	○	
215	田辺整形外科	南区	相南 4-17-11	○		
216	さがみ循環器クリニック	南区	相南 4-21-15	○		
217	井村クリニック	南区	相南 4-24-33	○		
218	まつの会診療室	南区	相武台 1-24-14	○		
219	原当麻クリニック	南区	当麻 1117-7	○		
220	西大沼皮フ科クリニック	南区	西大沼 4-8-29	○		
221	みはら医院	南区	西大沼 4-8-29	○		
222	東大沼内科クリニック	南区	東大沼 1-12-43	○		
223	奥平医院	南区	東林間 3-8-11	○		
224	角張医院	南区	東林間 3-16-14	○	○	
225	央優会レディースクリニック	南区	東林間 4-9-1	○		
226	泉家メディカルクリニック	南区	東林間 4-9-6	○		
227	ひがしりんかんたけのこ耳鼻咽喉科	南区	東林間 5-1-1-2F	○		
228	かめやま内科医院	南区	東林間 5-1-8	○		
229	東林間整形外科	南区	東林間 5-2-9	○		
230	もくお皮フ科・泌尿器科クリニック	南区	東林間 5-6-4	○		
231	やまもとクリニック	南区	東林間 5-13-8	○		
232	林間こどもクリニック	南区	東林間 7-1-1	○	○	○
233	窪田医院	南区	文京 2-19-17	○		
234	みそのハートクリニック	南区	御園 2-10-15	○		
235	みその生活支援クリニック	南区	御園 4-15-10	○		
236	博愛医院	南区	南台 3-12-15	○		
237	やまとく整形外科	南区	南台 5-3-1	○		
238	おださが小児アレルギー科	南区	南台 5-11-19 ペアード・オダカ 304	○	○	○

No	医療機関名	区	所在地	12歳以上	小児	乳幼児
239	フォレストクリニックオダサガ内科	南区	南台 5-11-19	○		
240	南台医院	南区	南台 5-12-30	○		
241	武井小児科医院	南区	南台 5-15-7	○	○	○
242	しのき医院	南区	南台 6-8-15	○		
243	油井クリニック	南区	豊町 16-5	○		
244	黒河内病院	南区	豊町 17-36	○		
245	田原メディカルクリニック	南区	若松 3-48-17	○		
246	佐藤医院	南区	若松 4-17-18	○	○	○

【協力医療機関数】

年齢区分	区ごとの医療機関数		
	緑区	中央区	南区
12歳以上	60	82	100
5～11歳	12	24	25
6か月～4歳	8	5	12

【武田社（ノババックス）ワクチン接種協力医療機関】

区	医療機関名
緑区	内科クリニックこばやし
中央区	藤野こどもクリニック予防接種・健診室
南区	平井クリニック

【モデルナ社ワクチン接種協力医療機関】

区	医療機関名
緑区	相模原赤十字病院（乳幼児初回接種のみ）
中央区	たてのクリニック

1.2 基礎疾患の定義

基礎疾患を有する方の定義は次のとおり

- (1) 以下の病気や状態の方で、通院または入院している者
- ア 慢性の呼吸器の病気
 - イ 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
 - ウ 慢性の腎臓病
 - エ 慢性の肝臓病（肝硬変等）
 - オ インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
 - カ 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
 - キ 免疫の機能が低下する病気（治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む。）
 - ク ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
 - ケ 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
 - コ 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害など）
 - サ 染色体異常
 - シ 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
 - ス 睡眠時無呼吸症候群
 - セ 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）
- (2) 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の者
- ※BMI=体重（キロ）÷身長（メートル）÷身長（メートル）
- ※BMI 30の目安：身長170センチで体重87キロ、身長160センチで体重77キロ

※ 令和5年5月8日から以下のとおり改正

- ① 心臓、肝臓、腎臓又は呼吸器に慢性の機能の障害を有する者
- ② 免疫の機能を低下させる疾患にかかっている者
- ③ 免疫の機能を抑制する治療を受けている者
- ④ 免疫異常に伴う神経疾患又は神経筋疾患にかかっている者
- ⑤ 神経疾患又は神経筋疾患を原因とする身体機能の低下が認められる者
- ⑥ 染色体に異常を有する者
- ⑦ 血液疾患にかかっている者（18歳以上であって、鉄欠乏性貧血にかかっている者を除く。）
- ⑧ 18歳以上であって、インスリンその他の糖尿病治療薬を用いた糖尿病の治療を受けている者又は合併症を引き起こしている糖尿病の患者
- ⑨ 18歳以上であって、睡眠時無呼吸症候群の患者
- ⑩ 18歳以上であって、重い精神疾患にかかっている者
- ⑪ 18歳以上であって、知的障害を有する者
- ⑫ 18歳以上であって、BMIが30以上である者
- ⑬ 18歳未満であって、代謝性疾患にかかっている者
- ⑭ 18歳未満であって、悪性腫瘍の患者
- ⑮ 18歳未満であって、膠原病の患者
- ⑯ 18歳未満であって、内分泌疾患にかかっている者
- ⑰ 18歳未満であって、消化器疾患にかかっている者
- ⑱ ①から⑰までに掲げる者のほか、新型コロナウイルス感染症にかかった場合に重症化するおそれ大きいと医師が認める者

1.3 医療従事者等の定義

医療従事者等の定義は次のとおり

- (1) 病院、診療所において新型コロナウイルス感染症患者（疑い患者を含む。以下同じ。）に頻りに接する機会のある医師その他の職員
※診療科、職種は限定しない。（歯科も含まれる）
- (2) 薬局において新型コロナウイルス感染症患者に頻りに接する機会のある薬剤師その他の職員（登録販売者含む。）
- (3) 新型コロナウイルス感染症患者を搬送する救急隊員等
- (4) 自治体等の新型コロナウイルス感染症対策業務において、新型コロナウイルス感染症患者に頻りに接する感染症対策や予防接種業務を行う者

1.4 高齢者施設等従事者の定義

高齢者施設等の従事者「対象施設・サービス等」は次のとおり

(1) 介護保険施設

介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院

(2) 居住系介護サービス

特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護

(3) 老人福祉法による施設

養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム

(4) 高齢者住まい法による住宅

サービス付き高齢者向け住宅

(5) 生活保護法による保護施設

救護施設、更生施設、宿所提供施設

(6) 障害者総合支援法による障害者支援施設等

障害者支援施設、共同生活援助事業所、重度障害者等包括支援事業所（共同生活援助を提供する場合に限る）、医療型障害児入所施設、福祉型障害児入所施設、福祉ホーム

(7) その他の社会福祉法等による施設

社会福祉住居施設（日常生活支援住居施設を含む）、生活困窮者・ホームレス自立支援センター、生活困窮者一時宿泊施設、原子爆弾被爆者養護ホーム、生活支援ハウス、婦人保護施設

(8) 居宅サービス等（介護）

訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、居宅療養管理指導、通所介護、地域密着型通所介護、療養通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、福祉用具貸与・販売、居宅介護支援

※各介護予防サービス及び介護予防・日常生活支援総合事業（指定サービス・介護予防ケアマネジメント）を含む。

(9) 訪問系・通所系サービス（障害福祉）

居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護、重度障害者等包括支援（訪問系サービス等を提供するもの）、自立生活援助、短期入所、療養介護、生活介護、自立訓練（機能訓練・生活訓練）、就労移行支援、就労継続支援（A型、B型）、就労定着支援、計画相談支援、地域移行支援、地域定着支援、障害児相談支援、福祉型児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援

※地域生活支援事業（訪問入浴サービス、移動支援事業、意思疎通支援事業、専門性の高い意思疎通支援を行う者の派遣事業、地域活動支援センター、日中一時支援、盲人ホーム、生活訓練等、相談支援事業）を含む。

1 5 報道発表資料及び議会提供資料一覧

(◆＝議会提供のみ)

(1) 令和3年度

No.	発表日	件名(概要)
1	令和3年 1月 6日	新型コロナウイルス感染症対策に係る組織体制の整備について (新型コロナウイルスワクチン接種推進班の設置)
2	2月 9日	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る実施方式及び体制強化について (実施方式を個別接種・集団接種・訪問接種とする。新型コロナウイルスワクチン接種班を21人体制へ増員)
3	2月15日	新型コロナウイルスワクチン接種に係る取組状況等について (個別・集団・訪問各接種、クーポン券、コールセンター、予約について)
4	2月26日	新型コロナウイルスワクチン接種に関するコールセンターの開設について
5	3月 5日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場について
6	3月15日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場における運営訓練について
7	4月 8日	新型コロナウイルスワクチンの接種が始まります
8	4月20日	新型コロナウイルスワクチン集団接種の開始について
9	5月12日	新型コロナウイルスワクチン接種の実施スケジュール等について
10	5月13日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付状況について (本日の受付終了と受付状況)
11	5月17日	新型コロナウイルスワクチン集団接種の実施結果等について (2回目の予約を自動予約へ変更)
12	5月19日	新型コロナウイルスワクチン個別接種における予約方法等について
13	5月20日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付状況について (本日の受付終了、受付状況、次回の予約受付日)
14	5月21日	新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンターの電話番号増設について
15	5月27日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付状況について (本日の受付終了、受付状況、次回の予約受付日)
16	5月31日	新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化等について (集団接種会場の増設、開設日の拡大、今後の予約受付日、クーポン券発送時期)
17	6月 7日	新型コロナウイルスワクチン接種の更なる加速化に向けた専管組織の設置等について (新型コロナウイルスワクチン接種推進担当部長、新型コロナウイルスワクチン接種推進課の設置。担当職員の増員。ワクチン接種業務を3班体制)
18	6月11日	新型コロナウイルスワクチン臨時集団接種会場の増設等について (臨時集団接種会場の増設、今後の予約受付日、クーポン券発送時期、専用コールセンターの回線数増設)

19	6月15日	新型コロナウイルスワクチン接種に係る優先集団接種会場の設置及び予約支援について (75歳以上の優先集団接種会場設置、予約支援について)
20	6月18日	新型コロナウイルスワクチン接種に係る基礎疾患を有する方への対応及び64歳から満12歳までの方へのクーポン券(接種券)の発送等について
21	6月23日	新型コロナウイルスワクチン集団接種会場行き無料送迎シャトルバスの運行及び市関係機関等によるワクチン接種予約代行について
22	6月25日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付等について (今後の予約受付日、集団接種会場の空き予約枠の対応)
23		新型コロナウイルスワクチン接種予約に係る二重予約について
24	6月29日	集団接種会場における冷蔵庫内の温度上昇に伴う新型コロナウイルスワクチンの廃棄について
25	7月1日	高齢者施設の入所者に対する新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種について
26	7月5日	新型コロナウイルスワクチン接種を希望される75歳以上の方への対応及び臨時集団接種会場の増設等について
27	7月11日	集団接種会場における冷蔵庫内の適正温度超過に伴う新型コロナウイルスワクチンの廃棄について
28	7月15日	新型コロナウイルスワクチンの供給量減少に伴う接種体制の見直し等について
29	7月21日	新型コロナウイルスワクチン予防接種証明書(ワクチンパスポート)の発行について
30	8月3日	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付及び優先接種対象の追加について (今後の予約受付日、柔道整復師等の優先接種)
31	8月6日	新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の臨時予約の受付について (集団接種会場を増設し、臨時予約を受付)
32	8月16日	新型コロナウイルスワクチン接種体制の強化等について (大規模集団接種会場の設置、交通利便性の高い会場における夜間接種の実施)
33	8月23日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場におけるワクチンの調製誤りに伴う廃棄について
34	8月25日	新型コロナウイルスワクチン接種の更なる体制強化について (大規模集団接種会場の追加、妊婦等への優先接種開始、障害者の臨時接種会場設置)
35	8月26日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場における濃度不足のワクチン接種の疑いについて
36	9月13日	新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場の実施日等の拡充について
37	9月14日	新型コロナウイルスワクチンの異物(白い浮遊物)の確認について

38	9月17日	受験生向け新型コロナウイルスワクチン接種の優先予約の実施について
39	9月21日	新型コロナウイルスワクチン接種に係る「ワクチンロスふせぎ隊」の募集について
40	10月 5日	新型コロナウイルスワクチンの予約無し接種の実施及び2回目の接種完了を見据えた接種体制について
41	10月15日	新型コロナウイルスワクチンの11月の接種体制等について (11月の集団接種会場、予約受付の開始日、接種期間の変更等)
42	10月19日	市内医療機関での新型コロナウイルスワクチンの誤接種について
43	10月20日	新型コロナウイルスワクチンの予約無し接種の終了について
44	10月29日	11月の新型コロナウイルスワクチン接種予約の追加受付について
45	11月 9日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種の実施及び高齢者を対象とした予約不要の「指定方式」の導入について
46	11月11日	新型コロナウイルスワクチン接種(1・2回目接種)の予約受付について
47	11月24日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種の医療従事者等の予約受付について
48	12月22日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種の接種時期及び予約受付等について (予約支援の実施、コールセンター電話番号を4番号に増設)
49	12月27日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種「日時・会場指定方式」の受付期限の延長について
50		新型コロナウイルスワクチン接種会場の提供に対する独立行政法人国民生活センターへの感謝状の贈呈について
51	令和4年 1月12日	新型コロナウイルスワクチン接種(1・2回目接種)の2月実施分の予約受付等について
52	1月25日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種の全対象年齢での接種間隔の前倒し及び予約受付等について
53	2月 2日	新型コロナウイルスワクチン3回目接種(接種間隔6か月以上)及び3月以降の1・2回目接種の予約受付について
54	2月16日	新型コロナウイルスワクチン接種 ～小児接種(1・2回目接種)及び18歳以上の個別接種(3回目接種)のお知らせ～
55	3月10日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～ワクチン接種の加速化、利便性の向上を図る取組を進めます～ 【当日予約接種・夜間接種の実施、障害者向け接種会場の設置】
56	3月15日	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場における予約者リストの紛失について
57	3月18日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～小児及び障害児向け接種会場の設置等～

(2) 令和4年度

No.	発表日	件名(概要)
1	令和4年 4月 4日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～12歳から17歳までの方を対象とした3回目接種の開始～
2	4月14日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～3回目接種加速化に向けた取組 企業・大学等からの団体接種の予約受付を開始～
3	5月17日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～4回目接種の実施及び予約等の支援について～
4	5月18日	新型コロナウイルスワクチンの在庫状況等について
5	5月25日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～3回目接種の接種間隔の短縮及び7月以降の接種体制～
6	6月 9日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～若い世代の3回目接種加速化に向けた情報発信～
7	7月 8日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～武田社ワクチン(ノババックス)での1～3回目接種を実施します～
8	7月25日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～医療従事者及び高齢者施設等従事者への4回目接種の実施～
9	8月 4日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～集団接種会場での夜間接種の実施及び情報発信の強化～
10	8月16日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～障害者向け接種会場の設置及び接種証明書のコンビニ交付の実施～
11	9月14日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～5歳から11歳までの方へ3回目接種を開始～
12	9月16日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～オミクロン株対応ワクチンの接種を開始～
13	10月21日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～オミクロン株「BA.4-5」対応型ワクチンの接種開始、接種間隔の短縮、障害者向け接種会場の設置及び乳幼児接種の開始～
14	10月28日	「新型コロナウイルスワクチンに関するこれまでの取組について～令和3年度～」を作成しました
15	11月11日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～接種の加速化に向けた夜間接種、年末接種の実施～
16	11月16日	◆新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～南区内の集団接種会場を拡充～
17	11月18日	◆新型コロナウイルスワクチン接種証明書 コンビニ交付店舗の追加でさらに便利に!
18	12月 9日	◆新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～乳幼児対象のクーポン券(接種券)を一斉送付します～
19	令和5年 1月27日	◆マイナンバー制度の特定個人情報保護評価書(予防接種に関する事務)(案)の意見募集について

20	3月15日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～小児へのオミクロン株対応ワクチンの接種を開始～
----	-------	--

(3) 令和5年度

No.	発表日	件名 (概要)
1	令和5年 4月 7日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～重症化リスクの高い方等への令和5年春開始接種の実施～
2	8月25日	新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ ～令和5年秋開始接種の実施～

新型コロナウイルスワクチン接種に関する取組について
～総集編～

令和6年7月発行

発行・編集 相模原市健康福祉局保健衛生部疾病対策課

住所 〒252-5277

相模原市中央区中央2丁目11番15号

電話 042-769-8346（直通）

FAX 042-750-3066